

あんしんを羽ばたく力に——京急グループ

**KEIKYU**  
**HAND BOOK**  
京急グループ会社要覧 2013-2014

# 京急線沿線エリアマップ



# あんしんを飛ばたく力に — 京急グループ

「安全」。それは、鉄道を中心とした京急グループにとっての社会的使命です。すべては、「安全」を守ることで「安心」につながり、その「安心」が、未来へ飛ばたく力となる。このような想いを込めたスローガンが、この「あんしんを飛ばたく力に」です。「あんしん」という言葉によって、お客さまとともに未来を築くグループである、という宣言をし、「飛ばたく」という言葉によって、京急の躍進の象徴である「羽田」を意識させながら、さらなる前進の意思を表明します。



## CONTENTS

ごあいさつ	03	京急グループの概要	16
京急グループTOPICS	05	交通事業	17
●TOPICS 1		不動産事業	36
京急の安全に対する取り組み	05	レジャー・サービス事業	45
●TOPICS 2		流通事業	50
交通系ICカード全国相互利用サービスの開始	09	その他	55
●TOPICS 3		京急グループのCSR・その他	58
品川地区・羽田空港を中心とした事業展開	11	京急グループ会社概要・決算概要	74
●TOPICS 4		京急電鉄 会社概要	75
豊かで住みやすい沿線づくり		京急グループ 決算概要	80
～川崎エリアの取り組み～	13	京急グループ 会社概要	83
		資料	98



2013年6月に、取締役社長に就任しました、原田一之でございます。平素から格別のご高配を賜り、厚くお礼申し上げます。

当社は、おかげさまで本年2月に創立115周年を迎えることができました。これもひとえに皆さまのご支援の賜物であり、改めて感謝申し上げます。

当社グループが今後も企業価値を高め、将来にわたり成長を続けるための取り組みなどについてご説明いたします。

#### ■安全・安心なサービス・商品の提供

当社グループが提供している、鉄道、バス、タクシー、ホテル、レジャー、百貨店、ストアなど、すべての事業において、安全・安心なサービス・商品の提供が最重要であると考えております。空気があることと同じように、あたり前に「安全」であり続けることが大切であり、これまで「安全」を継続することで培ってきた皆さまからの信頼が、当社グループの最大の財産です。

「安全な京急、信頼できる京急」というご期待に応え続けていけるように、今後とも、グループ一丸となって取り組んでまいります。

#### ■品川・羽田を玄関口として、国内外の多くの人々が集う、豊かな沿線へ

当社グループは、交通の要衝として新たな街づくりが期待される品川地区および

首都圏における重要性がますます高まる羽田空港を玄関口として、沿線に広く相乗効果を波及させる事業展開の検討を進めます。

羽田空港は、今後発着回数のさらなる増大が予定されており、当社グループのビジネスチャンスが拡大することになります。当社では、京急蒲田駅付近の高架化が完了し、羽田空港アクセスの能力を最大限発揮できる態勢になっておりますので、羽田空港と直結するメリットを活用し、日本全国から、さらには世界各国から沿線へお客さまをお迎えいたします。

また、品川地区は、当社線でわずか15分と羽田空港に近く、また新幹線や山手線の主要ターミナルであり、交通の要衝であることを起爆剤として、今後、大規模な街づくりが進められる予定です。当社グループは、現在、品川地区に駅や賃貸ビル、ショッピングセンター、ホテルをはじめとした多くの資産を保有しています。これらの資産を最大限に活かした大規模な街づくりの早期実現に向けて、関係の方々との連携を深めてまいります。

また、当社線沿線は、品川・羽田空港のほかにも、川崎・横浜の産業集積地域、横浜南部・横須賀の住宅地、三浦半島・鎌倉などの自然や歴史に彩られた観光地など、国内外から注目を集める地域が数多く

あります。このような様々な顔を持つ地域は、品川や羽田空港に直結し、しかもわずか1時間圏内にあることが大きな魅力です。

このような沿線の特性を活かし、地域の発展に貢献するオフィス、商業施設および住宅の供給や、流通、生活関連サービスの提供、自治体などと連携した地域振興など、新たな取り組みを積極的に進めて、沿線価値の向上を図ります。こうした取り組みを通じて、沿線の就業人口・定住人口だけでなく、国内外からの交流人口を増加させることで、当社線沿線全域の活性化につなげ、多くの人々が集う、豊かな沿線を目指します。

中長期的には、事業環境は厳しさを増すことが予想されますが、これからも当社グループ全社員の結束力を高め、経営理念である「都市生活を支える事業を通して、新しい価値を創造し、社会の発展に貢献する」ため、たゆまぬ努力を続け、皆さまのご期待にお応えしてまいります。

2013年8月

京浜急行電鉄株式会社  
取締役社長

原田一之



# 京急の安全に対する取り組み

## 追浜駅～京急田浦駅間で発生した土砂崩落に伴う列車脱線事故を踏まえた対応について

2012年9月24日(月)23時58分に追浜駅～京急田浦駅間で発生した土砂崩落に伴う列車脱線事故により、沿線の皆さまに多大なるご迷惑をおかけしたことを深くお詫び申し上げます。この事故を踏まえた再発防止対策をご報告します。今後とも、安全・安定輸送の確保に向け引き続き取り組んでまいります。

### ■ 事故発生場所における斜面对策

#### 【事故発生から運転再開までの暫定対策】

- ① 防護柵の設置(高さ3m)
- ② 落石防止網の設置
- ③ 有人監視(24時間体制)および異常報知装置の設置
- ④ 斜面における不安定な土砂の除去および伐木



防護柵・落石防止網



有人監視(24時間体制)

#### 【通常運転再開までの恒久対策】

(2012年11月30日(金)までに完了)

- ① 当該斜面の整理  
斜面上の不安定な物を取り除き、コンクリートで表面を固めました。
- ② 防護柵の強化  
木製部分を鋼製にするとともに、高さを嵩上げ(3m→5m)しました。
- ③ 落石検知装置の設置



整理前



整理後



強化前(木製・高さ3m)



強化後(鋼鉄製・高さ5m)



落石検知装置



表示器

※落石検知装置の設置に伴い、有人監視は終了しました。

### ■ 事故発生場所以外における斜面对策

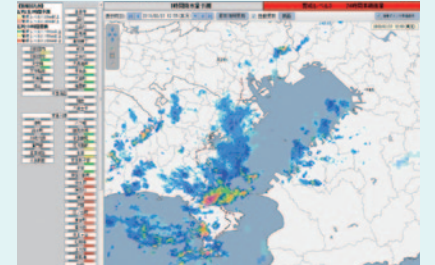
全線において、専門機関による隣接地を含めた斜面の再調査を実施し、安全を確認しました。土砂崩落箇所と類似した斜面(沢状地形)では、より安全性を高めるために、落石防護柵および落石検知装置の設置を完了しました。



### ■ 自然災害対策の強化

#### ① 運転規制の見直し

全線(斜面のない泉岳寺駅～京急川崎駅間、空港線を除く)に対象を拡大し、区間ごとに雨量が規制値に達した時点で、速度規制または運転見合わせを実施することとしました。



#### ② 気象情報システムの拡充

気象庁の「降水ナウキャスト」などを活用した気象情報システムを新たに導入しました。これにより、降水予測や土砂災害危険度予測が可能となり、運転規制および巡回強化を実施するための判断に活用します。



#### ③ 雨量計の増設

全線の降雨量をより細かく把握するため、従来の8か所に加え、新たに2か所(上大岡駅、YRP野比駅)に雨量計を増設しました。線路点検の実施など、綿密な警戒体制の判断に活用します。

### ■ 今後の対応について

今後も精力的に課題の解決に向け対応していくとともに、「防災」「減災」の両方の視点から、ハード・ソフト面においてさまざまな取り組みを進めてまいります。また、すでに改善が図られたものについては、変更内容などについて、一人一人が確実に把握をするよう、教育・訓練などの更なる充実に努めてまいります。



## 東日本大震災を踏まえた対応について

### ■ 東日本大震災以後に見直し・改善を図った主な事例

#### 1 緊急避難場所案内図

東日本大震災の対応を踏まえ、2011年度に避難誘導先の再整理を行いました。震度5強以上の地震が発生した場合、大規模火災が発生した場合、津波のおそれがある場合の3種類に分類し、それぞれにおいて駅ごとに緊急避難場所を設定し、案内図を全駅に掲出しました。



#### 2 帰宅困難者向け備蓄品の配備

大規模災害発生時に、帰宅が困難になったお客さま向けに、2012年度は全駅に、飲料水、アルミ製ブランケット、レジャーシートを配備しました。



#### 3 運行情報案内表示器の設置

2011年度に設置した品川駅・羽田空港国内線ターミナル駅・横浜駅に加え、2012年度は京急蒲田駅に新たに設置しました。当社および他社の運行状況を路線図で分かりやすく表示しています。



運行情報案内表示器

#### 4 列車停止訓練などの実施

東日本大震災発生以後、毎年3月11日に、地震災害発生時の対応を再確認するとともに、防災意識の高揚を図ることを目的として、列車停止訓練などを実施しています。



#### 5 規程類などの見直し

従来の当社の規程では、「震度6以上または100ガル以上は列車を停止させ、要注意箇所での点検」としていましたが、「震度5強以上は列車を停止させ、要注意箇所の点検」と改めました。

6 本社に対策本部室を増設  
地震災害や風水害、重大事故発生の際に、情報の共有や的確な指示・伝達が行えるよう、以前は2か所に対策本部室を設けていましたが、2011年度に本社に対策本部室を増設しました。



### 災害発生時の対応

#### 〈地震発生時〉

- ①地震を感知したら列車は停止させます。
- ②震度5強以上の場合は、要注意箇所の点検を行うため、運転再開に時間を要します。

#### 〈暴風雨接近時〉

- ①原則として風速30m/秒以上で状況により運転見合わせを行います。規制値は地形などを考慮して場所により異なります。

#### 〈お客さまの避難誘導・案内〉

- ①安全確認のため、お客さまには一旦駅構外へ出ていただくことがあります。駅構内の安全が確認できしだい、お客さまが駅構内に一時滞留できるようにします。
- ②大規模火災の有無、津波のおそれなど、災害の状況を踏まえて避難誘導やご案内を行います。
- ③自治体による帰宅困難者一時滞在施設が開設された場合、ご案内します。

### ■ 東日本大震災以前から実施していた地震に備えた対策

#### 1 耐震補強工事

地震発生時の高架橋の安全性を向上させるべく、横浜駅～南太田駅間において、耐震補強工事を行っています。2012年度は鶴見川橋梁が完成し、上大岡駅構内高架橋は店舗のリニューアル工事に合わせ、一部が完了しました。2013年度は、泉岳寺駅～北品川駅間、立会川駅～大森海岸駅間および鶴見市場駅～花園園前駅間をはじめ、補強工事を進めています。



#### 2 法面防護工事

法面防護工事（落石防護網、吹付法枠などの補強）を推進しており、2012年度は、津久井浜駅～三浦海岸駅間上り線側は完成し、京急田浦駅～安針塚駅間下り線側においては引き続き工事を進めています。



#### 3 地震計など気象観測装置の整備

地震や強風、降雨など、気象状況を的確に把握するため、さまざまな観測装置を設置しています。また、気象庁の「降水ナウキャスト」などを活用した気象情報システムおよび財団法人日本気象協会の気象情報システム（マイコス）を導入し、気象情報などの収集を図っています。



※1 2013年度に1か所増設し、16カ所19基設置しています。  
※2 2013年度に2か所増設し、10カ所に設置しています。

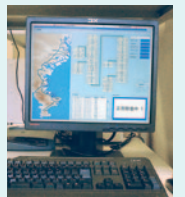
#### 4 トンネル補修工事

トンネルなど構造物の経年劣化に対しては、以前から抜本的な補修工事を実施してまいりました。2012年度では、8カ所のトンネルにおいて補修工事（覆工背面空隙注入工、断面補修工、漏水防止工）を実施しました。2013年度以降も、継続的に工事を進めてまいります。



#### 5 緊急地震速報システム

気象庁が発表する緊急地震速報を利用し、当社線に被害が予測される場合に、全列車の運転台に自動的に警音を送信することにより、運転士が列車を安全な場所に緊急停止させる「緊急地震速報システム」を2006年8月に設置し、稼働させています。



#### 6 事故などに備えた駅間の線路周辺状況図の整備

万一、駅間で列車事故などが発生した際に、駅係員や警察・消防関係者が迅速な初動対応ができるよう、全線の駅間の線路周辺の状況をまとめた資料を作成しました。この資料は、駅係員が現地調査を重ね編集したもので、沿線の警察・消防へも情報提供しており、2009年5月には、神奈川県警察本部から地域警察活動に寄与するものとして感謝状を受領しました。



#### 7 鉄道本部防災訓練

大規模地震を想定した訓練として、毎年防災週間に実施しています。東海地震の警戒宣言発令を想定した予知対応訓練、その後地震が発生し、災害が起きたことを想定する発災対応訓練を実施しています。

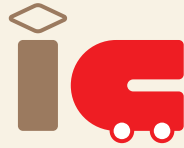


# 交通系ICカード 全国相互利用サービスの開始

## 10種類の交通系ICカードが相互利用可能に

～羽田空港からきっぷを買わずに京急線で都心へアクセス～

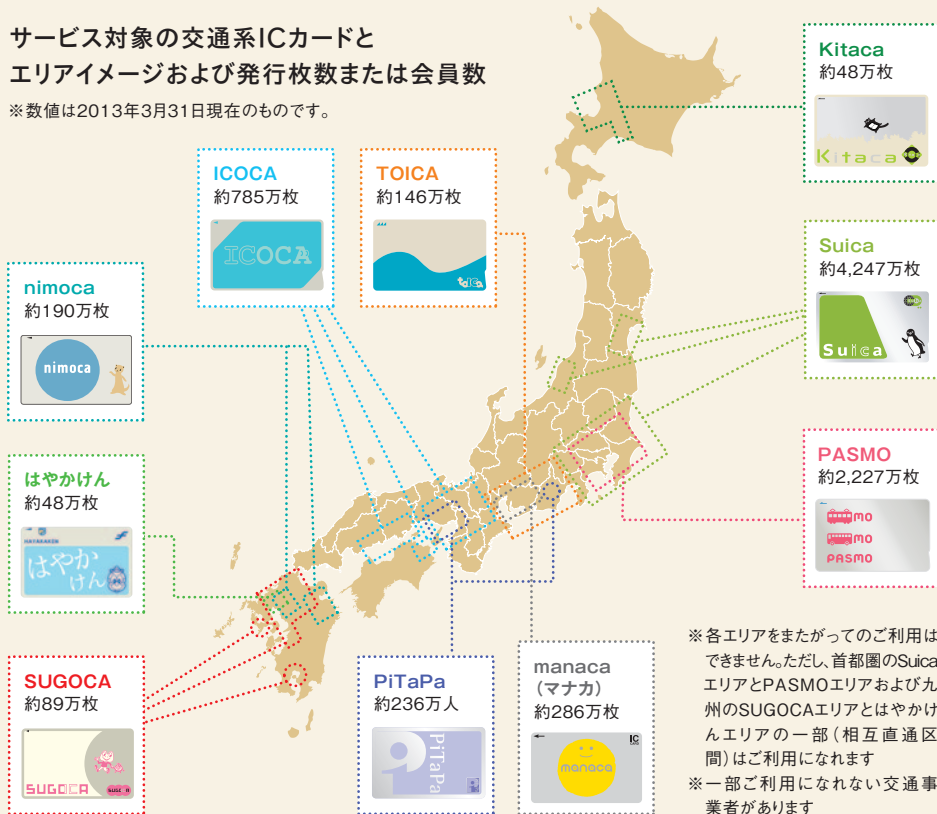
2013年3月23日に交通系ICカードの全国相互利用サービスがスタートしました。10種類のカードのうち、どれでも1枚持っていれば、相互利用を行う全国の鉄道・バスに乗り込めます。北海道から九州まで鉄道52、バス96事業者がこのサービスに参加。鉄道の駅でいうと、全国約9,000駅のうち、およそ半分にあたる4,275駅をカバーしています(サービス開始時点)。旅行先、出張先でもきっぷを買う手間が省け、鉄道・バスでの移動がとても便利になりました。また、各交通系ICカード加盟店での、電子マネーショッピングもご利用いただけます(「PiTaPa」を除く)。羽田空港からの鉄道利用がますます便利になりました。



交通系ICカード全国相互利用サービスのシンボルマーク。利用可能な鉄道・バス・店舗などに掲示される

## サービス対象の交通系ICカードと エリアイメージおよび発行枚数または会員数

※数値は2013年3月31日現在のものです。



※各エリアをまたがってのご利用はできません。ただし、首都圏のSuicaエリアとPASMOエリアおよび九州のSUGOCAエリアとはやかけんエリアの一部(相互直通区間)はご利用になれます  
※一部ご利用になれない交通事業者があります

## 交通系ICカードで移動もショッピングもスマートに

### ■ 1枚でラクラク移動、全国へのアクセスが至便に

京急線を利用した羽田空港と全国間のアクセスがますますスムーズになりました。例えば、地方のお客さまがご自宅から空港までお手持ちの交通系ICカードで移動され、羽田空港で飛行機を降りたら、京急線羽田空港国内線ターミナル駅でも同じICカードでご乗車いただくことができます。都内や横浜方面にも1枚で移動が可能で、ビジネスや旅行にも便利にご利用いただけるようになりました。

交通系ICカード全国相互利用の開始にあわせて、京急線のアクセス至便をPR



### ■ 街ナカ・駅ナカでスマート決済、京急線全駅でショッピングが可能

京急線では、すべての駅構内の売店、えきめんや(そば店)、各テナント、飲料自販機で、交通系ICカードを使った電子マネー決済をご利用いただけます。沿線の施設や店舗でも、交通系ICカード加盟店が増加中です。街ナカ・駅ナカショッピングの利便性の向上に努めています。

※「PiTaPa」を除く  
※一部の特殊な機器などを除く



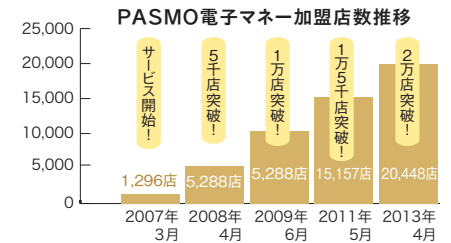
京急線の駅ナカは、いち早く小銭いらすのスマート決済を実現

## PASMO電子マネーの加盟店数が、2万店を突破!

交通系ICカードであるPASMOの電子マネー加盟店数が、2013年4月に20,000店を突破しました(4月末日時点で20,448店 ※1)。

PASMO電子マネーサービスは、2007年3月のPASMOサービス開始と同時に、1,296店で開始しました。その後、駅ナカや街ナカの店舗、自動販売機はもちろん、コインロッカーや駐車場、タクシーなどに展開することで、加盟店数は飛躍的に増加し、サービスを拡大させていきました(加盟店数の推移は右記グラフ参照)。

2013年3月23日には交通系ICカード全国相互利用サービスが開始し、Suica以外の他の7種類の交通系ICカード(※2)も、PASMO加盟店でご利用いただけるようになり、ますます便利になりました。今後も、お客さまがPASMOをご利用いただけるよう、ご利用可能箇所の拡大を図り、利便性の向上に努めていきます。



### このマークが目印です!

交通系ICカードがご利用いただけるお店や自動販売機、駐車場、コインロッカーなどには、このPASMOマークが表示されています。※PiTaPaは、電子マネー全国相互利用対象外なのでご利用いただけません。



※1 交通系ICカード全国相互利用サービスの他事業者の加盟店数は含まないため、PASMO利用可能店数とは異なります。  
※2 Kitaca、manaca(マナカ)、TOICA、ICOCA、SUGOCA、nimoca、はやかけん。



## 品川地区・ 羽田空港を中心とした事業展開

京急グループでは、交通の要衝として新たな街づくりが期待される品川地区と、国内線・国際線の発着回数のさらなる増大により、首都圏における重要性がますます高まる羽田空港を最重要戦略

拠点と位置づけています。この2つの拠点が持つ高いポテンシャルを全事業で活用して広く沿線全域に波及させることで、定住人口のみならず就業人口、交流人口の増加を図ります。

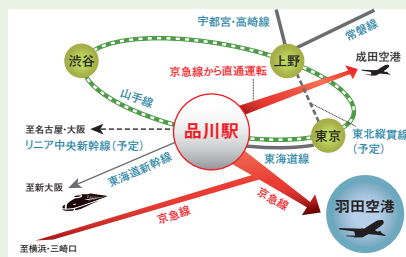


### 交通の要衝として期待される品川地区

国の国際戦略総合特区に指定されるなど、大規模な開発が予定されている品川地区。京急グループでは、品川地区を最重要戦略拠点と位置づけ、品川駅周辺約60,000㎡の敷地を活用して、オフィス・ホテル・ショッピングセンターなど積極的な事業展開を推進しています。今後も、国や地域のプロジェクトに積極的に関わり、品川駅周辺のよりよい街づくりを行っていきます。

### ■ 羽田空港の国際化・リニア中央新幹線開業で東京の玄関口に

品川は、2012年に完成した京急蒲田駅付近の全線高架化により、国際化した羽田空港までの所要時間短縮、本数増加など、国内外とのアクセスが向上しました。また、今後リニア中央新幹線が品川駅を起点として名古屋・大阪まで開業予定であり、品川は東京の新たな玄関口としてさらなる発展が期待されています。



### ■ 品川駅周辺地区における当社の取り組み

品川駅前の好立地を活かし、高輪口周辺で、オフィス、ホテル、ショッピングセンターなどを事業展開しています。2012年に駅前のビルを取得し、京急第10ビルとしたことにより、当社品川駅、京急第1ビル、複合施設「SHINAGAWA GOOS (シナガワ ゴース)」とともに高輪口の駅前を囲む土地を確保し、将来の街づくりに向けて着実に準備を進めています。

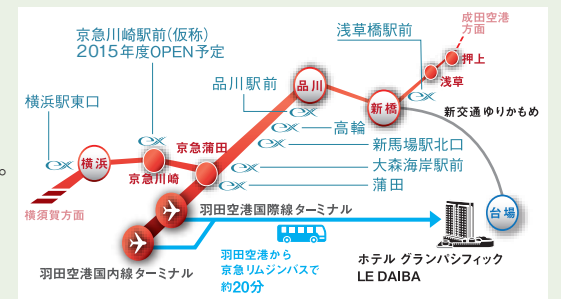


京急第10ビル

### 首都圏における重要性の高まる羽田空港

#### ■ 羽田空港アクセスの向上

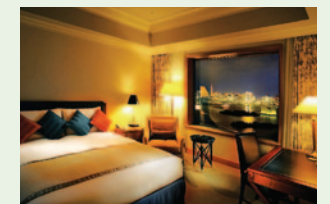
事業の着手から12年をかけて行っていた京急蒲田駅付近の全線高架化の完了に伴い、2012年10月21日に大幅なダイヤ改正を実施し、羽田空港までの所要時間は品川駅から15分、横浜駅から26分となりました。また、品川・都心方面～羽田空港間の「快特」および、横浜方面～羽田空港間の「✕エアポート急行」を倍増し、日中における羽田空港の直通電車は、10分間隔で運転しています。さらに京急バスグループでは羽田空港発着バスの路線拡大、京急タクシーグループでは羽田空港国際線ターミナルと目的地を定額運賃で結ぶ「定額制タクシー」の利用エリアを拡大するなど、さらなるアクセスの利便性向上に努めています。



### ■ 羽田空港を活かしたホテル事業の展開

お台場の「ホテル グランパシフィック LE DAIBA」は、羽田空港からリムジンバスで20分の距離に位置し、東京タワー、レインボーブリッジなどを臨む好立地で、海外のお客さまが増加しています。また、品川駅前をはじめ全7館すべてが駅から徒歩5分圏内と抜群のアクセスを誇るビジネスホテル「京急EXイン」の出店を進めています。各館とも羽田空港へのアクセスが良く、現在は約1,700室を運営し、好調に推移しています。2015年度には、京急川崎駅に直結したビルにも開業する予定です。

➡P45、46



東京ベイエリアが一望できる  
「ホテル グランパシフィック LE DAIBA」



## 豊かで住みやすい沿線づくり ～川崎エリアの取り組み～

京急グループでは、グループが連携して総合力を発揮することで、少子高齢化やライフスタイルの変化に適応した魅力ある住まいや、流通サービス

を提供しています。沿線の就業人口、定住人口を増大させるため、グループの総力を挙げて、豊かで住みやすい沿線づくりを推進します。



京急川崎駅ビルイメージ(実際の計画と異なる場合があります。)

### 京急川崎駅に新たな駅ビルを建設

大規模なマンションが増加し、若い世代の流入が続いている川崎エリアの中心部に位置する川崎駅の周辺では、2002年以降、ラゾーナ川崎に代表されるさまざまな再開発プロジェクトや、駅前広場などの基盤整備が進められたことで、駅周辺のイメージが一新され、多くの人々が訪れる街へと変貌を遂げています。

京急川崎駅を起点とする大師線沿線では、近年、国際化の進展に伴う産業構造の転換に伴い、羽田空港や多摩川に近接するなど、恵まれた地域特性を活かした土地利用の転換が行われてきました。現在、高い交通利便性に伴い、新たな居住エリアとして注目を集めているほか、殿町地区においても、ライフサイエンス・環境分野における世界最高水準の研究開発から新産業を創出する「国際戦略拠点」の形成が進んでおり、今後、就業者や来街者の増加が期待されています。

現在、JR川崎駅の東京寄りに東口駅前広場と西口北広場を結ぶ新たな自由通路を整備する「JR川崎駅北口自由通路等整備事業」が、2017年度の完成に向けて着工されており、今後、京急川崎駅とJR川崎駅のアクセス向上が期待されています。このような周辺の街づくりの取り組みと連携し、京急川崎駅は、新たな川崎エリアの玄関口として、ビジネスや日常生活の中心拠点としての役割を担う駅ビルを建設することで、駅利用者の利便性の向上と、駅周辺のさらなる活性化を図ってまいります。



「JR川崎駅北口自由通路等整備事業」  
西口(ラゾーナ川崎)側との回遊性が期待されています

### 「京急川崎駅」周辺

#### ■「京急ストア川崎店」が駅前高架下へ移転・新規開業

2012年10月

京急川崎駅周辺の第1期計画として、北口地区の再開発や、京急川崎駅とJR川崎駅を結ぶ歩行者専用道路の開通に合わせ、2012年10月に「京急ストア川崎店」を駅前高架下へ移転、新規に開業しました。新たな店舗は、惣菜や少量サイズ商品を充実させるなど、都市型のミニスーパーとして、駅利用者や周辺の就業者に利用しやすい店舗を目指しています。



#### ■駅中央改札直結の利便性を活かした駅ビル

2015年度開業予定

新たに建設する駅ビルは、大師線ホーム上空に人工地盤を設置し、駅中央口改札直結の利便性を活かした商業施設を一体的に展開することで、駅を利用される皆さまに“便利でちょっといい暮らし”の提供を目指すほか、上層階は、駅直結のビジネスホテル「京急EXイン 京急川崎駅前(仮称)」を展開します。

➔P46



### 大師線「港町駅」周辺

#### ■多摩川リバーサイド地区整備構想

川崎市が取り組む「多摩川リバーサイド地区整備構想」は、国際化された羽田空港に近接し、かつ、多摩川の貴重な自然環境、魅力あるウォーターフロント景観を享受できる抜群の立地環境を活かして、「豊かな自然環境を備えた、人・モノ・情報などが集積する、産業の創造と賑わいの拠点の形成」を目指すものとしています。港町地区においては住宅や業務などからなる複合的土地利用の誘導を目指しており、当社では同地区にトリブルタワーマンション「リヴァリエ」を建設中です。



## リヴァリエA棟の完成に伴い駅前の開発を促進

### ■ 港町駅のリニューアル

リヴァリエA棟入居に合わせて港町駅をリニューアル。南口改札前に「港町十三番地」の歌碑を設置、駅構内やホームを音符オブジェで装飾、駅メロディに「港町十三番地」を採用するなど、「音楽のまち・かわさき」にふさわしい音楽一色の駅に生まれ変わりました。リヴァリエ側に新設された北口改札は、マンションの敷地まで約13m。マンションを含めた施設と駅が一体性のある快適で豊かな街づくりが行われています。



港町駅の北口改札を出るとすぐ目の前がマンション敷地内



ホーム壁面に「港町十三番地」をイメージした音符を装飾

### ■ 子育て環境を考えた駅前保育園

A棟の入居に合わせて、港町駅前に認可保育所「港町駅前保育園」がオープンしました。子育てしやすい環境を提供して、子育て世帯も安心して住める街づくりを進めています。



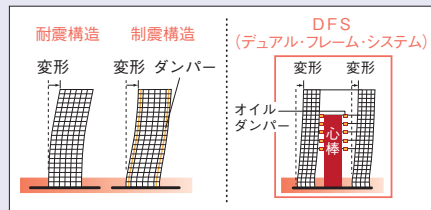
### ■ 農園直送「THE FARM CAFE」

A棟1階に、千葉の農園から直送された野菜を使った料理を提供するカフェをオープン。ここで食材・販売用として利用する米が、リヴァリエ全世帯の3食分の非常食となるなど、防災に向けた全国初の取り組みを行っています。



### ■ 先端機能を導入した新しい住まい空間

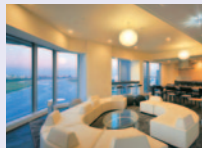
2013年3月に、入居が始まったリヴァリエA棟は、地下1階・地上29階、全455戸の大規模マンションです。リヴァリエは、最新の制振構造を備えているほか、火を使わないオール電化、200年に1回起こるかどうかの豪雨を想定して整備されたスーパー堤防、災害時の食糧備蓄を兼ねるカフェを併設するなど、防災面も十分に考慮。安心な住まいを実現しました。



DFS(デュアル・フレーム・システム)はダンパーが負担するエネルギー(力×変形)の割合が大きく、住宅部分の負担を軽減

### ■ 快適アクセスで通勤・通学に便利

京急線の快特や特急、✕エアポート急行も停車する京急川崎駅で、大師線に乗り換えて1駅の港町駅。そこからわずか徒歩1分と、通勤・通学にとっても便利なリヴァリエA棟です。京急線を利用すれば、都心や横浜方面、羽田空港へのアクセスがスムーズで、利便性の高い住環境です。



## 京急グループの概要



交通事業 ..... 17

- 鉄道事業
- 乗合・貸切自動車事業(バス事業)
- タクシー事業



不動産事業 ..... 36

- 不動産販売業
- 不動産賃貸業



レジャー・サービス事業 ..... 45

- 旅行業
- ホテル・旅館・飲食業
- レジャー施設・ゴルフ場業
- 水族館・遊園地業
- 広告代理業



流通事業 ..... 50

- 百貨店業
- ストア業
- ショッピングセンターの経営
- 物品販売業



その他 ..... 55

- 建設・土木・造園業
- 輸送用機器修理業
- 電気設備工事業
- ビル管理業
- 情報処理業
- 自動車教習所業



# 交通事業

- 鉄道事業
- 乗合・貸切自動車事業(バス事業)
- タクシー事業

## 鉄道事業

都心から川崎・横浜・横須賀を経て三浦半島に至る本線、空港線、大師線、逗子線、久里浜線の5路線を運営。通勤・通学の足として暮らしを支えています。一方で、羽田空港の航空需要の増大にあわせ、羽田空港アクセスを強化。安全・安定した輸送サービスを通じ、沿線地域の発展に貢献しています。

## 京急蒲田駅付近連続立体交差事業

### 京急蒲田駅付近連続立体交差事業の概要

東京都の「都市計画事業」として、2000年12月から事業着手している「京急蒲田駅付近連続立体交差事業」。2001年の工事着手から続けられている本事業も、先の上り線高架化に続いて、2012年10月21日に下り線も高架化され、事業区間全線において上下線が高架化されました。これに伴い、同日始発から大森町駅、梅屋敷駅、京急蒲田駅、雑色駅および糀谷駅の下り線高架ホームの使用を開始し、エレベーターも設置しました。

本事業では、ボトルネック踏切の早期解消と、空港アクセス改善のため京急蒲田駅の改良を早期に実施することが求められました。そこで、東京都、大田区、京急電鉄で事業の早期完成を検討し、工事と用地取得を同時に進めることができる直接高架工法(営業線の真上をまたぐ形で高架橋を構築する工法)を工事区間の約6割で採用し、高架化の早期実現に注力しました。

上下線が高架化したことにより、事業区間内に存在する国道15号や環状8号線など28か所の踏切がなくなり、踏切による交通渋滞や踏切事故、地域分断の解消を図ることができました。上下線高架後も、引き続き駅舎の工事や切替地点の工事を進め、安全性と利便性の向上を図ります。2014年度の事業完了に向けて工事を進めています。



### 踏切道の解消

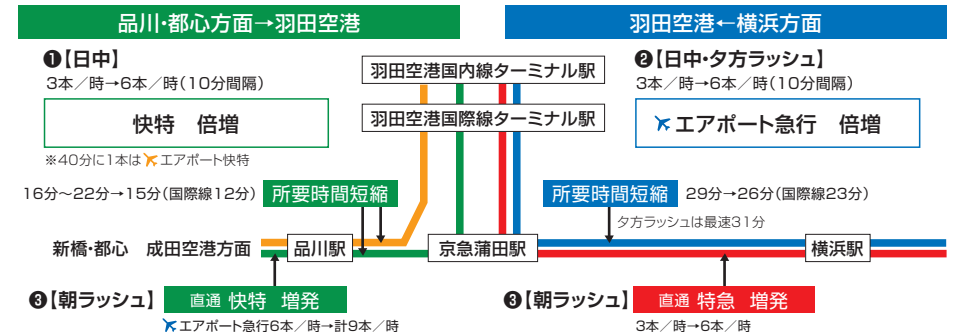
京急本線(平和島駅～六郷土手駅間)、空港線(京急蒲田駅～大鳥居駅間)の高架化により、今まで、踏切遮断時間が1時間あたり最大53分あった踏切も含め、28踏切を除却。京急本線新馬場駅～京急川崎駅間の踏切がなくなった結果、交通渋滞の解消とともに、踏切事故解消により、安全性が向上しました。



### ダイヤ改正の概要～羽田へ もっと！ラクに～

上下線高架化完了に伴い、2012年10月21日にダイヤ改正を実施し、下記の点で羽田空港アクセスが向上しました。

- ①品川・都心方面～羽田空港間の「快特」を倍増し10分間隔で運転、所要時間を短縮
  - ②横浜方面～羽田空港間の「✕エアポート急行」を倍増し10分間隔で運転、所要時間を短縮
  - ③朝ラッシュの羽田空港への直通電車を増発
- ※①～③は平日ダイヤ  
羽田空港へのアクセスには、京急線がさらに使いやすくなります。





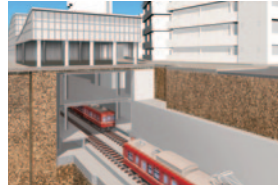
## ||||| 連続立体交差事業

### ■京急蒲田駅付近連続立体交差事業

→P.17

### ■大師線連続立体交差事業

川崎市の都市計画事業のひとつとして行われている「大師線連続立体交差事業」は、大師線約5kmのほぼ全線を地下化し、国道409号線を含む計14か所の踏切を廃止することにより、安全性の向上と道路交通の円滑化を図るものです。現在、事業の効果を早期に発揮させるため、東門前駅付近～小島新田駅付近の約980mの区間においては、段階的整備区間として2006年9月から地下化工事に着手しており、この工事により、産業道路を含む3か所の踏切がなくなります。今後も引き続き、事業完成に向けて鋭意工事を進めていきます。



産業道路駅完成イメージ



産業道路駅付近での躯体構築状況

## ||||| 運転保安への取り組み

### ■車両の安全対策

毎年度、継続的に車両の新造を進めており、2012年度は20両、2013年度も20両を新造し、あわせて車両の更新も行います。

※2013年度計画 ●新造/新1000形：20両（8両編成×1本、6両編成×2本）  
●更新/600形：8両、2100形：16両

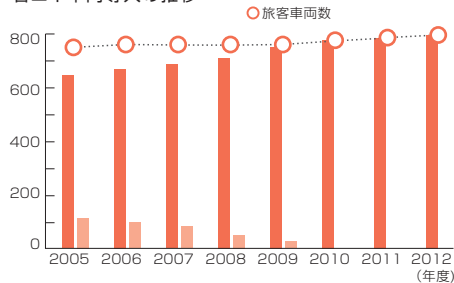


新1000形

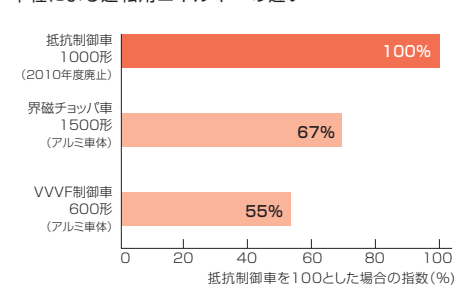
### ■リサイクル可能な省エネルギー車両を導入

電車の制動時に発生する電力を架線に戻し、ほかの電車の動力源として有効活用できる「電力回生ブレーキ」を備えた「界磁チョップ制御方式」を1978年度から採用。1990年度からは、さらに電力回生効率を高めた「VVVF制御方式」を採用しています。なお、2010年度に従来型の抵抗制御車両が廃止となり、全車両が「電力回生ブレーキ」を備えた省エネ車両となりました。電力量の削減効果は、約30%におよんでいます。また、1987年度以降「アルミ合金製」車体、2006年度以降「ステンレス製」車体の車両を採用し、従来車に比べ約15%の軽量化を達成しています。

#### 省エネ車両導入の推移

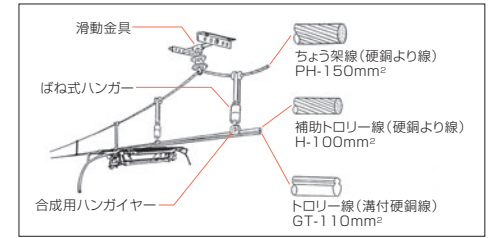


#### 車種による運転用エネルギーの違い



## ■鉄道の要でもある電車線

電車に電気を送る電車線の架設方法は、当社独特の合成電車線と、シンプルカテナリーの2種を採用していますが、今後は、切れにくく、より安全性の高い合成電車線化を全線で推進していきます。また走行しながら鉄柱間の径間、電車線の高さ・偏位・太さを測定できる架線検測車を導入し、保守作業の効率化を図っています。



## ■環境を守るさまざまな設備

公共交通機関として欠かせない鉄道は、航空機、乗用車など数ある輸送機関のなかでもとりわけエネルギー効率のよさで注目されていますが、電車の運転本数の増加や、駅にエスカレーターやエレベーターを設置することに伴い、必要とする電力は年々増加しています。そこで、電力使用量を抑制するため、省エネ車両の導入、車両の軽量化および電力の再利用に取り組んできました。この省エネ車両の列車がブレーキをかけるときに発生する電力（再生電力）をフライホイールに機械的エネルギーの形で蓄勢し、必要ときに電力に変換して電車線に戻す「フライホイール式電車線電力蓄勢装置」や、再生電力を直流から交流に変換し、駅の高圧配電設備に供給する「電力回生インバータ装置」を設置し、電力の有効活用を図り、電力使用量の抑制に努めています。また、電力の安定供給を図るため、変電所の新設や高性能機器への更新を行ってきました。なお、現在20か所ある変電所は、すべて総合司令所施設司令が遠隔制御しています。

### フライホイール式電車線電力蓄勢装置

1981年に瀬戸変電所に試験的に設置。その実績をふまえて、1988年8月に逗子線神武寺駅～新逗子駅間に逗子フライホイールポストを新設。2010年度は、この装置により逗子線内で使用されている電力の約20%を再生利用しています。



フライホイール式電車線電力蓄勢装置

### 電力回生インバータ装置

1998年5月にフライホイール式電車線電力蓄勢装置と同じ目的で羽田変電所に導入しました。

### 代替フロンの使用削減

変電所の整流装置の冷媒は、オゾン層破壊係数と地球温暖化係数がゼロとなる、純水ヒートパイプ自冷式を採用しています。

## ||||| サービスの向上

### ■駅係員のサービス向上

#### ①全駅係員がAEDによる普通救命講習を受講

2006年6月から設置を開始したAED（自動体外式除細動器）は、同年11月には全駅設置を完了。現在では、泉岳寺駅を除く全72駅に81台を設置しています。AED導入に際して、京急線全駅の駅係員が普通救命講習を受講し、非常時の使用に備えています。



#### ②サービス介助士の資格取得を推進

お年寄りやおからの不自由なお客さまが、安心して駅をご利用いただけるよう、サービス介助士の資格取得を推進。また、お客さまからの介助要請や急病人に対して的確に対応できるよう、「普通救命講習」の受講も勧めています。さらに、お客さまが有資格者をひと目で識別できるよう、バッジによる資格取得表示も行っています。



## ■京急ウィング号

夕方のラッシュ時間帯のお客さまのニーズにお応えし、1992年から着席整理券で品川駅から座って帰宅できる「京急ウィング号」を運行しています。現在では、三崎口駅行き、京急久里浜駅行きの計11本を運行。快適に通動いただけるようラッシュ緩和にむけたサービスを拡充しています。着席整理券は、駅構内または携帯電話から購入することができます。



### 京急ウィング号着席整理券

**着席整理券**  
ご乗車の場合は、乗車券の他に着席整理券(200円)が必要となります。着席整理券は品川駅の京急ウィング号着席整理券発券機にて、当日分のみお求めいただけます。購入時には画面上で空き状況を確認することができます。

携帯電話からも着席整理券がご購入いただけます。事前に会員登録をすることにより、携帯電話からも着席整理券を購入することができます。京急プレミアポイントweb、モバイルサイトからご登録いただけます(無料)。※「京急ケータイdeウィング」会員のご登録には京急のクレジット機能付ポイントカードが必要です。→P73  
※スマートフォンからご利用いただけます。

## ■バリアフリーのさまざまな対応

車いすでの乗降がスムーズにできるよう、電車とホームのすき間や段差の解消として、2012年度は能見台駅、追浜駅、港町駅のホーム嵩上げ工事を実施しました。逸見駅では上りホームにエレベーターを設置し、現在は下りホームと改札外のエレベーター設置を実施しています。また、港町駅にエレベーターとエスカレーターおよび多機能トイレを設置しました。



港町駅の多機能トイレ



エレベーターと多機能トイレを設置した港町駅南口コンコース階

## ■駅構内でのWiMAXサービスエリアを拡大

屋内外を問わずに高速インターネット通信を行うことができるWiMAX(ワイマックス)サービス。京急線では従来、屋外の基地局を介して駅構内や車内でのWiMAXサービスの利用が可能でしたが、今まで電波の届かなかった地下駅や駅ビル内に基地局やアンテナを設置し、2012年6月に整備が完了。一部のエリアを除き、WiMAXサービスがより便利にご利用いただけるようになりました。



ホームに設置されたアンテナ

## ||||| 車両の概要

### ■主要保線機械

名称	用途	台数
モーターカー	ダンプロリの牽引、他	12
マルチプルタイタンパー	道床のつき固め作業	2
ブラストフィニッシャー	道床の締固めおよび砕石などの均し	2
低床トロリ	レール、PCまくら木などの運搬	11
ダンプロリ	砕石、残土などの運搬	26

名称	用途	台数
遠隔制御車	走行中の遠隔操作	2
軌道検測車	軌間、通り、水準、高低などの検測	1
レール探傷車	レールの超音波探傷	1
レール洗浄車	レールの洗浄	1



軌道検測車「EM30」  
軌間、水準、高低、通り、平面性を検測します。



マルチプルタイタンパー「08-16U」  
軌道の保守(軌道の高低、通り、水準)をする作業車です。



ブラストフィニッシャー「802B号車」  
マルチプルタイタンパー作業後の軌道整備時に活躍します。



モーターカー「105D号車」  
ダンプロリなどを牽引し、レールや砕石を運搬します。



遠隔制御車「RC701C号車」  
道床砕石や残土を積載し、低床トロリの端部で活躍します。



低床トロリ「3E号車」  
定尺レールやPCまくら木などを運搬します。

### ■土木設備

まくら木の敷設延長	181,681m
道床砂利の敷設延長	158,267m
橋梁	335か所 5,206.6m
高架橋	172か所 19,179.2m
こう橋	4か所 3.6m
構内地下道	21か所 101.9m
トンネル	39か所 14,533.44m
停車場	72か所
踏切道	90か所

<b>1.橋梁の内訳</b>	
(1)河川に架かるもの:77か所	1,523m
(2)道路に架かるもの:246か所	3,581m
(3)線路に架かるもの:3か所	79.8m
(4)その他:9か所	22.8m
<b>2.主な橋梁</b>	六郷川橋梁 550.6m
<b>3.主なトンネル</b>	
(1)羽田トンネル(穴守稲荷~天空橋)	829.251m
羽田第2トンネル(天空橋~羽田空港)	4,441.95m
(2)野比トンネル(京急久里浜~YRP野比)	681.400m
(3)野毛山トンネル(戸部~日ノ出町)	658.624m
(4)汐留トンネル(汐入~横須賀中央)	514.990m
<b>4.PCまくら木敷設総数</b>	330,683本

※橋梁は径間1m以上、こう橋は径間1m未満

### ■運転用・付帯用電力使用量推移

年度	2006	2007	2008	2009	2010	2011	2012
運転用電力使用量	235	232	227	215	211	203	205
付帯用電力使用量	45	46	47	46	48	40	43
受電電力使用量(運転用+付帯用)	280	278	274	261	259	243	248

(単位:100kWh)

### ■在籍車両数 (2013年3月31日現在)

電動客車				付随客車		客車計	電動貨車		総車両数
形式	在籍車両数	形式	在籍車両数	形式	在籍車両数				
デハ800	114					114	デト11	1	796
デハ1500	128	サハ1900	38			166	デト12	1	
デハ2000	45	サハ2000	15			60	デト17	2	
デハ600	58	サハ600	30			88	デト18	2	
デハ2100	40	サハ2100	40			80			
新デハ1000	206	新サハ1000	76			282			
合計	591	合計	199			790	合計	6	

(単位:両)

### ■車両数の変遷

年度	2006	2007	2008	2009	2010	2011	2012
電動客車	608	604	596	594	592	590	591
付随客車	158	162	170	172	182	192	199

(単位:両)



## ■車両一覧

新1000形  
(ステンレス車)

- 製造初年/2007年3月 ●定員/119人(先頭車)・130人(中間車) ●自重/33.5t(M2uc, M2sc)・32.5t(M1u, M1s)・32.0t(M1u)・28.5t(M2s)・24.5t(Tu, Ts) ●最大寸法(長さ×幅×屋根高さ)/18,000×2,791.8×3,630mm ●主電動機/155kW(三相誘導電動機)
- 制御装置/VVVF(1C-4M2群制御) ●ブレーキ装置/応荷重装置付き回生ブレーキ併用・全電気指令電磁直通ブレーキ ●冷房装置/41.9kW
- 性能/最高速度130km/h・加速度0.97m/S<sup>2</sup>・減速度1.11m/S<sup>2</sup>(常用)

2007年に当社初のステンレス車体を採用して登場した車両です。車体にはカラーフィルムで当社の赤い電車のイメージを表現し、先頭部は普通鋼に赤色の塗装をして従来のスタイルを残しています。車内は車端部をロングシートに変更し、側窓を一部開閉可能としました。引き続きバリアフリー対応をするともに、乗務員室の背面に非常脱出ハシゴを設置。乗務員室は運転台を高くするなど乗務員の安全性と居住性を向上しました。また、主要機器は国産品を採用しています。

新1000形  
(アルミ車)

- 製造初年/2002年2月 ●定員/122人(先頭車)・130人(中間車) ●自重/33.0t(Muc, Msc, Muc1, Msc1)・32.0t(Muc, Msc, M1uc1, Msc1)・31.0t(Mu, Ms, M2)・30.0t(M1u, M1s, M2u, M2s)・27.0t(Tpu, Tps, Tp)・24.0t(T)・23.0t(Tu, Ts) ●最大寸法(長さ×幅×屋根高さ)/18,000×2,830×3,645mm ●主電動機/190kW(三相誘導電動機) ●制御装置/VVVF(1C-8M制御) ●ブレーキ装置/応荷重装置付き回生ブレーキ併用・全電気指令電磁直通ブレーキ ●冷房装置/41.9kW(新代替冷媒使用) ●性能/最高速度130km/h・加速度0.97m/S<sup>2</sup>・減速度1.11m/S<sup>2</sup>(常用)

2002年に登場した都営浅草線、京成線、北総線への乗り入れを考慮した車両です。車内は扉間がバケットタイプのロングシートで、車端部は補助イス付きのクロスシートとなっています。また、2100形と同様に海外製品を採用し、車両性能と居住性の向上を図りつつ、コスト低減も実現しました。さらに、全出入口扉にドア開閉チャイムの設置や冷房装置にオゾン層破壊係数ゼロの新代替冷媒の新規採用など、バリアフリーや環境対策にも貢献しています。

## 2100形



- 製造初年/1998年2月 ●定員/111人(先頭車)・120人(中間車) ●自重/33.0t(Muc, Msc)・30.5t(Mu, Ms)・24.5t(T)・26.5t(Tp)
- 最大寸法(長さ×幅×屋根高さ)/先頭車:18,170×2,830×3,645mm・中間車:18,000×2,830×3,645mm ●主電動機/190kW(三相誘導電動機)
- 制御装置/VVVF(1C-4M制御) ●ブレーキ装置/応荷重装置付き回生ブレーキ併用・全電気指令電磁直通ブレーキ ●冷房装置/41.9kW
- 性能/最高速度130km/h・加速度0.97m/S<sup>2</sup>・減速度1.11m/S<sup>2</sup>(常用)

1998年に2000形の后继車として登場した2扉オールクロスシート車両です。室内はオールクロスシートで扉間は当社で初めての転換シートです。全出入口扉上部には車内案内表示器を採用し、連結間外観を採用するなど、バリアフリー対策にも配慮しました。VVVF装置、主電動機、空気圧縮機やクロスシートなどに海外製品を採用し、車両性能の向上および居住性の向上を図りつつ、コスト低減も実現しました。主に京急ウィング号、快特に使用しています。

## 600形



1994年に登場した都営浅草線、京成線、北総線への乗り入れを考慮した車両です。足回りは省エネルギー、省メンテナンスを図ったVVVF制御方式を採用しています。製造当初は画期的な3扉オールクロスシートを採用しましたが2005年からは現在の二扉に合わせ、ドア間の座席をロングシートに改造する工事を行っています。

- 製造初年/1994年3月 ●定員/118人(先頭車)・128人(中間車) ●自重/34.0t(Muc, Msc)・31.5t 32.5t(Mu, Ms)・23.5t(T)・25.5t(Tp1, Tp2) ●最大寸法(長さ×幅×屋根高さ)/18,000×2,830×3,645mm ●主電動機/180kW(三相誘導電動機) ●制御装置/VVVF(1C-4M制御) ●ブレーキ装置/応荷重装置付き回生ブレーキ併用・全電気指令電磁直通ブレーキ ●冷房装置/41.9kW ●性能/最高速度130km/h・加速度0.92m/S<sup>2</sup>・減速度1.11m/S<sup>2</sup>(常用)

## 2000形



1983年に2扉オールクロスシートで登場し、ブルーリボン賞を受賞した車両です。2100形の登場により1998年から3扉化を行い、ドア間の座席をロングシートに改造するなど、通勤車仕様となりました。また、バリアフリー化工事として、先頭車に車椅子スペースを設けました。

- 製造初年/1982年12月 ●定員/128人(先頭車)・132人(中間車) ●自重/M35t T29t
- 最大寸法(長さ×幅×屋根高さ)/先頭車:18,500×2,799×3,580mm・中間車:18,000×2,799×3,580mm ●主電動機/120kW ●制御装置/電動カム軸制御(界磁チョップ式)
- ブレーキ装置/応荷重装置付き回生ブレーキ併用・全電気指令電磁直通ブレーキ ●冷房装置/41.9kW ●性能/最高速度130km/h・加速度0.83m/S<sup>2</sup>・減速度0.97m/S<sup>2</sup>(常用)

1500形  
(VVVF制御車)

当社で初めて交流モーターを用いたVVVF制御方式を採用した、省エネルギー、省メンテナンス車両で1990年に登場しました。ブレーキを極力電力回生ブレーキとして一層の省エネルギーを図った新しいブレーキ方式を採用しました。2006年から更新工事を行い、リニューアルを図りました。

- 製造初年/1990年8月 ●定員/124人(先頭車)・134人(中間車) ●自重/32.0t 31.5t(M1c, M2c)・31.5t 31.0t(M1, M2)・24.5t 25.5t(Tu, Ts) ●最大寸法(長さ×幅×屋根高さ)/18,000×2,830×3,605mm ●主電動機/120kW(三相誘導電動機) ●制御装置/VVVF(1C-8M制御) ●ブレーキ装置/応荷重装置付き回生ブレーキ併用・全電気指令電磁直通ブレーキ ●冷房装置/41.9kW ●性能/最高速度130km/h・加速度0.97m/S<sup>2</sup>・減速度1.11m/S<sup>2</sup>(常用)

1500形  
(界磁チョップ制御車)

第2世代の都営浅草線、京成線、北総線への乗り入れ車両として、界磁チョップ制御を採用し、1985年に登場しました。1988年からはアルミ合金製車体を採用し軽量化を図りました。2001年から更新工事を行い、リニューアルと同時にバリアフリー化工事も行っています。また、2006年からVVVF制御方式への改造を開始し、さらなる省エネルギー化を図っています。

- 製造初年/1985年3月 ●定員/125人(先頭車)・134人(中間車) ●自重/35t(鋼製車)・31.5t(先頭車)・31.0t(中間車)・24.5t 25.5t(Tu, Ts) ●最大寸法(長さ×幅×屋根高さ)/18,000×2,830×3,605mm ●主電動機/100kW ●制御装置/電動カム軸制御(界磁チョップ式) ●ブレーキ装置/応荷重装置付き回生ブレーキ併用・全電気指令電磁直通ブレーキ ●冷房装置/41.9kW ●性能/最高速度120km/h 加速度0.972m/S<sup>2</sup>・減速度1.11m/S<sup>2</sup>(常用) (4.6両編成)・最高速度120km/h 加速度0.92m/S<sup>2</sup>・減速度1.11m/S<sup>2</sup>(常用) (8両編成)

## 800形



1978年に3両固定編成で登場した4扉車です。当社初の右手ワンハンドルマスコンやFRP(ガラス繊維強化プラスチック)を多用した室内など、以後の鉄道車両に多大な影響を与えました。また、界磁チョップ制御、電力回生ブレーキなど省エネルギー車両の先駆けとなり、1979年にローレル賞を受賞しています。現在では全て6両固定編成化され、主に普通運用に使用しています。

- 製造初年/1978年12月 ●定員/138人(先頭車)・144人(中間車) ●自重/35t ●最大寸法(長さ×幅×屋根高さ)/先頭車:18,500×2,798×3,580mm・中間車:17,860×2,798×3,580mm ●主電動機/100kW ●制御装置/電動カム軸制御(界磁チョップ式) ●ブレーキ装置/応荷重装置付き回生ブレーキ併用・全電気指令電磁直通ブレーキ ●冷房装置/集中式41.9kW・分散式9.9kW×4台 ●性能/最高速度100km/h・加速度0.97m/S<sup>2</sup>・減速度1.11m/S<sup>2</sup>(常用)



# 鉄道事業の主な資料

## 普通運賃・通勤定期運賃主要駅早見表

上段:1か月  
中段:3か月  
下段:6か月

定期運賃	品川	平和島	京急蒲田	ターミナル	羽田空港国際線ターミナル	羽田空港国内線ターミナル	京急川崎	小島新田	横浜	上大岡	金沢文庫	金沢八景	新逗子	横須賀中央	浦賀	京急久里浜	三崎口	
普通運賃																		
品川		6,050	6,760	14,460	15,030	8,120	9,550	11,260	13,540	16,100	16,380	18,030	18,850	20,510	20,780	23,260		
平和島	150		4,890	12,460	13,170	6,410	7,830	9,550	12,120	14,400	14,970	16,650	17,480	18,850	19,400	21,810		
京急蒲田	190	130		33,440	35,520	15,200	20,300	25,600	32,100	39,420	40,220	45,120	47,460	52,160	52,960	60,030		
羽田空港国際線ターミナル	400	360	290		10,500	13,170	14,460	16,170	18,740	21,020	21,590	23,250	24,080	25,450	26,010	28,480		
羽田空港国内線ターミナル	400	360	330	130		13,880	15,030	16,740	19,310	21,590	22,150	23,800	24,630	26,010	26,560	29,030		
京急川崎	220	190	150	360	400		5,680	7,830	10,120	12,690	13,260	14,680	15,830	17,200	17,480	19,960		
小島新田	270	230	190	400	400	150		16,190	22,320	28,850	36,170	37,800	41,840	45,120	49,020	56,890		
横浜	290	270	230	440	470	230	230		8,980	11,550	14,110	14,400	16,100	16,930	18,580	18,850	21,330	
上大岡	410	350	300	520	520	270	300	190		25,600	32,920	40,220	41,040	45,890	48,260	52,960	60,000	
金沢文庫	470	410	410	640	640	350	410	270	190		48,500	62,370	76,200	77,760	86,940	91,430	100,340	
金沢八景	550	470	410	640	640	350	410	270	230	130		7,120	9,830	10,120	11,830	12,690	14,400	
新逗子	620	550	470	720	790	410	470	300	270	190	150		20,300	28,020	28,850	33,720	41,840	49,020
横須賀中央	620	550	550	790	790	470	550	350	270	230	190	230		38,450	53,090	64,550	63,890	79,280
浦賀	760	620	620	860	860	550	620	410	300	270	230	300	150		7,120	9,830	9,260	9,830
京急久里浜	760	690	620	860	930	550	620	410	350	270	270	300	190		12,690	19,270	22,320	26,400
三崎口	900	760	760	1,000	1,000	690	760	550	410	350	300	410	270	270	190		24,030	36,510

## 線別区間距離

線名	区間	区間距離
本線	泉岳寺～浦賀	56.7km
空港線	京急蒲田～羽田空港国内線ターミナル	6.5km
大師線	京急川崎～小島新田	4.5km
逗子線	金沢八景～新逗子	5.9km
久里浜線	堀ノ内～三崎口	13.4km
計		87.0km

## 所要時分の目安 (日中標準)

2013年3月31日現在  
(単位:分)

駅名	京急蒲田	ターミナル	羽田空港国際線	羽田空港国内線	京急川崎	横須賀中央	上大岡	金沢文庫	横須賀中央	京急久里浜	三浦海岸	三崎口
品川	6	13	15	10	16	26	33	44	53	63	66	
京急蒲田		5	8	3	10	19	27	36	46	56	59	
大師線			2	13	24	35	48	—	—	—	—	
逗子線				16	27	38	51	—	—	—	—	
久里浜線					6	16	23	33	42	53	56	
横須賀中央						8	15	26	35	45	48	
上大岡							6	16	26	35	38	
金沢文庫								9	18	28	31	
横須賀中央									8	19	22	
京急久里浜										8	11	
三浦海岸											2	

\*日中、快特を利用の場合。  
\*羽田空港国内線ターミナル⇄横浜方面は、✕エアポート急行を利用の場合。

## 駅別1日平均乗降人員

2012年度(単位:人)

は快特停車駅

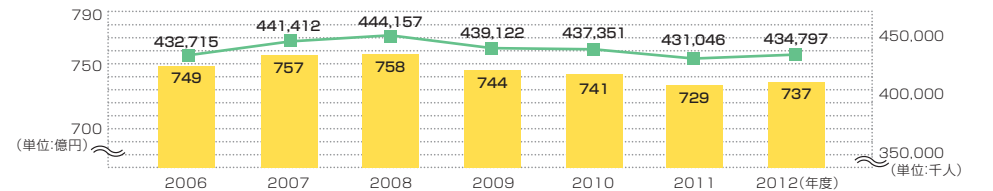
駅名	乗降人員	順位	開業日	駅名	乗降人員	順位	開業日
泉岳寺	158,504	1	S43.6.21	横浜	305,878	1	S5.2.5
品川	253,919	2	S8.4.1	戸部	15,063	43	S6.12.26
北品川	7,954	61	M37.5.8	日ノ出町	26,651	22	S6.12.26
新馬場	13,760	47	S51.10.15	黄金町	22,551	26	S5.4.1
青物横丁	42,552	12	M37.5.8	南太田	17,278	38	S5.4.1
鮎洲	8,996	57	M37.5.8	井土ヶ谷	27,082	20	S5.4.1
会川	17,012	39	M37.5.8	弘明寺	28,745	17	S5.4.1
大森海岸	13,433	49	M34.2.1	上大岡	140,826	3	S5.4.1
平和島	45,567	10	M34.2.1	屏風浦	17,633	37	S5.4.1
大森町	17,743	36	S27.12.15	杉田	33,704	14	S5.7.10
梅屋敷	14,148	44	M34.2.1	京急富岡	24,590	24	S5.7.10
京急蒲田	47,473	9	M34.2.1	能見台	31,169	15	S19.5.10
雑色	29,329	16	M34.2.1	金沢文庫	70,858	5	S5.4.1
6郷土手	14,135	45	M34.2.1	金沢八景	55,064	8	S5.4.1
京急川崎	114,311	4	M35.9.1	追浜	39,997	13	S5.4.1
八丁畷	13,873	46	T5.12.25	京急田浦	13,694	48	S5.4.1
鶴見市場	18,933	32	M38.12.24	安針塚	4,953	70	S9.10.1
京急鶴見	28,196	18	M38.12.24	逸見	5,259	69	S5.4.1
花月園前	6,311	66	T3.4.12	汐入	22,079	29	S5.4.1
生麦	27,642	19	M38.12.24	横須賀中央	67,175	7	S5.4.1
京急新子安	7,964	60	M43.3.27	県立大学	12,508	52	S5.4.1
子安	7,754	62	M38.12.24	堀ノ内	12,602	51	S6.4.1
神奈川新町	16,484	40	T4.8.21	京急大津	5,343	68	S5.4.1
仲木戸	18,693	33	M38.12.24	馬堀海岸	10,044	56	S5.4.1
神奈川	4,896	71	S5.3.29	浦賀	22,448	27	S5.4.1

\*泉岳寺駅乗降人員は都営線乗り入れ旅客を含むため、順位には入れていません。

全線合計…2,400,906

## 年度別旅客収入/輸送人員 (定期外旅客/定期旅客合計)

年度別旅客収入 年度別輸送人員



## ■きっぷのご案内

### ①きっぷの年齢区分

年齢	区分	運賃
12歳以上	大人	大人運賃 ただし、12歳の小学生は小児となります。
6歳以上 12歳未満	小児	小児運賃 (大人運賃の半額、10円未満の端数は切り上げ) ただし、6歳の未就学児(小学校入学前)は幼児となります。
1歳以上 6歳未満	幼児	無料 ただし、乗車券(団体乗車券を除く)をお持ちの大人 または小児に同伴される2人までの幼児に限りです。 なお、同伴で3人目からの幼児または幼児だけでご乗車される場合は小児運賃となります。
0歳以上 1歳未満	乳児	無料

②きっぷの発売 きっぷは、各駅の自動券売機で発売しています。

#### ●片道券

発売当日のみ有効です。  
都営地下鉄線、京成線、北総線、JR線(品川駅乗り換えと横浜駅乗り換えおよび八丁駅乗り換えがあります)、東急線、みなとみらい線、相鉄線、東京モノレール線、東京湾フェリー(金谷港:2日間有効)への連絡乗車券も発売しています。

#### ●往復券

京急線内の同じ駅間を往復される場合、便利な往復券を発売しています。運賃は片道普通運賃の2倍で、有効期間は発売日から2日間です。

### ③定期券の発売

#### ●定期券

同じ区間を長い期間繰り返し利用される場合は、定期券が便利です。

定期券には、次の種類があります。

【種類】(1)通勤定期券 (2)通学定期券

【期間】1か月、3か月、6か月

【発売日】(1)新規にお求めの場合:ご利用開始日の

7日前から

(2)継続でお求めの場合:同じ区間を継続で

ご利用の場合は、有効開始日の14日前から

※定期券(磁気式)を紛失された場合は、再発行しません。

保管には十分ご注意ください。

#### ④途中下車

片道券、往復券、回数券では途中下車できません。

途中の駅で下車されると、前途は無効となり、きっぷは回収させていただきます。

#### ●回数券

京急線内の同じ区間を繰り返し乗車される場合は、回数券がお得です。運賃は普通運賃の10倍で、有効期間は発売日から3か月です。回数券には次の3種類があります。

(1)普通回数券

11枚で、有効期間内ならご利用いただける日時の制限はありません。

(2)時差回数券(オフピークチケット)

※小児用はありません。

12枚で、平日ダイヤ実施日の10時～16時までの間に改札機を入场される場合と、土休日ダイヤ実施日の終日にご利用いただけます。

(3)土休日割引回数券(サンキューチケット)

※小児用はありません。

14枚で、土休日ダイヤ実施日の終日にご利用いただけます。

※回数券は、購入駅発のみ発売します。

#### ●定期券の発売箇所と発売時間

(1)京急線全駅(泉岳寺駅を除く)の「定期券」表示がある自動券売機

発売時間:始発～終車(一部の駅を除く)

※通学定期券を新規に購入する場合や、学年をまたいで継続される場合は、係員にお知らせください。通学証明書を確保させていただきます。

(2)定期券窓口(発売時間:8時～20時)

○品川駅

○横浜駅

○上大岡駅

○横須賀中央駅

※払い戻しは京急線全駅(泉岳寺駅を除く)および上記の定期券窓口で行っています。

### ⑤おトクなきっぷ

当社には、各駅からのきっぷに観光・レジャー施設の優待特典がついたものや、羽田空港アクセスに便利なきっぷなど、さまざまなおトクなきっぷがあります。

#### 〈みさきまぐるきっぷ〉

乗車駅から三崎口駅までの往復券と三崎エリア指定区間のバスフリーきっぷのほか、厳選したまぐるメニューが楽しめる店舗やレジャー施設の利用券がついた人気のおトクなきっぷです。



#### 〈よこすかグルメきっぷ〉

京急線往復引乗車券(汐入駅～追浜駅間乗り放題)と、ヨコスカネイビーバーガーかよこすか海軍カレー食事券付きのうれしいセット乗車券です。



#### 〈東京1DAYきっぷ〉

京急線往復引乗車券と都営地下鉄線・都電・都バスが乗り放題の乗車券で、東京を満喫できるきっぷです。



#### 〈三浦半島1DAY&2DAYきっぷ〉

三浦半島の指定区間内の京急線と京急バスが乗り放題。1日もしくは2日間、たっぷり遊べる乗車券です。



#### 〈京急&東京スカイツリー®周辺散策フリーきっぷ〉

乗車駅～都営浅草線浅草駅および押上(スカイツリー前)駅までの往復引乗車券と、東武線フリー区間のセット乗車券です。



#### 〈京急・羽田ちか鉄共通バス〉

京急線羽田空港国内線ターミナル駅または羽田空港国際線ターミナル駅～泉岳寺駅の片道乗車券と、都営地下鉄線、東京メトロ全線の1日乗車券です。

#### 〈羽田空港往復きっぷ〉

京急線羽田空港国内線ターミナル駅～都営地下鉄線各駅相互間の往復引乗車券。旅行や出張にお使いいただけます。

#### 〈羽田京急きっぷ〉

品川駅(泉岳寺駅)または横浜駅～羽田空港国内線ターミナル駅間の往復引乗車券と各地方空港～市街地への空港連絡バスの往復乗車券のセット乗車券です。

#### 〈横浜1DAYきっぷ〉

京急線往復引乗車券と横浜市営地下鉄線・市営バス乗り放題のおトクな1日乗車券で横浜を自由に散策できます。



#### 〈東京湾フェリー往復きっぷ〉

京急線(乗車駅～京急久里浜駅)と京急バス往復乗車券(京急久里浜駅～久里浜港)と東京湾フェリー往復乗船券のセットです。



#### 〈弘明寺みうら湯きっぷ〉

京急線往復乗車券(乗車駅～弘明寺駅)と、天然温泉みうら湯弘明寺店割引入場券がついています。



#### 〈東京トラベル1DAY&2DAYバス〉

京急線羽田空港国内線ターミナル駅～品川駅の片道引乗車券と、京急線品川駅～泉岳寺駅間および都営地下鉄線のフリー乗車券がセットになった乗車券です。

#### 〈空の旅お出かけきっぷ〉

京急線羽田空港国内線ターミナル駅～東武線各駅間の片道引乗車券。旅行やビジネスに便利なきっぷです。

おトクなきっぷについての詳細は [www.keikyu-ensen.com/otoku](http://www.keikyu-ensen.com/otoku)

### ■駅所在地一覧

駅名	郵便番号	所在地
品川駅	108-0074	港区高輪3-26-26
北品川駅	140-0001	品川区北品川1-1-4
新馬場駅	140-0001	品川区北品川2-18-1
青物横丁駅	140-0004	品川区南品川3-1-20
鮫洲駅	140-0011	品川区東大井1-2-20
立会川駅	140-0011	品川区東大井2-23-1
大森海岸駅	140-0013	品川区南大井3-32-1
平和島駅	143-0016	大田区大森北6-13-11
大森町駅	143-0015	大田区大森西3-24-7
梅屋敷駅	144-0052	大田区蒲田2-28-1
京急蒲田駅	144-0052	大田区蒲田4-50-10
雑色駅	144-0055	大田区仲六郷2-42-1
六郷土手駅	144-0055	大田区仲六郷4-27-11
京急川崎駅	210-0006	川崎市川崎区砂子1-3-1
八丁畷駅	210-0022	川崎市川崎区池田1-6-1
鶴見市場駅	230-0025	横浜市鶴見区市場大和町7-1
京急鶴見駅	230-0051	横浜市鶴見区鶴見中央1-30-22
花月園駅	230-0052	横浜市鶴見区生麦5-1-3
生麦駅	230-0052	横浜市鶴見区生麦3-1-35
京急新子安駅	221-0021	横浜市神奈川区子安通3-289
子安駅	221-0021	横浜市神奈川区子安通1-46
神奈川新町駅	221-0041	横浜市神奈川区亀住町19-1
仲木戸駅	221-0044	横浜市神奈川区東神奈川1-11-5
神奈川駅	221-0057	横浜市神奈川区青木町1-1
横浜駅	220-0011	横浜市西区高島2-16-1
戸部駅	220-0041	横浜市西区戸部本町48-11
日ノ出町駅	231-0066	横浜市中区日ノ出町1-31
黄金町駅	232-0005	横浜南区白金町1-1
南太田駅	232-0006	横浜南区南太田1-25-1
井土ヶ谷駅	232-0052	横浜南区井土ヶ谷中町161
弘明寺駅	232-0067	横浜南区弘明寺町山下267
上大岡駅	233-0002	横浜港南区上大岡西1-6-1
尻屋浦駅	235-0023	横浜磯子区森3-18-6
杉田駅	235-0033	横浜磯子区杉田2-1-9
京急富岡駅	236-0052	横浜市金沢区富岡西7-1-1
能見台駅	236-0053	横浜市金沢区能見台通2-1

駅名	郵便番号	所在地
金沢文庫駅	236-0016	横浜市金沢区谷津町384
金沢八景駅	236-0027	横浜市金沢区瀬戸15-1
追浜駅	237-0064	横須賀市追浜町3-3
京急田浦駅	237-0076	横須賀市船越町5-2
安針塚駅	237-0072	横須賀市長浦町2-32
逸見駅	238-0045	横須賀市東逸見町2-18
汐入駅	238-0042	横須賀市汐入町2-41
横須賀中央駅	238-0007	横須賀市若松町2-25
県立大学駅	238-0012	横須賀市安浦町2-28
堀ノ内駅	238-0014	横須賀市三春町3-45
京急大津駅	239-0808	横須賀市大津町1-11-19
馬堀海岸駅	239-0802	横須賀市馬堀町3-20-1
浦賀駅	239-0822	横須賀市浦賀町1-1-1
菟谷駅	144-0034	大田区西菟谷4-13-19
大鳥居駅	144-0034	大田区西菟谷3-37-18
穴守稲荷駅	144-0043	大田区羽田4-6-11
天空橋駅	144-0041	大田区羽田空港1-1-2
羽田空港国際線ターミナル駅	144-0041	大田区羽田空港2-6-5
羽田空港国内線ターミナル駅	144-0041	大田区羽田空港3-3-4
港町駅	210-0807	川崎市川崎区港町1-1
鈴木町駅	210-0801	川崎市川崎区鈴木町2-2
川崎大師駅	210-0802	川崎市川崎区大師駅前1-18-1
東門前駅	210-0818	川崎市川崎区中瀬3-23-10
産業道路駅	210-0811	川崎市川崎区大師河原2-4-25
小島新田駅	210-0822	川崎市川崎区田町2-13-5
六浦駅	236-0032	横浜市金沢区六浦5-1-1
神武寺駅	249-0003	逗子市池子2-11-2
新逗子駅	249-0006	逗子市逗子5-1-6
新大津駅	239-0808	横須賀市大津町4-7-1
北久里浜駅	239-0807	横須賀市根岸町2-29-1
京急久里浜駅	239-0831	横須賀市久里浜4-4-10
YRP野比駅	239-0841	横須賀市野比1-9-1
京急長沢駅	239-0842	横須賀市長沢1-35-1
津久井浜駅	239-0843	横須賀市津久井4-2-1
三浦海岸駅	238-0101	三浦市南下浦町上宮田1497
三崎口駅	238-0111	三浦市初声町下宮田495

### 乗合・貸切自動車事業 (バス事業)

バス事業は、京浜急行バスグループ、川崎鶴見臨港バスなどからなる計6社で構成され、主な運行エリアは、東京都内から三浦半島全域です。路線バスのほか、羽田空港、成田空港への空港リムジンバスや、アクアラインバス、全国の主要都市を結ぶ高速バス、貸切バスも運行しています。

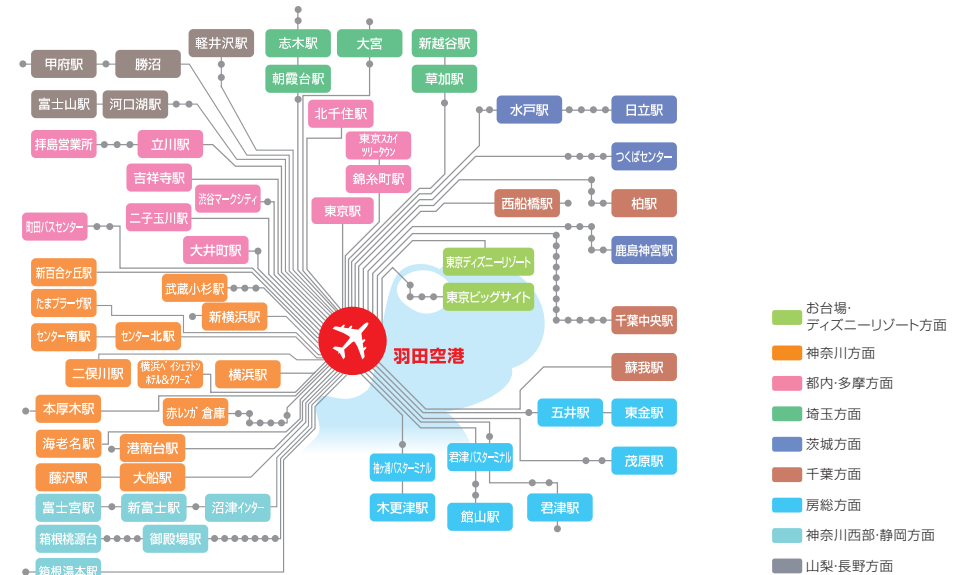
### 羽田空港直結でますます便利に「空港リムジンバス」

#### ■羽田から各地へ45路線運行

1968年に横浜～羽田空港線の運行を開始した空港リムジンバスは、現在では羽田空港と各地を結ぶ45路線のほか、横浜駅東口(YCAT)・新横浜駅と成田空港間の運行も行っています。お客さまの手荷物の多さに配慮し、大型のトランクスペースを装備した車両を採用、ゆったりとした乗り心地を実現しています。さらに、パソコンや携帯電話などから運行状況を確認できるバスロケーションシステムの導入や、羽田空港国際線の24時間化に伴う深夜バス路線の充実など、より快適・便利にバスをご利用いただくためのサービス向上に取り組んでいます。



#### ■空港リムジンバス





## ■羽田空港発着バスの路線拡大

京浜急行バスでは、羽田空港のアクセス向上を目指し、東京スカイツリーや富士山、軽井沢、箱根、御殿場など人気スポットへの直通バスの運行を開始。そのほか、武蔵小杉駅や海老名駅へ新規運行を開始し、神奈川中央部の路線も拡大しています。



## ■羽田空港国際化に伴った取り組み

羽田空港国際化に伴い、バス車内放送の多言語化や、国際線定期便の深夜・早朝時間帯路線の拡充など、さまざまな取り組みを行っています。

### ① バス車内放送の多言語化

バス車内アナウンスを英語・中国語・韓国語の多言語で対応しています。

### ③ 案内カウンター／バス総合案内所の設置

バス乗車券の販売とご案内を中心とした案内カウンターを設置しています。

### ⑤ 京浜急行バスホームページの多言語化

路線や時刻表などの確認ができるホームページも英語・中国語(簡・繁)・韓国語で対応しています。

詳細は [hnd-bus.com](http://hnd-bus.com)

### ⑦ 横浜駅改札口前停留所の設置

YCATより横浜駅に近いポルタ地下街入口側に降車専用の新停留所を設置、羽田空港から横浜駅への到着時間が5分短縮され、さらに便利になりました。

### ⑧ 人気路線の当日予約サービスを開始

ご要望が多かった「羽田空港⇄山下公園・みなとみらい地区・赤レンガ倉庫線」の「羽田空港行き」が、当日の乗車1時間前までご予約可能になりました。

## ■車両の概要

空港連絡バスの主力車両は、収容力を重視した60人乗り観光バスタイプの大型ハイデッカー車を採用しています。路線によっては、トイレ付き車両などを採用し、長時間の移動に備えています。60人乗り大型ハイデッカー車は、床下大型トランクや車内拡大式荷物棚、インターネット接続サービスも備えた充実の車両です。標準的な外装は、ベースの白色に赤色でラインが描かれ、空港リムジンバスの特徴である「KEIKYU LIMOUSINE」のロゴと「カモメ」が鮮やかにペイントされています。



### ② バス乗り場電光掲示板の多言語化

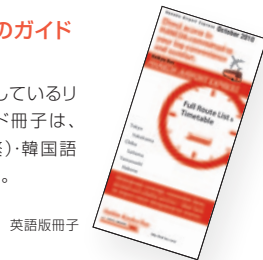
電光掲示板を多言語化し、受け答え対応可能なスタッフを配置しました。

### ④ 深夜早朝時間帯の運行

鉄道が運行していない深夜や、早朝時間帯の運行を10路線に拡大しました。

### ⑥ リムジンバスのガイド冊子の多言語化

案内所などで配布しているリムジンバスのガイド冊子は、英語・中国語(簡・繁)・韓国語でご利用しています。



英語版冊子

### ⑨ インターネット予約の決済手段を追加

クレジットカード決済(VISA、MASTER)、ネットバンキング、銀行ATM決済、セブン-イレブン決済を追加しました。

## ||||| アクアラインバス・成田空港リムジンバス・中距離バス・一般路線バス

「東京湾アクアライン」を走行するアクアラインバスは、通勤やレジャー、ショッピングの足として、品川・川崎・横浜から房総各地へのアクセスが大変便利です。2012年にオープンした千葉県の大型商業施設へのダイレクトアクセスも可能になり、好評いただいています。また、横浜、川崎、蒲田、羽田空港から東京ディズニーリゾートや、横浜・羽田空港から台場へも直結。大きな荷物を持つでの乗り換えがなく、お子さま連れのお客さまにも人気です。



## ■高速バス

東京・横浜と各地を充実のネットワークでつなぎます。独立3列シートやリクライニング、全席禁煙の採用で、お客さまの旅を快適にサポートします。

## ■深夜急行バス

電車の運行終了後に、新橋駅・品川駅を発車する深夜急行バスは、大船・鎌倉・逗子・上大岡・金沢文庫方面へ一直線。おトクな運賃で利用が可能です。

## ■一般路線バスの取り組み

観光地・台場、多様な工場が集積する京浜工業地帯や羽田空港の東京湾岸エリアから、都市・海・山で形成される三浦半島にいたる神奈川県湾岸エリアには、地域の原動力となる京急グループの一般路線バスのネットワークが、きめ細やかに網羅・整備されています。ビジネスパーソンを含むお客さまの生活の足としての役割はもちろん、観光スポットへのお供として、今日も湾岸一帯で安全性を追求した輸送サービスを展開しています。



一般路線バス

## ■品川駅・横浜駅・川崎駅～ 三井アウトレット木更津路線の開設

京浜急行バスおよび川崎鶴見臨港バスは、小湊鐵道と共同で、品川駅東口、横浜駅東口、川崎駅東口と三井アウトレットパーク木更津をノンストップで結ぶ高速バスの運行を開始しました。三井アウトレットパーク木更津は、東京湾アクアラインを渡ってすぐの木更津金田ICに近接する大型アウトレットモールです。今回の路線開設は、東京・神奈川方面からのアクセス手段を強化するもので、多くのお客さまにご利用いただいています。また、アクセス網の充実による公共交通機関の利用促進を図ることで、マイカー利用抑制による交通渋滞の緩和、環境負荷の低減に寄与できるものと考えております。



三井アウトレットパーク木更津

## ■殿町地区・浮島中央地区への運行

川崎鶴見臨港バスは、国際戦略総合特区に指定された殿町地区の利便性向上のため、京急電鉄と川崎市が整備した京急大師線「産業道路駅」前のバスターミナルから、殿町小島線、浮島中央線の2路線を運行しております。今後も同地区の開発にあわせた路線増強や再編を進めていく予定です。



## ■横浜駅(YCAT)～浮島・小島地区の運行

川崎鶴見臨港バスおよび京浜急行バスは共同で、横浜駅(YCATから首都高速湾岸線経由)から川崎市の浮島・小島地区までをダイレクトに結ぶ路線を運行しております。これまで同地区に勤務されるお客さまは、川崎駅発着のバスを利用しての通勤が主でしたが、同路線の運行により通勤アクセスが向上し、利便性の高い交通機関として多くのお客さまにご利用いただいております。

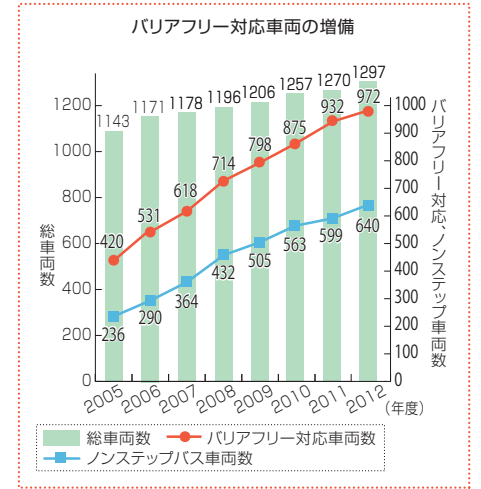


## ■バリアフリー対応

ご高齢の方、小児、妊婦、乳母車、障がいのあるお客さまを含めた、すべてのお客さまが快適に安心して利用できるよう、段差のないノンステップバスを中心に、スロープ板やニーリング機能(乗降時に乗降口側の車高を下げて乗り降りしやすくする機能)付のバスを積極的に導入し、バリアフリー化を推進しています。



ノンステップバス



総車両数は、京浜急行バス各社、臨港バスの総数です。総車両数は、空港・高速・貸切バス車両などを含みます。

## ■省エネ車両・低公害車両

京浜急行バスグループでは、排出ガスの大気汚染防止策として、環境対策に適応したハイブリッドバス、CNGバスを以前から導入してきました。さらに、世界でもっとも厳しいとされる基準「平成21年(ポスト新長期)排出ガス規制」に適合したバス車両に加え、「平成27年度重量車燃費基準」をクリアした低燃費バスやアイドリングストップバスも積極的に導入。排出ガスの削減に努めています。



## ■コミュニティバス

大型バスの運行が困難である道幅が狭い地域では、運行に適した小型バスを拡充することにより、マイカーの利用抑制と、車を持たない方の移動手段の確保が期待されています。京浜急行バスグループでは2009年度に、横浜市金沢区で2路線の小型バスによる運行を開始しています。





## タクシー事業

タクシー事業は、首都圏と三浦半島全域・鎌倉地区に7社8営業所を構え、事業を展開しています。環境やお客さまのニーズに対して、スピーディに対応するべく、ユニバーサルデザインタクシーやPASMO決済を導入しています。お客さまの日常の足として便利にご利用いただいています。

## ||||| お客さまの利便性向上を目指して

### ■環境やお客さまニーズに対応

#### ① 定額制タクシーエリアの拡大

京急タクシーグループの4社(京急交通<品川営業所>、京急横浜自動車、京急文庫タクシー、臨港交通)では、東京エリアおよび横浜・川崎エリアにおいて「定額制タクシー」を導入しています。定額制タクシーとは、羽田空港国際線ターミナルと目的地を結ぶ2点区間において、あらかじめ明示された定額運賃でタクシーを利用できるサービスです。降車するまで運賃がわからないメーター料金では不安で、タクシー利用を控えられていたお客さまも、運賃を明示する定額制タクシーで、お気軽にご利用いただけます。2012年6月からは京急交通(大船営業所)、8月からは京急葉山交通にて鎌倉、逗子、葉山に「定額制タクシー」を導入。京急タクシーグループでは、今後さらに利用エリアを拡大していく予定です。

(単位:円)

(単位:円)

東京エリア	定額運賃	深夜・早朝割増適用運賃
江戸川区	6,000	7,000
台東区、墨田区、文京区、千代田区、新宿区、渋谷区	6,000	8,000
足立区、葛飾区、荒川区、北区、豊島区、中野区、杉並区、世田谷区	8,000	9,000
板橋区、練馬区	9,000	11,000
武蔵野市、三鷹市	11,000	13,000

(単位:円)

鎌倉・逗子・葉山エリア	定額運賃	深夜・早朝割増適用運賃
鎌倉エリア	11,000	12,900
逗子エリア	12,500	14,900
葉山エリア	13,500	16,300

横浜・川崎エリア	定額運賃	深夜・早朝割増適用運賃
横浜市港北区、横浜市神奈川区(金港町、柴町、大野町のみ)	5,000	6,100
横浜市西区、横浜市中区	5,500	6,800
横浜南区	6,500	8,200
横浜市緑区、横浜市磯子区	7,000	8,500
横浜市旭区、横浜市保土ヶ谷区、横浜市都筑区	7,500	9,300
横浜市港南区	8,000	9,800
横浜市戸塚区	8,500	10,500
横浜市金沢区、横浜市泉区	9,000	10,600
横浜市青葉区、横浜市瀬谷区	9,500	11,300
川崎市宮前区、川崎市高津区	10,000	11,900
横浜市栄区、川崎市多摩区	11,000	13,200
川崎市麻生区	11,500	13,700

#### ② ユニバーサルデザイン(UD)タクシーの導入

京急中央交通では、2012年4月に国土交通省の認定車両で、スロープや乗降用手すりを装備しており、車いすやベビーカー利用者、妊娠中の女性、足腰の弱い高齢者なども含め、多種多様なお客さまにご利用いただけるユニバーサルデザインタクシーを導入しました。従来の福祉限定タクシーは予約制でしたが、ユニバーサルデザインタクシーは街中で呼び止めて気軽に利用できる車両として運用しており、京急タクシーグループでは随時導入を図っていく予定です。



#### ③ PASMO決済サービスの向上

京急タクシーグループ全車両(468台)は、「交通系電子マネーの全国相互利用サービス」開始により、使える電子マネーの種類が拡大しました。決済手段の幅を広げることで、お客さまの利便性がより一層高まりました。ほかにも、京急プレミアムポイントサービス、クレジットカード決済など、多様なニーズにお応えし、お客さまの利便性の向上に努めています。



## 不動産事業

- 不動産販売業
- 不動産賃貸業

### 不動産販売業

三浦半島西海岸に展開する大規模分譲地や、大師線港町駅前のトリプルタワマンション「リヴァリエ」などをはじめ、数多くの不動産開発・販売を手がけています。

## ||||| 宅地造成による大規模分譲地の開発

### ■京急ニューシティ 湘南佐島なぎさの丘

#### ① 沿線開発のビッグプロジェクト

三浦半島の西海岸に位置する「京急ニューシティ 湘南佐島なぎさの丘」は、当社がこれまで手がけてきた沿線開発の大規模プロジェクトです。

美しくゆとりある街づくりはもとより、新しい価値観に基づいたマリンライフのご提案やコミュニティ支援など、多彩な取り組みを行っています。



アメリカ西海岸のように広々とした開放的な街並み

#### ② 総開発面積約41ha。海拔約25~50mの高台で安心な丘の上の住宅地

総開発面積約41ha(東京ドーム8.7個分)ながら、戸数はわずか667戸という点も「湘南佐島なぎさの丘」の大きな特長です。ゆとりと格調を備えた南向きの天然ひな壇ともいえる台地では、海外の著名な都市のように、公共道路も住まいの一部ととらえる美しい街並みが形成されています。暮らしのサイズも敷地面積170㎡~と余裕ある広さに設定。海を望む高台で人生の深みを知る住宅地というコンセプトの通り、海・空・太陽、美しい海岸線という豊かな自然条件と調和し、ゆとりを存分に満喫できる“かつてない住宅地”として分譲を進めています。開放的な雰囲気を保ちつつも、セキュリティの面では24時間365日の常駐警備と監視カメラにより、安心して暮らせる生活環境づくりが行われています。



入り口にあるヨットのディスプレイ



ハイゲートから海をのぞむ眺望



子育てにも好適な緑と自然あふれる住環境



2011年4月に開業した佐島の丘温水プール

### ④活発なコミュニティ活動

周辺のマリナー、貸農園を活用したクラブ活動のほか、多種多様なサークル活動も魅力です。



マリナライフを堪能できる「マリナー倶楽部」



肥沃な大地を利用したクラインガルテン（貸農園） ※イメージ



多くの入居者が集まる定例の朝市

### ④セカンドハウスにも好評な立地

青い空、温暖な海洋性気候、風光明媚な土地でありながら、都心にも程近い立地が魅力の「湘南佐島なぎさの丘」。テーマに掲げる「人生を遊ぼう。」の通り、「オフを楽しみたい」「人生を豊かにしたい」というご家族が新しいライフステージを展開しています。ウィークエンドを分譲地で過ごし、ウィークデーは都心で仕事をする方々にも適した住環境です。



富士山を望む現地眺望 ※一部CG処理

### ⑤便利なアクセス

道路整備に伴い、都心から車で約1時間の近さに加え、分譲地始発横浜駅直通の高速リムジンバスも運行。さらに、JR逗子駅・新逗子駅と「湘南佐島なぎさの丘」を結ぶ路線バス・シャトルバスも運行しています。



高速リムジンバス



いざさしまに

詳細は   ☎ 0120-13-3402

### ■京急ベイビレジ油壺

#### 油壺京急マリナーとの一体型邸宅地開発

一年を通して穏やかな油壺湾から諸磯湾に連なる入り江と向き合う、新スタイルの邸宅地「京急ベイビレジ油壺」。三浦半島西南端のロケーションには、隣接する「油壺京急マリナー」のほか、近隣には日本の海水浴場88選に選ばれた「荒井浜海水浴場」なども。鎌倉や葉山にはない、この地ならではの海外のリゾートヴィラのような景観が広がります。ここではワンランク上のゆとりある暮らしが堪能できます。



諸磯湾と富士山を望む現地眺望 ※一部CG処理



諸磯湾の美しい夕景

詳細は   ☎ 0120-4031-73

### ■京急ニュータウン金沢能見台

#### 2万人が暮らすビッグコミュニティ

横浜市金沢区の自然豊かな丘陵地に展開する「京急ニュータウン金沢能見台」。総開発面積180ha、最終予定戸数5,000戸もの大規模コミュニティは、能見台駅と金沢文庫駅の2駅を最寄り駅とする閑静な住宅地です。分譲開始以来、住宅のタイプ別にエリアを構成するなど、壮大なマスタープランに基づく理想の街づくりが着々と進められています。現在は「京急ニュータウン金沢能見台〈光の街〉〈杜の街〉〈青空の街〉」を好評分譲中。2万人が住む成熟したビッグコミュニティに、注目が集まっています。



京急ニュータウン金沢能見台<光の街>



京急ニュータウン金沢能見台<杜の街>



## ■パームヒルズ京急富岡

### 丘の上の閑静なセキュリティタウン

富岡地区に隣接するエリアに展開する全191区画の分譲地「パームヒルズ京急富岡」。都心や横浜への通勤などにも便利な、小高い丘の閑静な住宅街では、分譲地西側からは富士山の姿を望むことができます。また、宅地内に私道を設け、街区ごとにクルドサック(袋小路状のサークル)を配置していることが特長的です。さらに電線類を地中化しているなど、景観や地域の防犯性と各世帯のセキュリティに配慮した美しい街並みの住宅地となっています。



クルドサックを配置した街並み



エントランス

## ■その他の分譲地

### 活性化進む 京急線沿線の住宅地

京急大津駅から徒歩7分の「京急ニューシティ湘南大津の丘」(横須賀地区)、駅前ながら小高い丘に展開する好環境の「京急ニュータウンマリンヒル横須賀野比」(同地区)、東京湾を一望できる「京急ニュータウン野比海岸」(同地区)、京急ニュータウン三浦海岸(三浦地区)など、京急線沿線に広がる自然環境を最大限に活かした地域開発を数多く手がけています。



京急ニューシティ湘南大津の丘

## ■主な地域開発事業一覧

物件名	所在地	交通	戸数	販売開始時期
京急ニュータウン金沢能見台	神奈川県横浜市金沢区能見台	金沢文庫駅から徒歩6分ほか	戸建用地2,200区画、マンション2,800戸(京急シティ能見台ほか)	1983年 5月
京急ニュータウン富岡9期	神奈川県横浜市金沢区富岡西	京急富岡駅から徒歩16分ほか	戸建用地278区画、マンション120戸	1993年 1月
京急ニュータウン富岡10期	神奈川県横浜市金沢区富岡西	能見台駅から徒歩9分ほか	戸建用地331区画ほか	1991年 9月
京急ニュータウンマリンヒル横須賀野比	神奈川県横須賀市長沢	YRP野比駅から徒歩1分ほか	戸建用地77区画	1989年12月
京急ニュータウン野比海岸	神奈川県横須賀市野比	YRP野比駅から徒歩12分	戸建用地160区画、マンション410戸	1998年 4月
京急ニューシティ湘南大津の丘	神奈川県横須賀市池田町	新大津駅から徒歩10分、京急大津駅から徒歩7分ほか	戸建用地181区画	2002年12月
京急ニューシティ湘南佐島なげさの丘	神奈川県横須賀市佐島の丘	新逗子駅からシャトルバス27分	戸建用地等、総計戸数667戸	2007年 1月
京急ベイビレジ油壺	神奈川県三浦市三崎町	三崎口駅から徒歩12分下車徒歩9分	戸建用地57区画	2009年11月
パームヒルズ京急富岡	神奈川県横浜市磯子区杉田	京急富岡駅から徒歩19分、バス7分下車徒歩1分	戸建用地191区画	2011年 4月

## |||| 積極的なマンション事業展開

### ■リヴァリエなどの主な分譲マンション

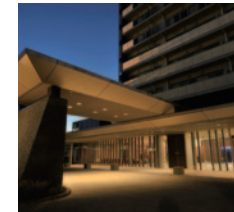
#### ①京急線沿線を中心としたマンション分譲

マンション事業では、京急線沿線を中心に数多くのマンションを販売しています。一例を挙げると総戸数397戸の「京急シティ追浜L-ウィング」、上永谷駅徒歩1分の「京急シティ上永谷L-ウィング」、東門前駅近くにエコロジー性を追求した環境創造マンションプロジェクト「フォレシウム」、超高層免震タワーマンション「ウェリスシティ大森タワー」など、そのスタイルは多岐多彩。先進的なマンション事業の取り組みには、各方面から高い評価をいただいています。



好評分譲中のリヴァリエ完成予想図\*1

#### ②大型開発で人気居住エリアが誕生



リヴァリエA棟エントランス



シティ能見台つどいの街 九番館・十番館

1983年から開発を進めてきた「京急ニュータウン金沢能見台」での最後の分譲マンション「シティ能見台つどいの街 九番館・十番館」は、優れた住環境や信頼性の高い商品企画が好評を博し、2009年に完売。現在は、総戸数1,408戸(3棟)のトリプルタワーマンション「リヴァリエ」を販売しています。今後もマンション事業では、お客さまのニーズに沿った多彩なスタイルのマンションを展開しています。 →P15

\*1掲載の完成予想図は計画段階の図面を基に描き起こしたもので、実際とは多少異なる場合があります。また、六郷橋より現地を望む写真(2010年7月撮影)を合成、CG処理を施したもので、実際とは多少異なる場合があります。今回分譲のA棟は右側、B棟は中央の棟です。なお、植栽は特定の季節の状況を示すものではありません。また、竣工時には完成予想図程度には成長しておりません。

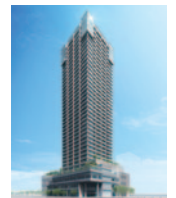
## ■主な分譲マンション一覧

物件名	所在地	交通	戸数	販売開始時期
京急シティ追浜L-ウィング	神奈川県横須賀市夏島町	追浜駅から徒歩9分	397戸	2004年 2月
京急シティ上永谷L-ウィング	神奈川県横浜市港南区丸山台	上永谷駅から徒歩1分	376戸	2005年 3月
シティ能見台つどいの街 九番館・十番館	神奈川県横浜市金沢区能見台	能見台駅から徒歩約20分	計167戸	2007年 6月
ウェリスシティ大森タワー	東京都大田区大森北	大森駅から徒歩4分	172戸	2006年11月
フォレシウム	神奈川県川崎市川崎区中瀬	東門前駅から徒歩3分	777戸	2008年 2月
シンカシティ ステーションスイート	神奈川県川崎市幸区鹿島田	新川崎駅から徒歩5分	356戸	2008年 7月
トリプルタワーマンション「リヴァリエ」	神奈川県川崎市川崎区港町	港町駅から徒歩1分	3棟 計1,408戸	2011年 7月

### Column

#### 大滝町2丁目地区第一種市街地再開発事業 横須賀中央駅前「ザ・タワー横須賀中央」(仮称)誕生

横須賀中央駅徒歩3分の横須賀の中心地に、地上143m、38階建、総戸数298戸の商業施設一体型タワーレジデンス、「ザ・タワー横須賀中央」(仮称)が誕生します。1階~4階までが商業フロア、5階~38階までが住宅フロアで構成され、2015年9月竣工予定です。横須賀における新たなランドマークの誕生に大きな期待が寄せられています。



外観完成予想図

## 60の企業・団体が進出する国内最大規模の研究開発拠点

### ■YRP(横須賀リサーチパーク)

YRPは無線・移動体通信技術を中心とした情報通信技術(ICT)の国内最大規模の研究開発拠点です。NTTドコモをはじめ、大手情報通信関連企業、国の研究機関、大学など約60の企業・団体が進出。約5,000人が就労しています。



YRP全景

### ①次世代モバイルの研究開発

高速・大容量、低遅延を実現するLTE(Long Term Evolution)、第4世代移動通信システム(4G)など、最先端の次世代モバイル通信技術の研究が行われています。

### ②次世代ワイヤレスシステムの実現に向けた取り組み

電波を使ってテレビやパソコン、携帯電話などの家電同士でハイビジョン並みの映像を無線でやり取りしたり、各機器をコードを使わずに給電する技術や、車同士の距離を無線で測定することにより衝突事故を防ぐ、ぶつからない車の開発など、電波を利用した新しい技術開発の推進をしています。

#### Column

#### 当社が行う生活支援

京急グループでは、YRP内のレストラン、ホテル、寮などの設備・運営を通して、就労者、居住者、ゲストに向けた多彩なサポートを行っています。

### YRP概要

- 開業：1997年10月
- 所在地：神奈川県横須賀市光の丘
- 面積：58.8ha
- 施設計画：研究開発施設、居住施設、商業サービス施設など
- 計画人口：就業者9,500人 居住者1,600人

### YRP内賃貸ビル一覧

YRPセンター2番館	
延床面積	7,572m <sup>2</sup> (2,290坪)
賃貸面積	3,682m <sup>2</sup> (1,113坪)
構造・規模	鉄骨造7階建
施設内容	研究開発室、CDコーナー

YRP3番館	
延床面積	6,768m <sup>2</sup> (2,047坪)
賃貸面積	5,109m <sup>2</sup> (1,545坪)
構造・規模	鉄骨造5階建
施設内容	研究開発室

YRPベンチャー棟	
延床面積	4,008m <sup>2</sup> (1,212坪)
賃貸面積	2,668m <sup>2</sup> (806坪)
構造・規模	鉄骨造4階建
施設内容	研究開発室

YRP5番館	
延床面積	20,305m <sup>2</sup> (6,142坪)
賃貸面積	14,832m <sup>2</sup> (4,487坪)
構造・規模	鉄骨造一部鉄骨鉄筋コンクリート造10階建
施設内容	研究開発室

YRP単身者寮2号棟「ハイム光の丘2」	
延床面積	2,268m <sup>2</sup> (686坪)
賃貸面積	1,862m <sup>2</sup> (563坪)
構造・規模	鉄筋コンクリート造9階建
施設内容	1K 70戸

YRP単身者寮3号棟「ハイム光の丘3」	
延床面積	2,829m <sup>2</sup> (855坪)
賃貸面積	2,130m <sup>2</sup> (644坪)
構造・規模	鉄筋コンクリート造10階建
施設内容	1K 79戸

主な進出企業	
(独)情報通信研究機構	(株)NTTドコモ
矢崎総業(株)	パナソニックモバイルコミュニケーションズ(株)
富士通(株)	日本電気(株)
(株)アルファシステムズ	(財)テレコムエンジニアリングセンター
(株)ニフコ	

この他企業・大学など約60の団体が進出	
---------------------	--

#### <主な生活支援施設>

ローズテリア1	
延床面積	761m <sup>2</sup> (230坪)
施設内容	カフェ、ミーティングルーム

ローズテリア2	
延床面積	1,130m <sup>2</sup> (342坪)
施設内容	レストラン

ホテルYRP	
延床面積	1,740m <sup>2</sup> (526坪)
構造・規模	鉄筋コンクリート造6階建
施設内容	客室67室、バーラウンジ

## 不動産賃貸業

長期安定収益の確保と、所有地や遊休地のスペースの有効活用を目指す不動産賃貸業は、商業・オフィス・賃貸ビルの建設や駐車場設置などを積極的に展開しています。マーケットに対応した既存テナントの見直しや、建物・設備の定期的なリニューアルも実施。顧客満足度の高い施設の維持を目指しています。

## 品川駅から徒歩3分の好立地、利便性の高い複合施設

### ■SHINAGAWA GOOS(シナガワ グース)

ビジネスホテル「京急EXイン 品川駅前」を中心に、レストラン・ショップ・カンファレンス・ウェディングなど、さまざまなテナントが集積する複合施設「SHINAGAWA GOOS」。品川駅高輪口から徒歩3分、同駅から羽田空港国際線ターミナル駅まで12分というアクセスのよさと、滝や池のある日本庭園をはじめ豊かな緑環境を兼ね備えていることから、宿泊やお食事など、国内外の幅広いお客さまにご利用いただける、品川の顔ともいえる人気の施設です。



### ①さまざまな施設

#### レストラン

日本料理や中国料理、アジアンスニック料理など、多彩な味が楽しめる飲食店が勢揃い。都会の夜景が楽しめる最上階のレストラン&バーや、窓の向こうに緑が広がるレストランもあり、幅広い層のニーズにお応えします。



#### ショップ

コンビニエンスストアやネイルサロン、アロマリラクゼーション、ファッションブティックなどがあります。

#### カンファレンス

1,800名収容のボールルームをはじめ、コンベンションから展示会、レセプションパーティーまで、用途にあわせてセレクトできる大小さまざまなカンファレンスルームを完備しています。

#### ウェディング

都会でありながら窓の外には緑が広がり、光がたっぷり差し込むチャペルがあります。また、高層階には眺望が素晴らしいバンケットルームを有しています。



### ②京急EXイン 品川駅前

SHINAGAWA GOOSの中心となる宿泊施設を、京急イーエックスインがビジネスホテルとして運営しています。935室の客室規模を誇り、広い客室と抜群の立地が魅力のホテルです。

→P46



#### Column

#### 品川フィッシングガーデン(釣り堀)

都心で釣りを楽しめる釣り堀が、プール跡地を利用して誕生しました。敷地内にはバーベキュー場もあり、家族連れや会社の同僚たちと釣り&バーベキューを楽しむお客さまにご利用いただいています。

## 賃貸ビル

### ■多くの魅力ある物件を提供

#### ①京急第1ビル

品川駅高輪口前という希少なロケーションで、駅前を代表するビジネス拠点としてステイタスを高めてきた京急第1ビルは、2013年、全面改修を実施し、最新鋭の機能を備えたオフィスビルとしてリニューアルオープンしました。



#### ②横浜イーストスクエア

横浜駅きた東口から直結の横浜イーストスクエアは、最新設備を誇るインテリジェントビルです。大手企業が入居し、高稼働率を維持しています。



■賃貸ビル一覧

物件名	所在地	開業	交通
京急第1ビル	東京都港区 高輪4-10-18	1983年 11月30日	品川駅前
京急第2ビル	東京都港区 高輪3-25-23	1974年 6月1日	品川駅から 徒歩3分
京急第3ビル	東京都港区 高輪2-21-28	1981年 4月1日	泉岳寺駅から 徒歩3分
京急第5ビル	東京都港区 高輪3-25-20	1981年 2月4日	品川駅から 徒歩2分
京急第6ビル	東京都港区 高輪3-24-19	1986年 12月1日	品川駅から 徒歩5分
京急第7ビル	東京都港区 高輪4-10-8	1989年 4月1日	品川駅から 徒歩2分
京急第8ビル	東京都港区 三田3-11-26	1992年 1月6日	泉岳寺駅から 徒歩1分
京急第10ビル	東京都港区 高輪3-26-33	2012年 9月28日 (取得)	品川駅前
青物横丁京急ビル	東京都品川区 南品川3-1-20	2002年 2月1日	青物横丁駅 隣接
大鳥居第1京急ビル	東京都大田区 羽田1-1-3	2002年 11月28日	大鳥居駅隣接
大鳥居第2京急ビル	東京都大田区 羽田1-1-7	2003年 5月20日	大鳥居駅から 徒歩1分
川崎第1京急ビル	神奈川県川崎市 川崎区駅前本町21-2他	1998年 6月19日	京急川崎駅前
川崎第2京急ビル	神奈川県川崎市 川崎区砂子1-3-3	1998年 12月1日	京急川崎駅 隣接
川崎第3京急ビル	神奈川県川崎市 川崎区駅前本町21-12	2000年 3月15日	京急川崎駅前
八丁畷京急ビル	神奈川県川崎市川崎区 池田1-6-3	2009年 5月11日	八丁畷駅前
京急鶴見高架下 第1商業施設	神奈川県横浜市鶴見区 鶴見中央1-30-22	1982年 6月17日	京急鶴見駅 構内(高架下)
京急鶴見高架下 第2商業施設	神奈川県横浜市鶴見区 鶴見中央1-32	1986年 7月18日 (一部24年)	京急鶴見駅 から徒歩1分
横浜イーストスクエア	神奈川県横浜市神奈川区 金港町1-4	2008年 5月7日	横浜駅から 徒歩3分

モータリシフト推進策として展開

■パーク&ライドサービス

京急グループが進めるモータリシフト推進策は、最寄り駅まで自家用車を使い、目的地へは電車でアクセスすることを支援・推進する取り組みです。京急サービスが管理する京急線沿線の約60駅の駐車場では、「駅まで車、駅から電車」という環境にやさしい通勤スタイルを提案。京急線の定期券をお持ちの方に、月額料金を優待するサービスを提供しています。また、時間貸駐車場「タイムズ」を運営するタイムズ24は、PASMOを使って京急線に乗車すると、「タイムズ」の駐車料金が割引になる「パーク&ライドサービス」を展開しています。



京急鶴見第2駐車場

■時間貸・月極駐車場一覧

駐車場名(「駐車場」は省略)	所在地	区分	区画数
高輪	東京都港区高輪3-24	時間貸	32
高輪第2	東京都港区高輪3-23-14	月極一括	6
品川駅前	東京都港区高輪4-11-21	時間貸	39
京急北品川第3	東京都品川区北品川1-25	月極一括	15
京急北品川第2	東京都品川区北品川1-27	月極	10
京急北品川	東京都品川区北品川2-1	月極	11
京急北品川(バイク)	東京都品川区北品川2-1	月極	6
北品川	東京都品川区北品川2-1	時間貸	12
ハツ山	東京都品川区北品川2-2	時間貸	5
京急南馬場	東京都品川区南品川12-1	月極	12
京急城南	東京都品川区南品川2-2	月極	66
京急青横	東京都品川区南品川2-3	月極	26
京急鮫洲	東京都品川区東大井1-22	月極	5
京急鮫洲(バイク)	東京都品川区東大井1-22	月極	26
京急浜川	東京都品川区東大井2-2	月極	10
京急東大井	東京都品川区東大井2-11	月極	11
京急東大井(バイク)	東京都品川区東大井2-11	月極	6
京急鮫浜	東京都品川区東大井2-13	月極	25
京急立会川	東京都品川区東大井2-13	月極	10
京急立会川第2	東京都品川区東大井2-21	月極	42
京急立会川(バイク)	東京都品川区東大井2-21	月極	2
立会川駅	東京都品川区東大井2-21	時間貸	20
京急南大井	東京都品川区南大井1-13	月極	34
京急南大井(バイク)	東京都品川区南大井1-13	月極	3
京急鈴ヶ森	東京都品川区南大井3-32	月極	54
京急鈴ヶ森第2	東京都品川区南大井3-3	月極	38
道路公園前	東京都品川区南大井1-21	月極	15
		時間貸	3
京急平和島第3	東京都品川区南大井3-10	月極	44
京急平和島第2A地区	東京都品川区大森北2-17	月極	24
大森海岸	東京都大田区大森北2-17	時間貸	19
京急平和島第2B地区	東京都大田区大森北2-12	月極	53
京急平和島第2C地区	東京都大田区大森北3-44	月極	44
大森北	東京都大田区大森北3-44	時間貸	10
京急平和島第2D地区	東京都大田区大森北3-36	月極	42
京急平和島第2D地区(バイク)	東京都大田区大森北3-36	月極	7
京急羽田第2	東京都大田区羽田5-11	月極	50
羽田・穴守稲荷駅	東京都大田区羽田5-11	時間貸	25
京急羽田第3駐車場	東京都大田区羽田5-6	月極一括	42
京急六郷上手第3	東京都大田区仲六郷4-27	月極	56
京急川崎本町	川崎市川崎区本町1-2	月極	13
		時間貸	38
京急川崎駅前	川崎市川崎区日進町28	月極	103
京急川崎駅前	川崎市川崎区日進町1	時間貸	79
京急日進町(バイク)	川崎市川崎区日進町28	月極	12
京急鶴見市場	横浜市鶴見区市場西中町1	月極	20
京急鶴見市場第2	横浜市鶴見区市場下町1	月極一括	45
京急鶴見第1	横浜市鶴見区鶴見中央2-21	月極	204
京急鶴見第2(バイク)	横浜市鶴見区鶴見中央2-21	月極	18

駐車場名(「駐車場」は省略)	所在地	区分	区画数
鶴見中央	横浜市鶴見区鶴見中央2-21	時間貸	9
鶴見中央第2	横浜市鶴見区鶴見中央2-21	時間貸	6
京急鶴見第2	横浜市鶴見区鶴見中央1-30	月極	21
		時間貸	39
鶴見駅前	横浜市鶴見区鶴見中央1-30	時間貸	19
鶴見駅前(バイク)	横浜市鶴見区鶴見中央1-30	時間貸	60
京急平沼第2	横浜市西区平沼1-37	月極一括	5
京急平沼第3	横浜市西区平沼1-27	月極一括	5
京急南太田	横浜市南区南太田町1-25	月極	3
京急上大岡	横浜市南区中里1-108-2	月極一括	50
京急上大岡第2	横浜市西区別所1-5	月極	48
京急上大岡第2(バイク)	横浜市西区別所1-5	月極	11
京急上大岡第3	横浜市港南区最戸1-6	月極	34
京急上大岡(バイク)	横浜市港南区上大岡西2-1	月極	8
京急上大岡第4	横浜市港南区最戸1-7	月極一括	13
京急上大岡西	横浜市港南区上大岡西3-10	月極	22
ゆめおおおか京急	横浜市港南区上大岡西1-6-1	時間貸	458
京急上大岡ウエスト	横浜市港南区上大岡西2-3	時間貸	35
京急上大岡ウエスト(バイク)	横浜市港南区上大岡西2-3	時間貸	8
京急下永谷第1	横浜市港南区日限山1-60	月極	23
京急下永谷第1B	横浜市港南区日限山1-60	月極	3
金沢文庫駅前	横浜市金沢区台津町379	時間貸	39
京急六浦	横浜市金沢区六浦町1855	月極	5
京急小坪	逗子市小坪5-6	月極	3
京急小川町	横須賀市小川町27-16	月極	16
浦賀駅前	横須賀市浦賀3-64	時間貸	39
京急浦賀第1	横須賀市浦賀1-58	月極	74
京急浦賀第1(バイク)	横須賀市浦賀1-58	月極	78
浦賀バスカード	横須賀市浦賀3-64	バスカード	20
京急観音崎	横須賀市小川町27-16	月極	28
京急久里浜第1	横須賀市池田町5-8	月極	7
京急久里浜第2	横須賀市池田町5-8	月極	13
京急池田町第1	横須賀市池田町6-1	月極	11
京急池田町第2	横須賀市池田町6-2	月極	8
京急舟倉	横須賀市舟倉町383-4	月極一括	16
京急久比里	横須賀市久比里1-7	月極	7
京急久里浜駅前	横須賀市久里浜4-1	月極	17
京急久里浜駅前	横須賀市久里浜4-4-10	時間貸	262
京急久里浜	横須賀市久里浜4-1-9	月極	8
京急久里浜海岸	横須賀市久里浜7-6	月極	43
京急久里浜海岸第2	横須賀市久里浜7-6	月極	10
京急長沢	横須賀市長沢1-35	月極	27
		時間貸	8
京急三浦海岸第1	三浦市南下浦町上宮田3129	月極	90
京急三浦海岸第1(バイク)	三浦市南下浦町上宮田3129	月極	6
京急三浦海岸第2	三浦市南下浦町上宮田1487	月極	30
京急三浦海岸第3	三浦市南下浦町上宮田2960	月極	55
長者ヶ崎	三浦市葉山町下山口2049	時間貸	176
Kパーキング三崎口駅	三浦市初声町下宮田495	時間貸	20

## レジャー・サービス事業

- 旅行業
- ホテル・旅館・飲食業
- レジャー施設・ゴルフ場業
- 水族館・遊園地業
- 広告代理業

### ホテル・旅館・飲食業

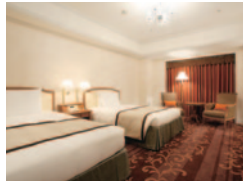
第一級の国際ホテル「ホテル グランパシフィック LE DAIBA」や、ビジネスホテル「京急EXイン」など、いずれも羽田空港や都心部、また、東京ディズニーリゾートなどの人気観光地へアクセスが良く、多くのお客さまにご好評をいただいています。

## お客様のニーズにあわせたホテル業を展開

### ■ホテル グランパシフィック LE DAIBA



日本有数のレジャースポット、台場に立地する絶好のシティリゾートホテル。都心からわずか15分という距離にありながら、間近には海、遠くには都会の街並みが広がり、非日常感覚をゆったり味わうことができます。コンセプトである「ヴァカンス&エレガンス」に表されるとおり、オンとオフの両面をあわせ持つホテルです。



デラックスツインルーム  
客室は全884室

### ①羽田空港からもバスで約20分の好アクセス

羽田空港から京急リムジンバスで約20分という好アクセスで、第一級の国際ホテルとして、世界各国から多彩なゲストをお迎えしています。横浜駅などのターミナル駅へ直通バスを運行し、さらに、東京ディズニーリゾートへもシャトルバスを運行しているほか、品川駅・田町駅へのバス路線も充実しているなど、ビジネス利用にも、観光利用にも、ますます便利に進化しています。

### ②高層宴会場「光」

地上100m、東京タワー、レインボーブリッジを望む人気の29階の高層宴会場に新会場「光」がオープン。2方向に面した窓から、東京の観光名所を一望する眺望を持つ会場で、100名規模の国際会議なども開催可能です。



#### Column

### 「機動戦士ガンダム」をモチーフにした大人気コンセプトルーム「PROJECT ROOM-G」販売中

「ガンダムフロント東京」とコラボレートし、壁紙・絨毯・ベッドスローにいたるまで、ガンダムデザインが満載のコンセプトルーム「ROOM-G スペシャルタイプ」と「ROOM-G スタンダードタイプ」が、2013年6月以降も継続販売。さらに、作品に登場する地球連邦軍の南米軍事拠点イメージした新ルーム「ROOM-G ジャブロータイプ」を2013年6月から販売します。そのほか、オリジナルガンダムルームサービスメニューの拡充など、2年目の「PROJECT ROOM-G」もガンダムファンにお楽しみいただけます。



©創通・サンライズ

## ■京急EXイン



京急EXインは、全館最寄り駅から徒歩5分圏内と抜群のアクセスを誇り、羽田空港、成田空港へも乗り換えなしでアクセスができる利便性の高いビジネスホテルです。2013年春には全館全客室にWi-Fiを導入し、多くのお客さまに喜ばれています。2011年4月に開業した旗艦店「京急EXイン 品川駅前」は、新たにマッサージチェアを設置した客室など、旅先での寛ぎをご提供しています。

### ①2015年度に京急EXイン 京急川崎駅前(仮称)を開業予定

当社は、近年大きな発展を遂げている川崎エリアの中心部にある、京急川崎駅に商業施設と一体化した新たな駅ビルを建設します。この駅ビルの上層階に客室数約170室の「京急EXイン 京急川崎駅前(仮称)」の開業を予定しています。京急川崎駅に直結しており、羽田空港へ約16分、品川駅へ約10分と、空港、都心へのアクセス性に優れたホテルとなっています。商業エリアにはコンビニエンスストアや多くの飲食店の出店も計画されており、宿泊のみならず、多くのニーズに対応する利便性の高いホテルとなる予定です。

→P.14



京急EXイン  
京急川崎駅前(仮称)  
完成予想図

抜群のアクセスと快適なサービスで  
ストレスフリーな翌朝を  
お約束します



### ②京急EXイン ポイントカード 全館共通



- 入会金、年会費とも無料。
- 京急EXインホームページまたは電話にてご予約のみ、1泊につき2ポイント。
- その他のご予約については1泊につき1ポイント付与します。
- 20ポイントで全館共通無料宿泊券(シングル)。  
または1,000円分のクオカードと交換いただけます。

#### Column

### 私鉄系ホテル事業者でつくる「Rail Inn ネットワーク」 連携ポイントサービスが開始

京急EXインをはじめとした、5社の私鉄系ホテル事業者間で連携し、共同仕入れや販促を行ってきた「Rail Inn ネットワーク」が2013年3月のIC乗車券全国相互利用スタートを機に、お客さまへのさらなる利便性向上を目的として、ポイント連携サービスを行っています。Rail Inn ネットワーク加盟のホテルにおいて、各ホテルの支払い条件にて決済を行うと、お客さまの登録している各種ポイントカードにポイントが貯まります。

### 「Rail Inn ネットワーク」 連携ポイントサービスの概要

例えば京急プレミアムポイント会員の方が、京急EXイン以外のRail Inn ネットワーク加盟ホテルにご宿泊されてお申し出いただいても、京急プレミアムポイントが貯まります。



京急プレミアムポイント



## ||||| 海を望むロケーションが自慢の宿泊施設

### ■ 観音崎京急ホテル

都心からわずか1時間。全室オーシャンビューのリゾートホテルです。2011年7月に全客室をリニューアルし、海を表す「BLUE」、植物をイメージした「GREEN」など、フロアごとに三浦半島の自然を表すテーマカラーで統一。また、地域事業や京急グループの関連事業と提携した、期間限定の特別ルームも好評です。対岸の房総半島や雄大な東京湾を一望できるロケーションと、上質なサービスでお客さまをお迎えします。



### SPASSO(スパッソ)

アジアリゾートの気分が味わえるビューティ&リラクゼーションスパ。雄大な東京湾を望む「眺望露天風呂」などで、心と体をゆっくりと癒しながら1日を過ごせます。ランチバイキングなど、食事とセットになったプランも好評です。

#### Column

#### ジョグステーション(SPASSO)

観音崎京急ホテル周辺は、東京湾沿いのプロムナードコースや観音崎公園など、ロケーションがよく、かつアップダウンや信号が少ないため、絶好のランニングコースとなっています。そこで、期間限定でSPASSOにて「ランニングステーション」としての利用サービスを実施。走る前には更衣室を、走った後は露天風呂やサウナを利用でき、ランナーたちの快適なランニングをサポートします。

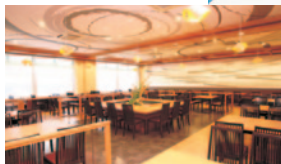


### ■ ホテル京急油壺観潮荘

小網代湾を一望できる個室露天風呂の部屋が人気のホテルです。都会の喧騒を忘れ、海洋泉「油壺の湯」や隣接する「京急油壺マリンパーク」、また、地元の海の幸をふんだんに使ったお料理を存分にお楽しみいただけます。ホテル内に併設するレストラン「潮彩」では、穏やかな小網代湾が一望でき、新鮮な活魚や、まぐろ料理をご堪能いただけます。



塩化ナトリウムやミネラルをたっぷり含んだ海洋泉「油壺の湯」



レストラン「潮彩」

### ■ 城ヶ島京急ホテル

美しい海と岬が連なる三浦半島の最南端に位置する城ヶ島京急ホテルでは、天気の良い日には霊峰・富士、箱根天城の絶景を望める露天風呂が自慢。全室オーシャンビューで、お部屋からゆっくり海を眺めながら、新鮮な海の幸を味わっていただけます。相模湾の海と三浦半島のあたたかい日差しに包まれた非日常の空間でお寛ぎいただけます。



夕刻には相模湾に沈む夕日も望める「雲母(きらら)の湯」



相模湾の絶景が楽しめる客室

### レジャー施設・ ゴルフ場業

京急グループは、海でのアクティビティを満喫できるマリナー、「BIGFUN平和島」などの総合レジャー施設、「天然温泉みうら湯弘明寺店」などの湯浴施設も運営しています。

## ||||| 風光明媚な相模湾に面した人気のヨットハーバー

### ■ 葉山マリナー

1964年、日本におけるヨット発祥の地である葉山に東京オリンピックのセーリング競技会場の1つとして開業以来、多くのヨットマン憧れのマリナーとしてブランド価値を培ってきました。ヨットやモーターボートの艇置のほか、ビジターでショートクルージングやレンタルボートの体験もでき、さらに複数のレストラン、マリンウェアブランドを取り揃えたブティックや宴会場を併設した複合商業施設として、地元をはじめ遠方からも多くのご利用をいただいております。



### ■ 油壺京急マリナー

三浦半島のほぼ南端、諸磯湾の山々に囲まれた静かな入江に位置するマリナー。クラブハウスは、ご契約のオーナーさま同士でコミュニケーションを楽しんでいただけるオーナーズルームのほか、100名まで収容できるパーティールーム、バーベキューができるガーデンやオープンデッキなどの施設が充実。潮風を感じながら、日常を忘れてゆっくりと休日をご過ごせます。



## 水族館・遊園地業

広々とした敷地の中で、さまざまな生き物に出会える水族館など、京急グループでは、オールシーズン楽しめる施設を手がけています。

### ||||| 動物たちを間近に観て触れる。 さまざまな体験を楽しめる水族館

#### ■京急油壺マリンパーク

「魚の国」2階にある視界360度の水槽には、全長3mのサメ「シロワニ」が遊泳しています。大海洋劇場ファンタジウムでは屋内の特性を活かし、照明と音響を演出効果にストーリー性のあるイルカ・アシカパフォーマンスを公演しています。



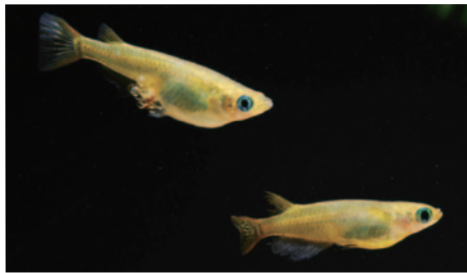
シロワニ



イルカのジャンプ

#### ①希少な動物たちの繁殖保護にも注力

神奈川県産、絶滅危惧種の繁殖保護活動に取り組んでおり、園内施設「かわその森」「みうら自然館」では、希少な生物を繁殖展示しています。また、三浦市と横須賀市の教育委員会を通じ、両市の小学校に出向き、希少種の繁殖についての授業を行うとともに、学校と協力し希少種の繁殖保護活動に努めています。



三浦メダカ



横須賀産イモリ



三浦産ニホンアカガエル



横浜産ホトケドジョウ



ヘイケボタル

#### ④さまざまな体験イベント「すいぞくかん学園」を企画開催

動物を見るだけでは物足りない方のために

「すいぞくかん学園」と称し、動物に触れたり、裏側探検や物づくりなど、体験しながら学ぶイベントを開催しています。「すいぞくかん学園」では、イルカ・アシカ学部、カワソククラブなど5学部36クラブの部活動を企画しました。また、「すいぞくかん学園」に入学すると、1年間フリーパスになるお得な特典つき制度もご用意しています。



カワソク指タッチ

## 流通事業

- 百貨店業
- ストア業
- ショッピングセンターの経営
- 物品販売業

### 百貨店業

「京急百貨店」は、駅から至近の利便性と、地域にあわせた店舗構成で、多くのお客さまにご愛顧いただいています。これからもトレンドやニーズを捉えながら、皆さまから親しまれ、信頼され、満足いただける空間へと変化し続けます。

### ||||| 1階改札前売場を全面改装

#### ■京急百貨店

2011年の開業15周年記念を機に、婦人服、レストランなどのフロアを大幅にリニューアルしました。2012年には1階正面口売場を大リニューアル、「食」を発信する場所として、生まれ変わりました。



#### ①1階正面口(改札前)売場リニューアルオープン

1階正面口(改札前)売場を全面改装、2012年9月から順次オープンしました。売場内には、テイクアウト可能な飲食店を中心としたイートインスペースを約100席新設したほか、全国初出店1店舗、新規7店舗を含む16店舗が生まれ変わりました。



#### Column

#### 新売場ネーミングを「スキップゲート」に決定

このリニューアルを記念し、お客さまから新売場ネーミングを約1か月間募集し、応募総数約3,200件の中から「スキップゲート」に決定しました。

#### ②オンラインショップ「吉日屋」オープン

晴れやかな日、感動した日、大切にしたい日など、お客さまの瞬間の「吉日」を演出するモノ・コトを提案しています。京急百貨店各売場からセレクトした1,000アイテムを超える商品を揃えました。オンライン限定商品も展開しています。



#### ③バイヤーズセレクトショップ「Pieces(ピースズ)」

2012年3月に、4階の婦人服フロアにオープンしたバイヤーズセレクトショップ「Pieces(ピースズ)」のターゲットは、ファッション感度の高い30~40代。京急百貨店バイヤーがフランスに渡って厳選した初の海外買付商品など、約15ブランド以上のインポートを含めた婦人服や自然派コスメなどを取り扱い、自主運営で販売を行う、注目ショップです。



4階婦人服フロアにニューオープンした「ピースズ」

#### ④フード・アクション・ニッポンアワードで2年連続受賞

農林水産省が取り組む食料自給率向上運動「フード・アクション・ニッポン」の推進パートナーに登録。地産地消の推進により、食物の輸送に伴うCO<sub>2</sub>排出量を減らす「フードマイレージ」の考えから、「地場野菜コーナー」などを強化しています。



地場野菜コーナー



## ストア業

京急線沿線を中心に、都心から三浦半島までのネットワークを持つストア業。特に近年では、新宿・六本木への進出や新業態での出店など、より便利で、より楽しいショッピングをご提案できるよう、新たな取り組みを続けています。

### 創業80周年を迎え、さらなるブランド力の向上を目指す

#### ■合併に伴い、店舗ブランドを2種類に集約

創業80周年を迎えた京急ストアは、経営を統合し、規模拡大を生かして京急線沿線における優位性を確保するとともに、管理部門の統合による経費削減など、経営の効率化を図るため、2013年4月1日にユニオネックスと合併。店舗ブランドを「京急ストア」「もとまちユニオン」に集約しました。これに伴い、ユニオネックスが運営していた「ヨコサン」および「スパーク」各店舗は「京急ストア」へ店名を変更しました。京急ブランドを生かしたマーケット戦略を展開し、お客さまのゆたかな暮らしを支える存在であるよう、今後も発展し続けます。

#### 店舗展開

京急ストア	35店舗
もとまちユニオン	9店舗
専門店ほか	8店舗

#### ■合併・80周年記念プロモーション

2013年は京急ストアが創業して80周年。年間を通して「合併・80周年記念プロモーション」と銘打った販促プロモーションを実施します(2013年3月～2014年3月)。記念商品を発売するほか、京急グループ施設利用券などが当たるプレゼントキャンペーン、記念セール、工場見学なども予定しています。



合併・80周年記念ロゴマーク

#### ■合併後の第1号店「もとまちユニオン日吉店」をオープン

2013年4月、神奈川県川崎市中原区に「もとまちユニオン日吉店」がオープン。合併後第1号目の店舗であり、綱島街道沿いの新築マンションの1階に位置する店舗は、車で来店される方のために駐車場を完備。マンションの居住者はもちろん、近隣住民の皆さまにも大変便利な立地です。安全・安心を最重要

項目とした生鮮食品から、品質や味にこだわったユニオンオリジナルブランドなど、普段使いの品揃えと高品質の展開で、お客さまに買い物の楽しさを提供します。



もとまちユニオン日吉店

#### ■京急ストア

地域のお客さまに安全・安心な商品をお届けする「京急ストア」。皆さまのデイリーライフに寄り添い、新鮮で良質な商品をお届けすることを第一に、地域社会と一体となって、お客さまのゆたかな暮らしを支えます。

#### 大規模商業施設へのテナント初出店

##### 京急ストア グロサリーマーケット みなとみらい店

2013年6月に開業した、みなとみらい21地区最大規模の商業施設「マークイズみなとみらい」の地下1階「まいにちマルシェ」内に出店。食品やお菓子、飲料、雑貨などを取り扱うグロサリー専門店としては、京急ストアでは2店舗目の展開となります。



京急ストア グロサリーマーケット みなとみらい店

#### ■もとまちユニオン



もとまちユニオン元町店



もとまちユニオンウィング久里浜店



もとまちユニオン蒲沼店



もとまちユニオン鎌倉店



もとまちユニオン新宿店



もとまちユニオン六本木店

高質食品スーパーとしてお客さまのニーズにお応えする「もとまちユニオン」。2011年には元町商店街の「もとまちユニオン元町店」を全面建て替え、グランドオープンしたことに続き、都心部の新宿・六本木に進出し、新たなサービスを打ち出すなど幅広く顧客層の開拓を図るとともに、ユニオンブランドの浸透に努めています。

# 京急ストア・ もたちユニオン店舗マップ

京急ストア店舗  
 もたちユニオン店舗  
 専門店  
 京急線  
 バス(主要路線)



- ### 京急ストア 店舗一覧
- 京急ショッピングプラザ ウイング高輪EAST フーズウル山田川
  - 平和島店
  - 川崎店
  - 新川崎店
  - 鶴見店
  - 鶴見西店
  - 鶴見本町通店
  - 日ノ出町店
  - グロサリーマーケット 伊勢佐木町店
  - 磯子丸山店
  - 磯子岡村店
  - 屏風浦店
  - 富岡店
  - げいきゅう能見台店
  - サンエー店
  - 追浜店
  - スパーク浦郷店
  - 船越店
  - 上町店
  - 浦賀店
  - 北久里浜店
  - スパーク北久里浜店
  - 久里浜店
  - 新久里浜店
  - ハイランド店
  - 野比店
  - 津久井浜店
  - 三浦海岸店
  - 三浦海岸駅前店
  - グロサリーマーケット みなとみらい店
  - 三崎東岡店
  - FHaB湘南池上店
  - 葉山店
  - 芦名店
  - 湘南佐島店
  - グロサリーマーケット みなとみらい店
  - 武山店

- ### もたちユニオン 店舗一覧
- 新宿店
  - 六本木店
  - 新橋店
  - 日吉店
  - 元町店
  - 鶴沼店
  - 鎌倉店
  - 葉山店
  - ウイング久里浜店
- ### 専門店
- 業務用食品スーパー 岡津店
  - 鶴見東店

## ショッピングセンターの 経営

「ウイング」は、駅直結の利便性の高さ、ファッションなショップや多彩なグルメ店が並ぶショッピングセンターです。快適さと使いやすさで、お客さまから高い支持を受けています。

## 駅直結・駅近のショッピングセンター

### 京急ショッピングプラザ *Wing*

#### ①ウイング新橋

新橋駅に隣接した地下街型ショッピングセンター。利便性商品を中心に多くのお客さまにご利用いただいています。



ウイング新橋

#### ②ウイング高輪

品川駅前にEAST-WESTの2館を有し、国際都市「品川」の玄関口として、ファッションからグルメまで洗練されたショップを集積。



ウイング高輪WEST

#### ③ウイング上大岡

上大岡駅と京急百貨店に直結し、地下1階、地上3階の広々としたフロアに、ファッション・雑貨・飲食などの人気店が出店。



ウイング上大岡

#### ④ウイング久里浜

京急久里浜駅直結。京急ストアを核とし、幅広い品揃えで親子3世代が楽しめる施設。



ウイング久里浜

## 物品販売業

京急線の駅をお客さまに便利にご利用いただけるよう、「駅ナカ」ショップを中心に展開しています。

## 利便性を重視した店舗展開

### セブン-イレブン京急ST、京急グッズショップ「おとどけいきゅう」鮫洲店

お客さまの利便性を重視した「駅ナカ」を演出。身近な商品はもちろん、当社オリジナルグッズや季節のトレンドにあわせた商品など、バラエティに富んだラインナップの充実に努めています。セブン-イレブン京急ST、銀行ATM、各種飲食店などを展開し、今後もお客さまのニーズに応えていきます。

#### ①「駅ナカ」の利便性向上を目指した「セブン-イレブン京急ST」

セブン-イレブン・ジャパンと提携し、お客さま自身が店内をまわり、品物を選ぶことができるステップイン方式の「セブン-イレブン京急ST」を展開しています。この店舗は、2013年4月現在で、32店舗を展開。公共料金の支払いや銀行ATMもご利用でき、好評をいただいています。



セブン-イレブン京急ST 金沢文庫中央店

#### ②「駅ナカ」店舗の活性化

お客さまの多様なニーズに応えるため、鉄道ファンをはじめ多くのお客さまにご利用いただいている京急グッズショップ「おとどけいきゅう」鮫洲店や、話題のスイーツをお客さまに発信するため、さまざまなスイーツショップが入れ替わりに販売を行う「スイーツカレンダー」など、魅力ある店舗を展開しています。



スイーツカレンダー 京急横浜店



## その他

- 建設・土木・造園業
- ビル管理業
- 輸送用機器修理業
- 情報処理業
- 電気設備工事業
- 自動車教習所業

長年にわたって築かれた技術と経験を礎にした、建築・土木・造園業、電気設備工事業の拡大はもとより、障がい者の雇用創出を推進する鉄道業界初の特例子会社「京急ウィズ」など、グループ全体で京急線沿線の地域社会の発展に貢献しています。

## 未来に向け、信頼をかたちにのこす建設業

### ■京急建設



豊かな都市環境や自然との共生など、さまざまな快適環境を追求し、多様化する社会とお客さまのニーズに応えるため、新時代の総合建設業として、これまで培ってきた経験と技術力をもとに綿密なマーケティング調査をすすめ、基本構想から設計・施工・維持管理までを一貫して行っています。当社は、「未来に向け、信頼をかたちにのこす 京急建設」をスローガンに、お客さまに安心と信頼を提供し、社会から求められ、社会に貢献できる企業を目指しています。

### 京急建設の手がける広い事業分野

暮らしに潤いと安らぎを生み出す、高品位な建造物の提案・施工を手がける建築事業。豊かな環境を創出するため、文化、快適、安全性に十分考慮した土木事業。鉄道の信頼性をより高めるための技術開発とともに、電車の正常運行を確保する無理・無駄のない計画・工事を実施する軌道事業。総合建設業ではこうした幅広い事業展開を通して、お客さまへの安心と信頼の提供はもとより、さらに社会に貢献できる企業を目指しています。



港町駅舎改修工事



中原街道路面補修工事

## 業界に先駆けた技術革新とシステム開発

### ■京急ファインテック

卓越した技術で信頼の品質を創造する輸送用機器修理業では、鉄道・自動車等の車両更新・保守、販売業務を柱とした事業を推進。加えて、時代の変化と市場変革に迅速に対応した産業用機器の製品開発にも積極的に取り組んでいます。今後もお客さま第一主義を掲げ、さまざまな側面から地域社会に貢献してまいります。



鉄道車両全般にわたる事業を幅広く展開

## “未来ある子どもたちへ”保育事業展開

### ■京急キッズランド



子どもたちの成長に合わせた日々の活動。栄養バランスを考えたあたたかい給食やおやつ。季節や伝統に親しむ手づくり行事。園の様子を発信する園だより・給食だより。地域の皆さまとの交流保育。地域社会への貢献を目指す京急グループは、お父さま、お母さまがお子さまを安心してお預けできる「京急キッズランド」を沿線に展開し、子育てを支援しています。2013年4月には、黄金町と港町の駅近くに認可保育園を開園しました。

## 生活全般をサポート

### 京急ライフサポート



さまざまなご要望にも快く対応するスタッフ

おそうじ・家事全般の代行業務はもとより、留守宅管理、引越しの荷物整理、お部屋の片付け、雨どい修理、カギ交換、障子・網戸の張り替え、高所作業、小規模リフォームなど、「こんなちょっとしたことでは頼みづらいんだけど…」という沿線の皆さまの多様なお困り事に、きめ細やかに対応する「京急ライフサポート」。暮らしの多様化や高齢化などの社会的背景を見すえた地域密着型総合サービス事業として、小さなニーズにも親身かつ丁寧に対応しています。

## 障がい者の雇用の場を創出

### 京急ウィズ

地域社会の皆さまとのよりよい関係を育んでいくために、障がいのある方や高齢の方が対応できる業務を集約し、より働きやすい環境を提供する一方で、雇用の一元管理などの業務の効率化を進めています。「あらゆる人がともに住み、ともに生活できるような社会を築く」というノーマライゼーションの理念を掲げ、「生産性を発揮できる仕組みづくり」「職域拡大の推進と個人の能力向上」「人材育成とサポート体制の強化・促進」を運営方針とし、これまでに駅清掃業務、クリーニング業務、布団乾燥業務や当社本社ビル内で宅配受付・立会業務などの事業を行うなど、京急グループ一丸となって職域の拡大に努め、「障がい者雇用の促進」と「ノーマライゼーション意識の徹底」に努力しています。2013年1月現在、障がい者の雇用の促進などに関する法律に基づいた京急グループの関係会社特例認定会社は、当社と京急ウィズを含め16社で、障がい者雇用率は2.25%となりました。



クリーニング工場での作業風景



ホテル グランバシフィック LE DAIBAでの作業

#### Column

#### 特例子会社とは？

設立時に障がい者の雇用に特別に配慮し、一定の条件を満たしていると公共職業安定所長の認定を受けた場合「特例子会社」として認められます。特例子会社に雇用されている従業員

は親会社に雇用されているとみなして、親会社の障がい者雇用率を計算することができ、これにより企業は障がい者雇用を推進しやすくなります。

## 京急グループのCSR・その他

- 社会的責任に対する取り組み ..... 59
- 危機管理 ..... 61
- 安全・安心なサービス・商品の提供 ..... 62
- 環境 ..... 66
- 住民や自治体との取り組み ..... 68
- 株主・投資家への取り組み IR活動 ..... 71
- 京急プレミアムポイント ..... 73



## 京急グループのCSR・その他

- 社会的責任に対する取り組み
- 危機管理
- 安全・安心なサービス・商品の提供
- 環境
- 住民や自治体との取り組み
- 株主・投資家への取り組み IR活動
- 京急プレミアムポイント

## 社会的責任に対する取り組み

京急グループは、グループ全体が協力して社会的責任を果たし、豊かな都市生活の基盤づくりを通じて社会に貢献できるよう、CSR推進体制の充実に注力しています。

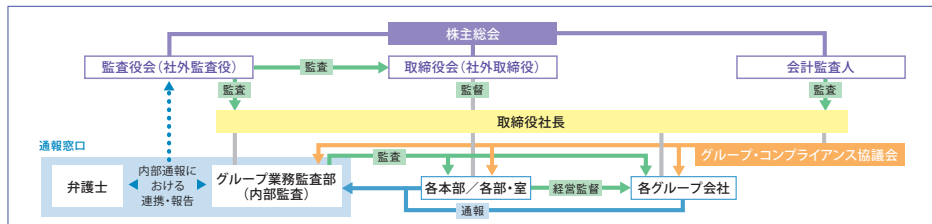
### コーポレート・ガバナンス

#### ■コーポレート・ガバナンスの基本的な考え方

京急グループは、法令を順守し、経営の透明性・健全性を確保したうえで、経営環境の変化に対応し、適時かつ適切に意思決定と業務執行を行うことにより、企業価値の向上を目指しています。京急電鉄は、現状において、適時かつ適切に取締役会などの運営を行い、迅速かつ適切な意思決定ができていくと考え、従前どおり監査役制度を採用しています。取締役会は、社外取締役2名を含む16名から構成され、原則毎月1回開催し、法令・定款で定められた事項や経営上の重要事項の決議および報告ならびに業務執行の監督を行っています。また、常勤取締役および常勤監査役で構成する常務会は、原則毎月3回開催し、取締役会に付議する事項はもとより、詳細な業務に関する事項の決議および報告を行っています。さらに、監査役会は、社外監査役3名を含む4名から構成され、年6回開催し、各監査役の監査状況の報告および監査意見の形成を行っています。各監査役は、経営状況の監査や取締役の職務遂行の適法性などの監査を行うほか、取締役会や常務会などの重要な会議に出席し、必要に応じて意見陳述を行っています。このほか、代表取締役と監査役との間で職務遂行や監査に関し

定期的な会合を行い、京急電鉄の現状における課題や今後の監査方針などについて意見交換を行っています。なお、取締役の事業年度の経営責任を明確にするとともに、経営環境の変化に迅速に対応した経営体制を構築することができるようにするため、取締役の任期は1年としています。京急電鉄では、公共交通機関を中心に事業を行う京急電鉄の社会的責任を踏まえ、短期的な業績に限らず、事業継続の大前提となるサービス・商品の安全確保など中長期的にわたる企業価値向上を実現するため、取締役会においては、京急グループの事業や戦略に精通する取締役を中心とした体制をとっています。また、社外役員が独立した立場から経営に参画することで、さらに透明性、客観性の高いコーポレート・ガバナンス体制を推進できることから、上記に記載した体制を採用しています。グループ全体においては、グループとしての経営方針の徹底と経営情報の共有化を図るため、常勤の取締役および監査役、部（長）ならびにグループ会社社長で構成する、グループ社長会を定期的に開催し、グループ統治機能の強化に努めています。

#### 京急グループ コーポレート・ガバナンス体制



### 危機管理体制

#### ■リスクマネジメントの基本的な考え方

公共交通機関を中心に事業を行う当社の社会的責任を踏まえ、サービス・商品の安全・安心を確保するため、京急グループ危機管理規程に基づき、平時から安全対策に積極的に取り組むとともに、万一の事故や災害などの発生に備え、各種対応方法を整備しております。また、危機発生時に、グループ全体の情報を集約・共有することにより、危機のすみやかな取捨と再発防止を図っています。さらに、グループ全体のリスク情報を管理するため、各部門は当社事業に係るリスク情報を把握するとともに、職制および業務分掌規定に

基づき、所管する各グループ会社のリスク情報を把握し、損失の最小化を図るための対策を講じています。このほかグループ業務監査部は、各部門および各グループ会社のリスク管理体制についての監査を行っています。各部門が把握するリスク情報については、グループ全体のリスク情報として集約し、グループ・コンプライアンス協議会において情報の共有化を図っています。

## コンプライアンス

#### ■コンプライアンスの基本的な考え方

京急グループは、法令や社会規範に則り、京急グループを取り巻くすべての皆さまからの信頼に応え、企業市民として期待される社会的責任を果たすために、「京急グループ・コンプライアンス指針」「京急グループ・役員および従業員行動基準」を定めています。

#### 京急グループ・コンプライアンス指針

- 1 お客さまに対して**  
お客さまの豊かな生活のために、安全で、満足を得られるサービス・商品の提供に努めます。
- 2 株主・投資家に対して**  
投資に対する期待に応えるために、長期的・安定的な企業価値の増大を目指した事業活動と、適時・適切な会社情報の開示に努めます。
- 3 地域・社会・環境に対して**  
よりよい社会の形成に貢献するために、地域社会との協調・連携に努めるとともに、地球環境を守るために、環境への負荷軽減に努めます。
- 4 取引先に対して**  
相互の繁栄のために、合理的な商慣習に則った、公正・透明な取引に努めます。
- 5 従業員に対して**  
従業員が安心して意欲的に働くことができるために、個人の尊重と、良好な職場環境の維持・向上に努めます。

#### ■コンプライアンスに関する教育・研修

京急グループの全従業員が、コンプライアンスに対する理解を深め、一人ひとりが正しく行動できるよう、新入社員から管理・監督職まで階層別に研修を実施し、2012年度は700人以上の社員が受講しています。また、「京急グループ・コンプライアンス指針」や「京急グループ・役員および従業員行動基準」をカードサイズに印刷した「コンプライアンスカード」を、グループのすべての役員および従業員が携帯しており、常にその趣旨を意識し、行動できるようにしています。

#### ■個人情報保護方針

京急グループは、個人情報保護に対する社会的要請に応えるべく、法令などを順守するとともに、個人情報保護に関する取り組み姿勢を明確にするため、プライバシーポリシーを定め、忠実に実行します。※個人情報保護方針の全文は、京急電鉄のホームページをご覧ください。

#### ■京急電鉄

トップページ>京急の個人情報取り扱いについて

#### 京急グループ・役員および従業員行動基準

- 1 お客さまに対して**  
(1) 私たちは、常にお客さまの安全を最優先に考え、サービスや商品を提供します。  
(2) 私たちは、お客さまのニーズを把握するとともに、お客さまの声を活かし、満足度の高いサービスや商品の提供に努めます。
- 2 株主・投資家に対して**  
(1) 私たちは、株主・投資家などから正しい評価を得られるよう、適時・適切な企業情報の開示に努めます。  
(2) 私たちは、業務上知りえた内部情報を利用して疑惑や不信を招く株式の売買などを行いません。
- 3 地域に対して**  
(1) 私たちは、地域に密着した企業グループの一員であることを自覚し、地域の発展のために活動します。  
(2) 私たちは、明るく住みやすい社会となることを目指して、地域社会への貢献に努めます。
- 4 社会に対して**  
(1) 私たちは、市民社会の秩序や安全を脅かす反社会的勢力との関係を断ち、毅然とした態度で対応します。  
(2) 私たちは、社会的に許されない政治献金や寄付、社会から誤解や不信を抱かれるような接待や贈答を行わず、また、受けません。
- 5 環境に対して**  
(1) 私たちは、地球環境を守る担い手として、環境への負荷軽減、資源の有効活用に努めます。  
(2) 私たちは、環境の保全に配慮し、自然環境と調和した事業活動に努めます。
- 6 取引先に対して**  
(1) 私たちは、不当な取引制限や、不正な方法による取引は行いません。  
(2) 私たちは、取引先との間で公正な取引関係を築き、会社と取引先の双方にとって最適な取引を行うよう努めます。
- 7 会社に対して**  
(1) 私たちは、会社の財産（知的財産、企業ブランドを含む）を大切に扱い、その価値の維持・増大に努めます。  
(2) 私たちは、会社の重要情報およびお客さまや他社の機密情報を厳重に取り扱い、漏洩の防止に努めます。
- 8 役員・従業員相互の関係**  
(1) 私たちは、職場における事故の防止に全力を尽くし、安全で衛生的な職場環境の整備に努めます。  
(2) 私たちは、個人の人格と人権を尊重し、国籍・性別・宗教などによる差別やセクシュアルハラスメントなどの嫌がらせのない、明るく活気のある職場づくりに努めます。

#### ■内部通報制度（コンプライアンス窓口）

京急グループでは、所属会社や雇用形態を問わず、すべての従業員が利用できるコンプライアンス窓口を社内と社外の2か所に設置し、コンプライアンス違反に関する通報を受け付けています。また、「内部通報規程」を整備し、通報者の保護など公正かつ適正な窓口の運営を徹底しています。さらに、コンプライアンスカードに窓口の連絡先を記載するなど、グループの全従業員に周知し、窓口の実効性を確保することで、コンプライアンス違反情報を早期に察知し、違反を防ぐ体制を構築しています。

## Ⅲ 危機管理

京急グループでは、自然災害、テロ攻撃などの緊急事態に際し、事業資産の損害を最小限にとどめつつ、事業の継続および、早期復旧を可能とするため、事業継続計画の精度向上に取り組んでいます。

### 緊急事態を想定した体制の強化

#### ■危機管理委員会の設置

公共交通機関を中心に事業を行う京急グループの社会的な責任を踏まえ、サービス・商品の安全・安心を確保するため、グループ全体の危機に対応する事項を検討・立案する「危機管理委員会」を設置し、平時から安全対策などに積極的に取り組んでいます。また、当社の各本

部長、部長およびグループ会社社長は「危機管理統括責任者」または「危機管理責任者」として、危機管理委員会の方針および指示に従い、自部署・自社における対応策の立案・実行・見直しを行っています。

#### ■危機対策総本部の設置

重大な事件、事故、不祥事、自然災害、疫病、テロの発生など、グループ全体での対応が必要な場合には、当社の社長もしくは危機管理委員会委員長を本部長とした「危機対策総本部」を設置し、迅速かつ正確な事実確

認と情報公開を行うとともに、ステークホルダーの損害を最小限にとどめるための具体案を立案し、実行します。

#### ■京急グループ全体での情報の集約・共有

危機のすみやかな収拾と未然防止のため、京急グループの緊急連絡網を整備し、一斉配信メールを活用するなど、京急グループ全体の情報の集約・共有を図っています。

また、地震など大規模災害が発生した際に、グループ会社間が連携して対応していけるように、さまざまな訓練を行っています。

#### ■地震発生を想定した防災訓練を実施

2013年3月11日に、京急電鉄および京急グループでは東日本大震災を教訓とし、社員の防災意識を高めるため、地震発生を想定した防災訓練を実施しました。震度5強の地震発生を想定し、京急線全線で列車一旦停止訓練、運転区間報告訓練などが、本社では緊急対策総本部の模擬設置や非常用備蓄品の確認、グループ全社員を対象に安否登録訓練が行われました。



#### ■自衛消防隊を組織

ホテル グランパシフィック LE DAIBAでは、万一の有事の際には防災スタッフとして活躍する「自衛消防隊」を組織し、24時間365日のセキュリティ体制で防火、防災に努めています。防災スタッフは、消防法令で定める資格を有し、また心肺蘇生法やAED(自動体外式除細動器)などの応急救護知識・技術を習得しています。この自衛消防隊は、毎年恒例となっている芝消防署主催の「自衛消防訓練審査会」にも参加しています。



## Ⅲ 安全・安心なサービス・商品の提供

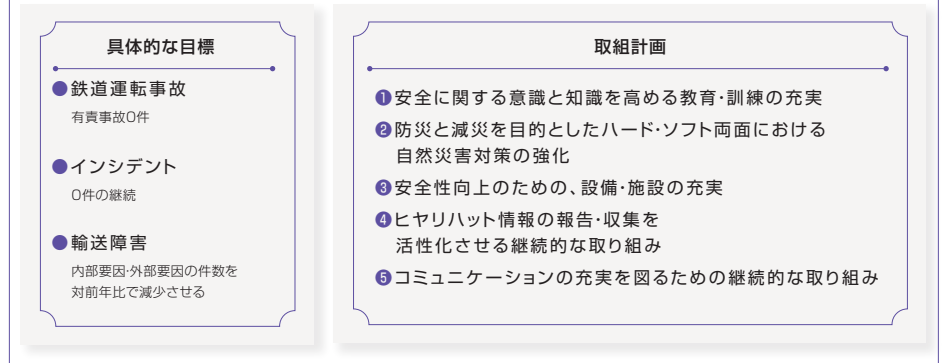
京急グループの公共交通機関を利用されるお客さまにいつでも安心してご利用いただけるよう、沿線ぐるみ・街ぐるみで積極的に「安全・安心」に取り組んでいます。

### 安全・安心への取り組み

#### ■2013年度 鉄道本部 安全重点施策

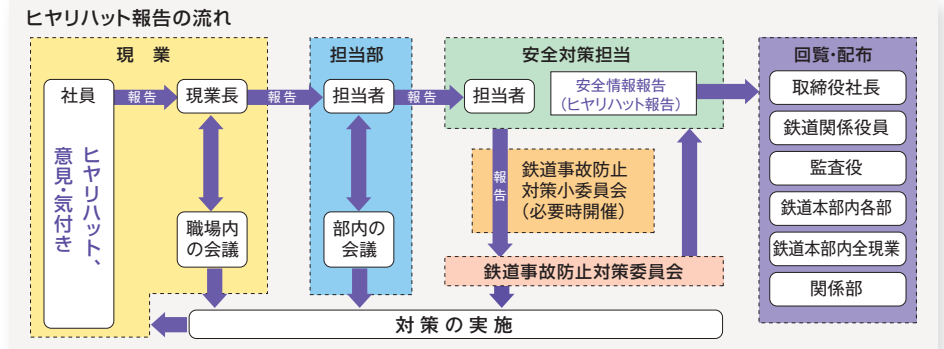
『安全・安定輸送を確保し、お客さまからの確かな信頼を獲得する』

一人一人が鉄道の使命、責任を自覚し、一致協力して京急の安全に取り組もう



#### ■ヒヤリハット報告

「事故の芽」や「ヒヤリハット」など、輸送の安全に係る情報については、従来から各現業において収集・活用を図っていましたが、この体制をさらに一歩進め、報告を体系的に集約・活用する体制を整備しています。



#### ■2012年度のヒヤリハット情報による改善例

##### ① 乗務員室鞆置き台に緩衝材を貼付

乗務員室内のハンドスツッチ収納蓋と鞆置き台の角に手を挟みそうになったという事象を受けて、鞆置き台の角部に緩衝材を貼付しました。

##### ② ハンドホール枠の段差解消

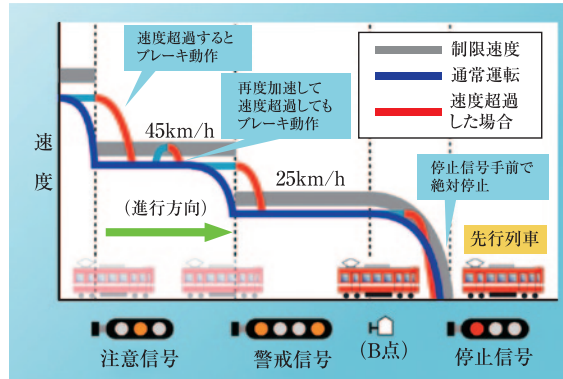
職員が作業中にハンドホール枠につまづき転びそうになったという事象を受けて、ハンドホール枠を撤去し、段差を解消しました。



## ■高機能ATSの導入

### ① C-ATSの導入

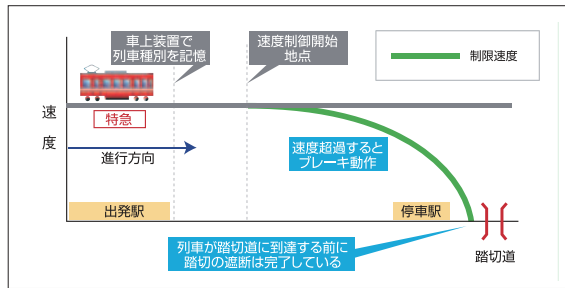
ATS(自動列車停止装置)は、運転士が誤って停止信号を現示する区間に進入しないように、停止信号の手前に自動的に列車などを停止させるバックアップ装置です。当社は1968年から1号型ATSを導入し運転士の安全運転をバックアップしてきましたが、さらなる安全性の向上を目指し、新型の高機能ATS(C-ATS)に更新する工事を進め、2009年2月、京急全線で運用を開始しました。この高機能ATS(C-ATS)は、高い信頼性と安全性が実証されているデジタル符号伝送方式を採用、それぞれの信号区間の制限速度に合わせた、より細かい速度照査(スピードチェック)が可能になったほか、信号区間内を連続的に制御することができます。また、急曲線区間や分岐区間(ポイント)、線路終端部などでの速度制限にも対応し、保安度がさらに向上しました。



C-ATSの動作概要

### ② 踏切道防護システムの導入

C-ATSの機能向上による「踏切道防護システム」を2011年度導入の本線・久里浜線に引き続き、2012年6月に空港線・大師線・逗子線へ導入し、全線の整備が完了しました。このシステムは、駅に停車すべき列車が誤って駅を通過した場合に、踏切道手前までに列車を停止させるか、踏切遮断機の遮断が完了した後に列車が踏切道を通るように列車を制御し、踏切道におけるさらなる安全性を向上したものです。



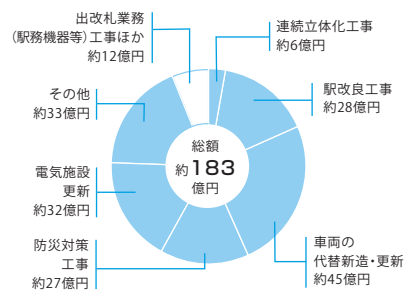
「踏切道防護システム」動作概要

## ■安全への設備投資(2013年度計画)

鉄道事業設備投資計画……………総額 約188億円

①安全関係設備投資額	約156億円
(1)連続立体化工事	約6億円
(2)車両の代替新造・更新	約44億円
(3)駅改良工事	約15億円
(4)防災対策工事	約39億円
(5)電気施設更新	約34億円
(6)工場、検車庫の改良・改修ほか	約18億円
②その他	約32億円

### 2012年度 鉄道事業設備投資総額(実績)



安全関係設備投資額 171億円(93.4%)

## ■駅ホームの改良工事でより安全快適に

2012年度は、能見台駅、追浜駅、港町駅においてホームと列車との段差および隙間を解消する改良工事を、一層の安全性と乗降性の向上を図りました。また、品川駅、京急川崎駅、上大岡駅においては内方線付JIS規格点状ブロックを、八丁駅、京急鶴見駅、生麦駅、弘明寺駅、金沢文庫駅、県立大学駅においては内方線を整備し、目の不自由なお客さまへの安全性の向上を図りました。2013年度は、日ノ出町駅においてはホームと列車との段差および隙間を解消する改良を、横須賀中央駅、京急久里浜駅においては内方線の整備を予定しています。



ホームに内方線付JIS規格点状ブロックを整備



高架橋の耐震補強工事が進む

## ■高架橋・橋梁の耐震補強工事を実施

横浜駅～南太田駅間の耐震補強工事を進めたほか、上大岡駅において耐震補強工事を進めました。現在、泉岳寺駅～北品川駅間、立会川駅～大森海岸駅間、大森海岸駅～平和島駅間、鶴見市場駅～花月園駅間、日ノ出町駅～南太田駅間の工事を予定しており、耐震補強工事の一層の推進を図ります。

## ■トンネル補修工事

当社は、2006年度から全トンネルを対象に覆工背面空隙注入、断面修復、漏水防止などの補修工事を実施し、トンネル本体の安定性強化とコンクリート片の落下対策に鋭意取り組んでいます。現在まで、泉岳寺駅～品川駅間、京急田浦駅～安針塚駅間、安針塚駅～汐入駅間の7トンネルで補修が完了しており、2013年度も継続して工事を進めてまいります。



トンネルの補修工事の様子



防護柵と落石検知装置を整備

## ■法面防護工事

例年、法面の安定性を調査する定期検査を実施しており、必要箇所には法面防護工事を実施していましたが、2012年9月24日の追浜駅～京急田浦駅間にて生じた土砂崩落事故を受け、類似した地形箇所には防護柵と落石検知装置を整備し、一層の安全性を向上させました。2012年度は津久井浜駅～三浦海岸駅間の法面防護工事が完了したほか、現在は南太田駅～井土ヶ谷駅間の工事を進めています。

## ■定期的な検査と整備

新町・金沢検車区と車両管理区においては、電車を安全に運行するための定期的な車両の検査、および快適な車両を提供するための整備を行っています。また、営業線の安定運行を円滑に行うため、総合司令所の運輸司令と連携し、突発的な事態にも素早く対応できるよう、体制を整えています。



車両管理区での点検

## ■線路の点検と保守作業

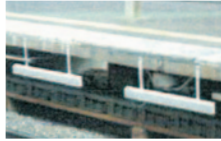
電車の安全輸送はもちろんのこと、快適な乗り心地を追求することも重要な課題となっています。線路の保守作業は、軌道検測などの保守点検を定期的実施しているほか、深夜の作業に対応するため、大型保線機械を導入し保守作業の効率化を推進しています。



## ■駅の安全対策の実施

### ①足下灯の設置

電車とホームの間が空いている駅においては、従来から足元を照らす照明を取り付けていますが、より気づきやすくする自動点滅式の足下灯(そっかとう)を設置し、注意喚起を行っています。現在17駅に設置しています。



### ②非常停止ボタンの設置

ホームに設置している「非常停止ボタン」を押すことで、運転士に危険を知らせることができる装置を、泉岳寺駅を除く全72駅に設置し、未然の事故防止に取り組んでいます。



## ■鉄道テロ対策

鉄道テロ対策の一環として、駅係員や警乗警備員などによる列車内、駅構内、鉄道施設などの巡回、点検を行っています。また、ホームから駅事務室へのお問い合わせや、不審物を発見した際の通報に使用できるインターホンを全駅に設置しているほか、駅構内への防犯カメラの増設も進め、2013年3月末時点で611台を設置。さらに、警察・消防に協力をいただき、テロを想定した訓練を行っています。



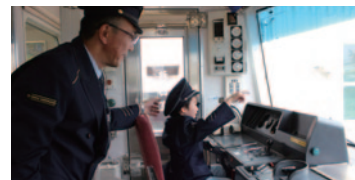
## ■鉄道事故復旧訓練を実施

毎年秋に、京急ファインテック久里浜事業所で鉄道事故復旧訓練を実施しています。2012年は、追浜駅～京急田浦駅間で発生した土砂崩落に伴う列車脱線事故と復旧作業の経験を踏まえ、訓練の設定を車との衝突事故から土砂崩落による脱線事故に変更し、警察・消防の協力のもと、見学者を含め約850名が参加しました。そのうち、抽選で選ばれた一般の見学希望者、約100名の方にもご見学いただきました。



## ■京急ファミリー鉄道フェスタの開催

毎年5月に、車両工場である京急ファインテック久里浜事業所において、「京急ファミリー鉄道フェスタ」を開催しています。普段は公開していない車両工場を会場とすることで、一般のお客さまに当社の鉄道事業や、安全・安心への取り組みをご理解いただく機会になっています。2013年は天候にも恵まれ、過去最多の方にご来場いただきました。



京急の安全に関する取り組み詳細は [www.keikyu.co.jp/csr/safety](http://www.keikyu.co.jp/csr/safety)

## ||||| 環境

京急グループは、自ら定める「環境基本方針」に則り、全社員が日ごろの事業活動や社会貢献活動を通して、環境保全と環境負荷の低減や、省エネルギーに努めています。

### 環境への取り組み

#### 京急グループ 環境基本方針

私たちは、あらゆる事業活動や社会貢献活動を通じて、地球環境の保全と環境負荷の低減に努め、持続的発展が可能な社会の形成に貢献します。

#### 行動指針

- 私たちは、環境にやさしい公共交通機関を中心に、さらなる利便性の向上と魅力ある沿線価値の創造に努めます。
- 私たちは、資源やエネルギーの有効活用と、廃棄物の削減・再利用・再資源化への取り組みを通じ、環境負荷の低減に努めます。
- 私たちは、次世代を担う子ども達に、より良い沿線環境を引き継ぐため、沿線の豊かな自然との共生・保全に努めます。
- 私たちは、あらゆるステークホルダーの皆さまとのコミュニケーションを大切に、地域社会との協調・連携に努めます。
- 私たちは、環境に関する法令等を正しく理解・順守するとともに、啓発・教育活動を通じて、社員一人ひとりの環境意識の向上に努めます。

## ■モーダルシフトへの取り組み

鉄道は、地球温暖化の原因となる二酸化炭素(CO<sub>2</sub>)の排出量が少ない環境にやさしい乗り物です。環境負荷の大きい自家用車から鉄道に乗り換えていただくモーダルシフトを推進するため、パーク&ライドへの取り組みを進めるとともに「ノルエコ」(電車に乗るだけでエコ)というキャッチコピーを掲げ、鉄道をご利用いただくことが環境貢献につながると提唱し、「ノルエコ」のポスターを電車内および各駅に掲出しています。当社では、緑豊かな沿線の環境を保全するため、環境対策を事業活動のひとつとして捉え、グループ全体で積極的に取り組んでいます。



## ■客室内にLED照明を採用した新造車両がデビュー

当社では、車両の客室照明すべてにLEDを採用した新造車両「新1000形」(6両編成)の運行を、2012年3月から開始しました。このLED照明の採用により、従来の蛍光灯に比べ、消費電力を約3割削減し、CO<sub>2</sub>約2.7tの削減が図られます(6両編成1年間あたり)。これは、ブナの木CO<sub>2</sub>吸収量に換算すると、約250本分に相当します。また、各車両の室内両端およびドアの上に、LED照明であることをお知らせする案内を掲示しています。なお、この車両は京急線内で主に普通電車で運行しております。





## 京急グループ全体の環境への取り組み

### ■ペットボトルキャップの回収・寄付活動

グループ各社において、2008年からペットボトルキャップの回収・寄付活動を実施しています。回収したキャップを「エコキャップ推進協会」に寄付すると、800個で1人分のポリオワクチンを発展途上国の子どもに寄付でき、さらにキャップをゴミとして焼却した場合に発生するCO<sub>2</sub>を6,300g削減できます。2013年3月までの累計で約301万個(3,745.2人分のポリオワクチン、23,594kgのCO<sub>2</sub>削減相当)を回収しました。



### ■3R(リデュース・リユース・リサイクル)活動の推進

京急百貨店、京急ストアの2社は、横浜市が策定した、ゴミの分別・リサイクルだけでなく、ゴミそのものを発生させないリデュースへの取り組みである「ヨコハマ3R夢(スリム)プラン」に賛同し、「横浜3R夢パートナー」に登録しています。さらに、神奈川県や横須賀市が進める、レジ袋削減に関する取り組みにも賛同しています。



### ■「“楽”eco活動」の新たな取り組み

京急ストア各店舗の一部ではお客さまが自ら環境保全に取り組める「“楽”eco活動」を実施しています。お客さまがレジ袋を辞退されることに京急プレミアポイントを付与し、レジ袋辞退数に応じて、特定非営利活動法人環境リレーションズ研究所の「プレゼントツリー」を通じて植林活動の支援を行っています。



### ■EV(電気自動車)用充電器の設置



京急グループでは、自治体としてEVの普及促進を図っている横須賀市の施策に賛同。同市内にある観音崎京急ホテル、同ホテル内の温浴施設SPASSO、京急ストアFHxB湘南池上店、ハイランド店の各駐車場に、EV用の充電器を設置しました。営業時間内に無料でご利用いただけます。

### ■「京急あきたフェア」の開催

2009年から、当社は秋田県およびJA全農あきたと共同で「京急あきたフェア」を開催。その一環として、「あきたecoraisu」の田植えと稲刈りを京急グループ社員自ら実施しています。「あきたecoraisu」は、農薬使用成分を半分に削減した、環境にやさしい秋田米の総称です。



京急グループの環境活動詳細は [www.keikyuu.co.jp/csr/environment/](http://www.keikyuu.co.jp/csr/environment/)

## ||||| 住民や自治体との取り組み

人々の生活に密着したさまざまな事業を行っている京急グループだからこそ、地域に根ざした企業集団として、住民の皆さまや自治体と連携した地域貢献に努めています。

### 地域とのコミュニケーション

#### ■美化活動

京急グループは、沿線の美化活動に積極的に参加しています。2013年3月には、大田区の萩中神社を中心に、限られたエリアと時間内で拾ったゴミの質と量を競う「第4回 大田スポーツGOMI拾い大会」に京急グループから2チーム計10名が参加しました。さらに2名の審判員参加と入賞者への賞品を協賛しました。



#### ■新入社員による清掃活動とたばこマナー啓発活動

沿線地域との信頼関係を強化し、新入社員のCSR活動に対する意識の向上を図ることを目的とした取り組みにも力を入れています。2013年4月には、2013年度に入社した京急グループ新入社員187名が、沿線自治体や町内会・商店街の方々と一緒に、品川駅と京急蒲田駅周辺にて、清掃活動とたばこマナー啓発活動を実施しました。



#### ■品川「和の夏」プロジェクトを実施

2012年7月には、高輪地区生活安全・環境美化協議会と共同で打ち水を実施しました。これは、京急グループ施設や品川駅をご利用のお客さまに、日本伝統の打ち水で「和」と「涼」を感じていただくことを目的としたもので、京急グループ社員をはじめ約30名が浴衣や半被姿で、SHINAGAWA GOOS(シナガワ グース)敷地内とウィング高輪WEST前にて打ち水を行いました。さらに京急線品川駅改札付近で納涼グッズを配布し、日頃からご利用いただいているお客さまへ感謝の気持ちを表すとともに、節電への啓発を行いました。



#### ■駅長が小児病棟を訪問

2013年2月には、平和島駅長、京急蒲田駅長および羽田空港国内線ターミナル駅長の3駅長が、京急線沿線の東邦大学医療センター大森病院の小児病棟を訪問し、入院中の子どもたちとの交流会を行いました。3駅長は、京急〇×クイズや握手会、記念撮影、プレゼント贈呈などを行い、病氣と闘う子どもたちと和やかで楽しいひと時を過ごしました。



■横須賀市への旅客誘致

横須賀への旅客誘致のためのPR活動やイベントなどを横須賀市などと共同で展開。

横須賀集客実行委員会への参画

京急電鉄、横須賀市、横須賀商工会議所は、官民連携による戦略的な集客促進活動を推進し、交流・定住人口の増加、地域経済の活性化などを目的に、横須賀集客実行委員会を運営しています。よこすか京急沿線ウォークの実施、エリアマップの発行、旅客誘致イベントでのPRプロモーションなど、横須賀市の魅力が詰まった企画を3者共同で実施し、横須賀市内への旅客誘致に努めています。



よこすか京急沿線ウォーク

Column

京急線沿線をウォーキングで楽しむ

健康志向の高まりを受け、京急線沿線でさまざまなウォーキングイベントを実施し、沿線の集客・旅客誘致に努めています。趣向を凝らしたウォーキングイベントの数々は、観光スポットや施設などを散策しながら巡ることで、心身ともにリフレッシュし、楽しんで地域の魅力を再発見できるとあり、毎回ご好評をいただいています。2012年度は、10回の開催で延べ約15,900名(1回あたり平均約1,590名)にご参加いただきました。

京急沿線ウォーク(2012年度実績)

- よこすか京急沿線ウォーク①「威臨丸フェスティバルウォーク」(4月28日)
- 東急×京急 合同ウォーク①「ものづくりの街鶴見、わくわく探訪ウォーク」(5月20日)
- 東急×京急 合同ウォーク②「大田区歴史スポットをめぐる散歩道」(6月9日)
- 京急×相鉄 ぶらっとさんぽ「旧東海道をめぐる七タウォーク」(7月7日)
- よこすか京急沿線ウォーク②「金沢工業団地 お買い物ウォーク」(9月22日)
- 東北復興支援「京急電鉄チャリティウォーク」(9月23日)
- よこすか京急沿線ウォーク③「観艦式記念 艦船見学ウォーク」(10月13日)
- JR東日本「駅からハイキング」  
合同開催「東京南の玄関口「蒲田」の食と文化に触れる旅」(10月13日)
- よこすか京急沿線ウォーク④「選子グルメとニ子山トレッキング」(11月17日)
- よこすか京急沿線ウォーク⑤「『走水のりフェスタ』ウォーク」(2月23日)

■三浦市への旅客誘致

三浦市、(社)三浦市観光協会などと共同で、三浦市への旅客誘致に関するPR活動やイベントなどを開催。

三浦観光情報発信協議会

京急電鉄、三浦市、(社)三浦市観光協会は「三浦観光情報発信協議会」を組織し、三浦海岸まつり、三浦海岸納涼まつり、エリアマップの制作など、数々の魅力溢れる観光催事を開催しています。

「三浦海岸の河津桜とマグロを楽しもう」キャンペーン

2013年2月～3月には、京急電鉄、三浦市、キリンビールマーケティング(株)横浜支社とが共同でキャンペーンを実施しました。これは、「三浦海岸桜まつり」の開催期間中、三浦半島へのお得なきっぷ(みさきまぐろきっぷ、三浦半島1DAY・2DAYきっぷ)を購入したお客さまに三浦の土産などのプレゼントが当たるという内容で、キャンペーンを通じて、京急線で行く早春の三浦半島の魅力を広くPRしました。



三浦海岸駅から「小松ヶ池公園」までの約1kmに伸ばされた早咲きの河津桜と三浦の名物「マグロ」をPR

■秋田名物をバラエティ豊かに紹介

京急電鉄、秋田県およびJA全農あきたは共同で、新米が出荷される時期にあわせて「京急あきたフェア」を開催しています。「京急あきたフェア」は、日本の食料自給率向上のための優れた取り組みを表彰する「フード・アクション・ニッポン アワード2012」にて「食べて応援しよう!賞」を受賞しました。このフェアでは、京急グループの各社が秋田の名物をバラエティ豊かに紹介するほか、「ミスあきたこまち」や「なまはげ」が登場するPRイベントも行われています。「京急オリジナル米袋入り秋田県産あきたこまちあきたecoらしい」も毎年大好評を博しています。



「あきたecoらしい」の田植えと稲刈りを体験した秋田北鷹高校の生徒も店頭販売PRに参加

■「音楽のまち・かわさき」にふさわしく港町(みなとちよう)駅をリニューアル

2013年3月、リニューアルオープンした京急大師線港町駅は、日本コロムビア川崎工場があったことから「コロムビア前駅」として開業した歴史のある駅です(1944年に港町駅に名称変更)。今回のリニューアルにあたって、京急電鉄と川崎市と日本コロムビア(株)が協力し、港町駅南口改札前に、コロムビア所属の美空ひばりさんの代表曲で、この地をイメージしたといわれる「港町(みなとまち)十三番地」の歌碑を設置しました。歌碑には等身大の美空ひばりさんが描かれ、ボタンを押すと歌声が流れます。このほか、改札内にレコードの歴史を紹介するパネルを設置、駅メロディに「港町十三番地」を採用するなど、「音楽一色の駅」として生まれ変わりました。



設置セレモニーの様子

→P15

■沖縄をテーマにした物産展や各種イベント

沖縄県の観光や物産のPRを行うイベントなどを沖縄県などと共同で展開

「京急×沖縄フェア」

(財)沖縄観光コンベンションビューロー、沖縄県と共同で、2012年11月から2013年3月まで「京急×沖縄フェア」を実施しました。沖縄旅行が当たるプレゼントキャンペーンや、京急グループ各社にて「沖縄」をテーマにした物産展、商品販売、写真展、各種イベントを行い、沖縄の魅力をアピールしました。



イベント列車「京急×沖縄フェア号」が運行、羽田空港へのアクセスと沖縄の魅力をPR

「鶴見・おきなわ食べ歩きウォーク」

(財)沖縄観光コンベンションビューロー、横浜市鶴見区と共同で、2013年3月に「鶴見・おきなわ食べ歩きウォーク」を開催しました。ウォークイベントとしては初のコラボ企画で、関東有数の沖縄ストリートに有する鶴見区の魅力を発信し、集客・旅客誘致を促進するイベントとなりました。

■横浜市鶴見区への旅客誘致

2013年1月、京急電鉄と横浜市鶴見区は「横浜市鶴見区における誘客促進の強力に関する基本協定」を締結しました。横浜市の区と鉄道事業者が誘客促進の分野で協定を締結するのは初の試みです。連携第1弾として「京急線に乗って横浜のつまみ出かけよう!」キャンペーンを実施、散策MAPの配布やクイズラリー、工場見学ツアーなどが行われました。



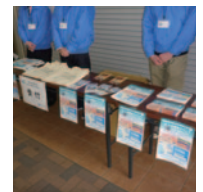
鶴見区のランドマーク「大本山 総持寺」にて行われた協力締結セレモニー

Column

学生と連携した旅客誘致の展開

「京急・三浦イベント2013 ～京急に乗ってイベントいっぱいウォークラリー」

学生と連動した旅客誘致として、産学連携事業も実施しています。学校法人東京観光専門学校が企画した集客イベントを学生自らが実施するもので、2013年は三浦半島への周遊きっぷをお持ちのお客さまを対象にした「京急・三浦イベント2013 ～京急に乗ってイベントいっぱいウォークラリー」を行いました。





## ||||| 株主・投資家への取り組み IR活動

京急グループでは、適時・適切な情報開示に努めるとともに、IR活動の強化を通じて、透明性の高い経営を実現するために走り続けます。

### 株主・投資家とのコミュニケーション

#### ■情報開示

当社では、法令などに基づき、グループ会社も含めた重要情報を適時・適切に開示しています。また、ホームページのIRページにおいて、決算短信や有価証券報告書のほか、株主総会や投資家向け会社説明会で用いた資料、アニュアルレポートやファクトブックなどを公開するなど、株主・投資家への情報開示に努めています。



当社公式サイト「IR情報」

#### ■株主総会

毎年約1,000名の株主の皆さまにご出席いただき、1年間の事業内容を、ビジュアルを用いてわかりやすく報告しています。また、質疑応答を通し、開かれた株主総会を実践しています。



定時株主総会

#### ■投資家向け会社説明会

京急グループの経営方針や将来展望、株式や株主優待制度などを、より多くの皆さまにご理解いただき、投資の参考としていただくため、機関投資家・個人投資家向け会社説明会を定期的に開催しています。



機関投資家向け会社説明会

個人投資家向け会社説明会

#### ■IRイベントへの参加

個人投資家の皆さまに京急グループの事業や当社の株式の魅力などをご理解いただき、投資の参考にしていただくため、首都圏はもちろん、大阪や九州などでもIRイベントに参加し、積極的な情報の提供に努めています。



株主・投資家の皆さまへの取り組み詳細は [www.keikyu.co.jp/ir](http://www.keikyu.co.jp/ir)

#### ■株主向け施設見学会



鉄道施設 保守点検の  
最新線見学ツアー



観音崎京急ホテル  
三浦半島リゾートの魅力 体験ツアー

株主の皆さまに京急グループの事業について理解を深めていただくため、定期的に株主向けの施設見学会を開催しています。2012年度は「夏休み親子電車教室 運転士&車掌シミュレータ体験会」「鉄道施設 保守点検の最新線見学ツアー」「高架化工事・駅係員の仕事 見学ツアー」「観音崎京急ホテル 三浦半島リゾートの魅力 体験ツアー」の4回を開催しました。

### さまざまなCS活動

#### ■京急ご案内センター

当社では、京急グループをより身近に感じていただけるよう、京急線の時刻や運賃、お忘れ物のご案内はもちろん、京急グループのサービスや施設に関するお問い合わせ、ご意見・ご要望にお応えするため、「京急ご案内センター」を開発しています。

#### ■お客さまの声に基づく改善事例

お客さまの声	取り組み
①羽田空港国内線ターミナル駅のホームの乗車目標が、わかりにくい。	2012年11月に、既存の乗車目標を撤去し、新しい乗車目標を設置いたしました。
②大森海岸駅上りホーム(エスカレーター付近)の床面が、くぼんでいるので、雨の日には大きな水たまりが、できてしまい、通行の妨げになってしまふ。	2013年2月に、水たまりができてやすい箇所の補修・修繕工事を実施いたしました。

#### 京急ご案内センター

ハロー・ハロー

TEL 03-5789-8686

または TEL 045-441-0999

受付時間 / 平日7:30~21:00 土・日・祝日9:00~17:00

※営業時間は変更になる場合がございます。

#### 川崎鶴見臨港バスのご案内専用番号

TEL 044-245-8686

受付時間 / 平日9:00~19:00 土・日・祝日9:00~17:00

※営業時間は変更になる場合がございます

#### 主なご案内内容

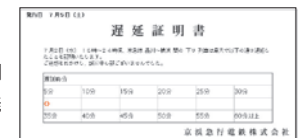
- 臨港バスの時刻、運賃のお問い合わせ
- バス乗り場、路線に関するお問い合わせ
- 臨港バスグループの各施設についてのお問い合わせ

#### ■お忘れ物検索システムの導入

電車内や駅でのお忘れ物・落とし物を駅係員がパソコンで検索する「お忘れ物検索システム」を、泉岳寺駅を除く京急線全駅で導入しています。これにより、お忘れ物が今どこに保管されているかを瞬時に検索し、スピーディな対応が可能になりました。お忘れ物・落とし物は最寄りの駅、または「京急ご案内センター」へお問い合わせを。

#### ■遅延証明書を発行

2007年7月から、ホームページでの遅延証明書発行を開始しました。これは、「京急ご案内センター」に寄せられたお客さまのご要望にお応えするものです。従来の駅配布に加え、ホームページ上でも遅延証明書を発行し、お客さまの利便性向上を図っています。ホームページでは、過去1週間分の遅延証明書を発行しておりますので、当日に入手できなかったお客さまでも取得可能です。



京急ご案内センター詳細は [www.keikyu.co.jp/guide](http://www.keikyu.co.jp/guide)

# 京急プレミアポイント

京急プレミアポイントで沿線の暮らしをますます便利に!

京急グループの店舗施設をはじめとし、羽田空港や横浜ボルタなどの京急線沿線の「京急プレミアポイント」加盟店で、ご利用金額に応じてポイントが貯まります。貯めたポイントはポイント券として、お買物にご利用いただけます。2011年10月には京急グループポイントサービスから京急プレミアポイントにリニューアルするなど、会員の皆さまにとって、沿線での毎日を便利でお得にお過ごしいただけるよう、各種サービスの充実に取り組んでいます。



このマークが目印

## ■カードの種類と機能

京急線沿線でポイントが貯まる、お得な3種のカード。お客さまのライフスタイルにあわせてお選びいただけます。

### クレジット機能付ポイントカード

### ポイント専用カード

- 京急プレミアポイント  
ゴールド  
HANEDA AIRPORT PLUS  
ならではの特典
- クレジットポイントがいつでもどこでも1% ※一部対象外がございます
  - たくさんご利用いただくと... 京急タクシーご利用券 10,000円分進呈
  - ファミリーでポイントがまとまる!
  - 羽田空港優待特典多数!
  - カード付帯保険など、安心の特典

**京急プレミアポイント  
ゴールド  
HANEDA AIRPORT PLUS**

オススメ! (MUFG)

**お得な最上位カード**

基本ポイントのほか、クレジットポイントがシルバーより**2倍**もお得に貯まる。ほかにもゴールドならではの特典も!

**京急プレミアポイント  
シルバー**

(UC-DC)

ポイントを上手に貯めるなら

基本ポイントのほか、クレジットポイントも貯まる。

**京急プレミアポイント  
クリスタル**

ポイントをとりあえず貯めるなら

京急プレミアポイント加盟店で基本ポイントのみ貯まる。京急プレミアポイント加盟店で即日発行でき、入会後すぐにご利用でもポイントが貯まる。

年会費	2,000円(初年度無料)	無料	無料
基本ポイント	○	○	○
ボーナスポイント	○	○	○
クレジットポイント	○	○	○
クレジット決済	[加盟店]	100円 >> 1P	100円 >> 1P
	[羽田空港]*	100円 >> 2P	100円 >> 2P
	[非加盟店]	100円 >> 1P	200円 >> 1P
京急線鉄道定期券購入	200円 >> 1P	200円 >> 1P	クレジット機能は ございません
PASMOオートチャージサービス	200円 >> 1P	200円 >> 1P	
京急ケータイdeウィング	200円 >> 1P	200円 >> 1P	
京急オンライン書店boox	100円 >> 5P	100円 >> 5P	
掲示割引・優待サービス	○	○	
ETCカード	○	○	
カード付帯保険	○	○	

\* 羽田空港第1・2旅客ターミナル

## ■京急ならではのサービス!ポイントも貯まります

- 京急線の鉄道・バスの定期券がご購入いただけます
- PASMOオートチャージサービス
- 京急ケータイdeウィング:京急ウィング号着席整理券がお持ちの携帯、スマートフォンからご購入いただけます →P21

京急プレミアポイント詳細は [www.keikyu-point.jp](http://www.keikyu-point.jp)

# 京急グループ 会社概要・決算概要

## 京急電鉄 会社概要

- 会社概要・社紋・ロゴ・グループ理念 75
- 役員・社歌 ..... 76
- 業務組織図 ..... 77
- 人員構成 ..... 78
- 沿革図 ..... 79

## 京急グループ 決算概要

- 連結決算ハイライト ..... 80
- 連結財務諸表(要旨) ..... 81

## 京急グループ 会社概要

- 交通事業 ..... 83
- 不動産事業 ..... 85
- レジャー・サービス事業 ..... 85
- 流通事業 ..... 92
- その他 ..... 94



# 京急電鉄 会社概要

## 会社概要

社名／京浜急行電鉄株式会社 [Keikyu Corporation]  
 創立／明治31(1898)年2月25日(前身:大師電気鉄道株式会社)  
 設立／昭和23(1948)年6月1日  
 本社／〒108-8625  
 東京都港区高輪2丁目20番20号  
 資本金／437億円  
 代表者／取締役社長  
 原田 一之(はらだ かずゆき)  
 従業員／1,536人  
 主な事業内容／交通事業  
 不動産事業  
 レジャー・サービス事業  
 流通事業  
 その他

## 社紋



円形が企業の主体である電車・バスの車輪と、会社の団結とを象徴し、京急のイニシャルKと、片仮名のケの文字を、スピード感、安定感のある型にデフォルメし、この円と組み合わせたもので、Kの先端が円形の外側までシャープにつきでているのは、将来如何なる困難にあっても、その壁を突破して伸展していく力強さをあらわしています。

## ロゴ

**KEIKYU**  
 京 急 電 鉄

## グループ理念

### 経営理念

- 京急グループは、都市生活を支える事業を通して、新しい価値を創造し、社会の発展に貢献する
- 京急グループは、伝統のもとに、創意あふれる清新な気風をもって、総合力を発揮し、社業の躍進をめざす
- 京急グループは、グループの繁栄と全員の幸福との一致を追求する

### 行動指針

- 安全・安心を最優先し、感謝と誠意をもって、顧客の信頼を獲得しよう
- たえず研鑽し、進取の精神をもって、可能性に挑戦しよう
- 誇りと責任を持ち、相互の信頼を深め、仕事に取り組みよう

## 役員

取締役会長 (代表取締役)	石渡 恒夫	取締役	今井 守	常勤監査役	佐久間 信一
取締役社長 (代表取締役)	原田 一之	取締役	廣川 雄一郎	常勤監査役	小山 勝男
常務取締役	田中 伸介	取締役	道平 隆	監査役	濱田 邦夫
常務取締役	小倉 俊幸	取締役	柴崎 昭嘉	監査役	友永 道子
常務取締役	國生 伸	取締役	本多 利明		
取締役相談役	小谷 昌	取締役	平位 武		
取締役	河村 幹夫	取締役	上野 賢了		
取締役	武田 嘉和	取締役	大賀 祥介		

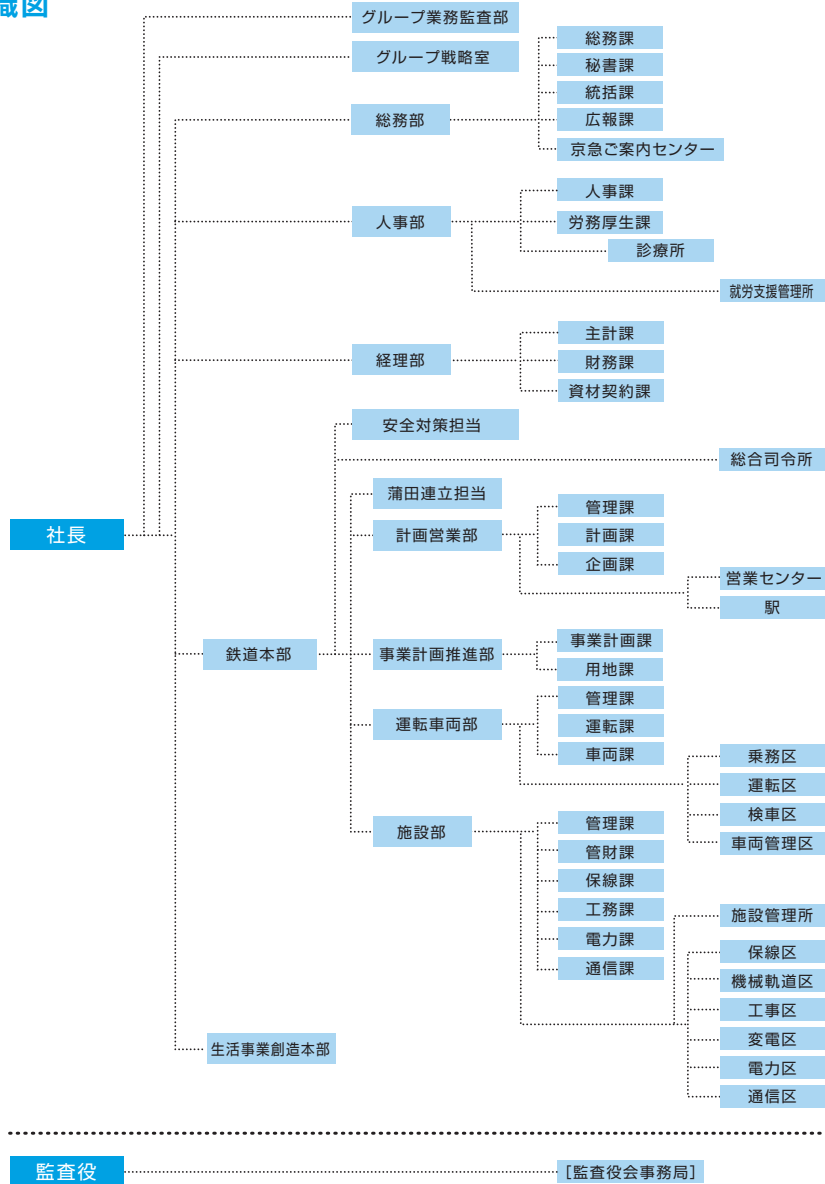
## 社歌

### 人間が好きだから-京急の仲間達-

作詞 田中京子 補作詞 荒木とよひさ 作曲 服部克久

- この空が好きだから 微笑が好きだから  
 心の夢をふくらます 風色の未来をありがとう  
 いま みんな光ってる いま 京急の仲間達  
 この世界で暮してる 人間が好きだから  
 この世界で暮してる 人間が好きだから
- この海が好きだから 優しさが好きだから  
 瞳の中に映してる 風色の季節をありがとう  
 いま みんな光ってる いま 京急の仲間達  
 この地球で暮してる 人間が好きだから  
 この地球で暮してる 人間が好きだから
- この街が好きだから ふれ合いが好きだから  
 笑顔の花をゆらしてる 風色の希望をありがとう  
 いま みんな光ってる いま 京急の仲間達  
 この宇宙で暮してる 人間が好きだから  
 この宇宙で暮してる 人間が好きだから

## 業務組織図



## 人員構成

### 部門別人員

区分	性別	人員(人)	平均年齢(歳)	平均勤続(年)
本社	男	337	42.08	20.04
	女	48	34.04	11.02
	計	385	41.07	19.02
現業	男	1117	37.08	16.10
	女	34	32.07	7.09
	計	1151	37.07	16.07
全社	男	1454	38.10	17.08
	女	82	33.07	9.09
	計	1536	38.07	17.02

### 所属別人員

部・室	性別	男(人)	女(人)	計(人)
グループ業務監査部		11	3	14
グループ戦略室		26	6	32
総務部		31	10	41
人事部		47	7	54
経理部		22	2	24
鉄道本部	安全対策担当	6	0	6
	蒲田連立担当	17	0	17
	計画営業部	32	5	37
	事業計画推進部	13	4	17
	運転車両部	1071	32	1103
	施設部	84	2	86
	総司令所	35	1	36
生活事業創造本部		58	10	68
監査役会事務局		1	0	1
合計		1,454	82	1,536

### 年齢別人員

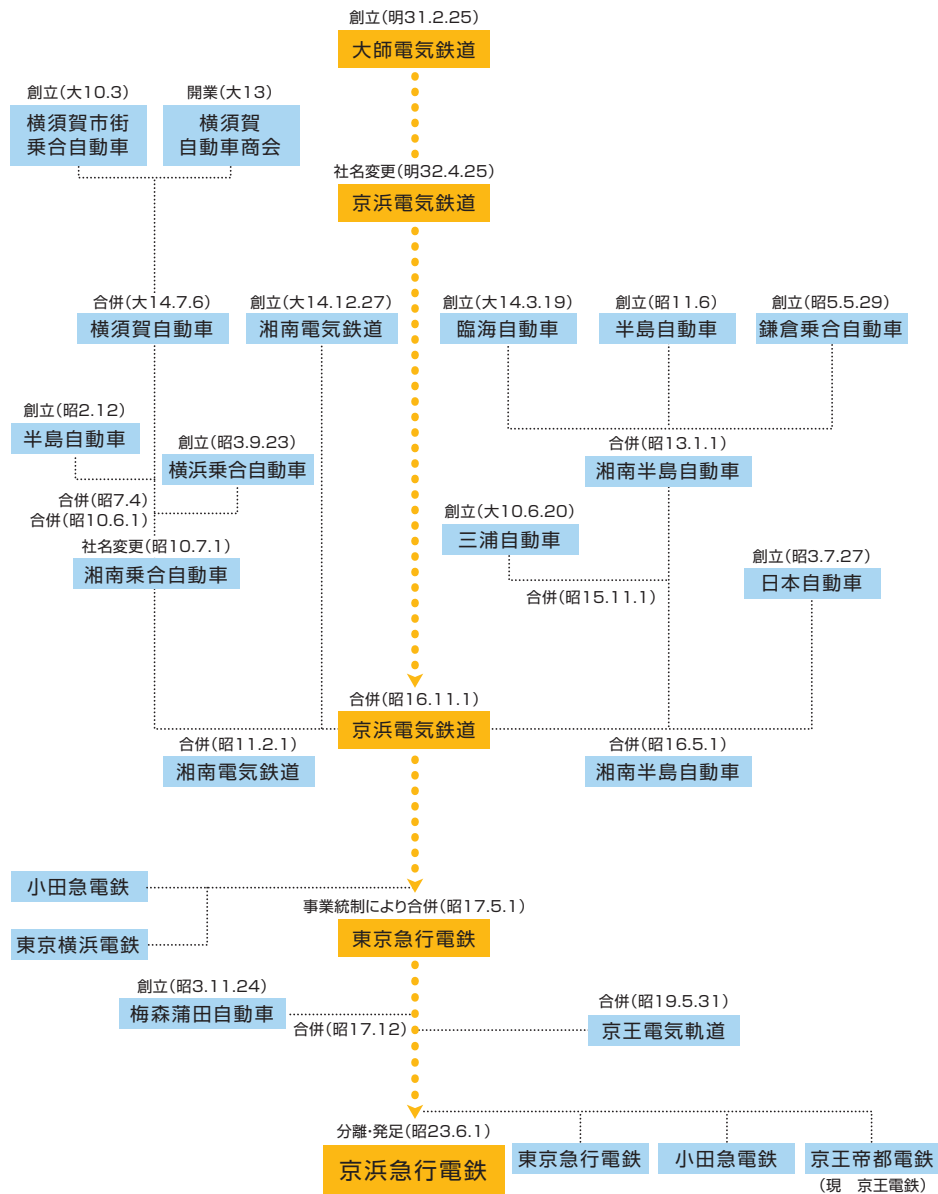
年齢	人員(人)
16~20歳	24
21~25歳	141
26~30歳	232
31~35歳	192
36~40歳	296
41~45歳	339
46~50歳	147
51~55歳	88
56~60歳	76
61歳以上	1

### 勤続別人員

年数	人員(人)
0~5年	389
6~10年	190
11~15年	50
16~20年	194
21~25年	366
26~30年	155
31~35年	110
36~40年	69
41年以上	13



# 沿革図



# 京急グループ 決算概要

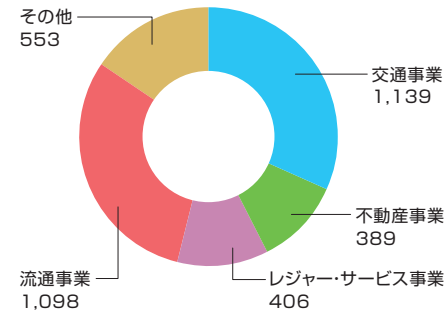
第92期 (2012年4月1日~2013年3月31日)

## 連結決算ハイライト

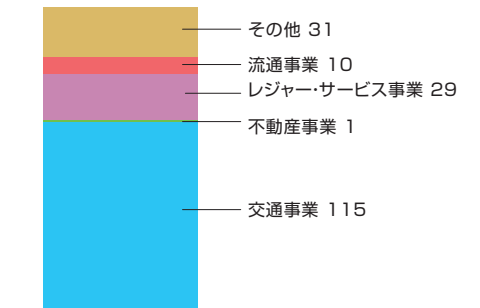
### ■連結損益計算書の概要

営業収益 3,069億円 (前期比 3.9%増)	営業利益 190億円 (前期比 0.5%増)	経常利益 135億円 (前期比 5.4%増)	当期純利益 84億円 (前期比 106.1%増)
--------------------------------	------------------------------	------------------------------	--------------------------------

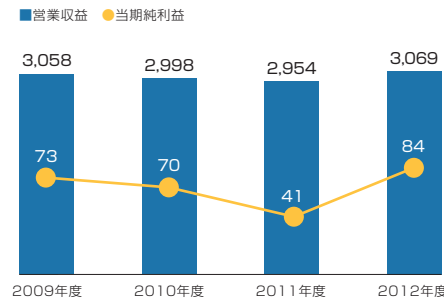
### ■セグメント別(事業別) 営業収益(億円)



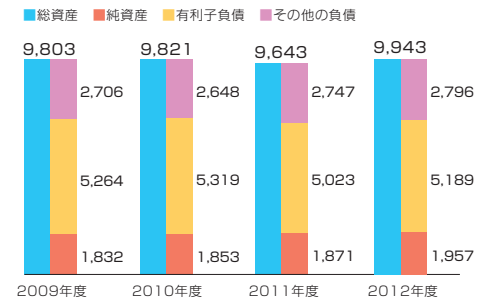
### ■セグメント別(事業別) 営業利益(億円)



### ■連結営業収益・連結当期純利益の推移(億円)



### ■総資産・有利子負債等の推移(億円)



◆有利子負債については、社債+借入金+商業・ペーパーにより算出してあります。

# 連結財務諸表(要旨)

第92期(2012年4月1日~2013年3月31日)

## ■連結貸借対照表

(単位:百万円)

科目	当期末	前期末
<b>資産の部</b>		
流動資産	165,068	143,427
現金及び預金	49,057	32,134
受取手形及び売掛金	13,103	12,581
商品及び製品	2,504	2,487
分譲土地建物	86,612	85,527
仕掛品	2,201	2,362
原材料及び貯蔵品	498	553
繰延税金資産	3,354	1,818
その他	7,766	6,010
貸倒引当金	△30	△50
固定資産	829,306	820,876
有形固定資産	744,472	737,422
建物及び構築物	305,846	294,283
機械装置及び運搬具	38,025	39,664
土地	158,012	149,000
建設仮勘定	235,991	247,186
その他	6,595	7,287
無形固定資産	10,232	10,776
のれん	3,664	3,901
その他	6,568	6,875
投資その他の資産	74,600	72,677
投資有価証券	42,603	35,720
長期貸付金	2,145	2,318
繰延税金資産	6,178	10,902
その他	23,824	23,908
貸倒引当金	△150	△173
資産合計	994,374	964,303

科目	当期末	前期末
<b>負債の部</b>		
流動負債	227,650	206,000
支払手形及び買掛金	35,406	34,067
短期借入金	146,876	136,002
コマースル・ペーパー	10,000	—
1年内償還予定の社債	309	171
未払法人税等	3,244	3,432
繰延税金負債	—	92
前受金	4,561	5,307
賞与引当金	1,286	1,312
役員賞与引当金	146	128
その他	25,819	25,486
固定負債	570,957	571,115
社債	110,085	100,394
長期借入金	251,724	265,830
繰延税金負債	786	587
退職給付引当金	7,509	6,342
役員退職慰労引当金	807	726
長期前受工事負担金	171,630	169,595
その他	28,413	27,638
負債合計	798,607	777,115
<b>純資産の部</b>		
株主資本	191,485	186,408
資本金	43,738	43,738
資本剰余金	44,157	44,157
利益剰余金	103,828	98,644
自己株式	△239	△132
その他の包括利益累計額	3,838	344
その他有価証券評価差額金	3,838	344
少数株主持分	442	435
純資産合計	195,767	187,187
負債純資産合計	994,374	964,303

## ■連結損益計算書

(単位:百万円)

科目	当期	前期
営業収益	306,977	295,405
営業費	287,899	276,416
営業利益	19,077	18,989
営業外収益	2,583	2,112
営業外費用	8,082	8,221
経常利益	13,578	12,880
特別利益	5,192	470
特別損失	4,156	2,190
税金等調整前当期純利益	14,615	11,160
法人税、住民税及び事業税	4,715	5,990
法人税等調整額	1,378	1,022
法人税等合計	6,094	7,012
少数株主損益調整前当期純利益	8,520	4,147
少数株主利益	28	27
当期純利益	8,492	4,119

## ■連結キャッシュ・フロー計算書

(単位:百万円)

科目	当期	前期
営業活動によるキャッシュ・フロー	38,250	41,395
投資活動によるキャッシュ・フロー	△36,416	△33,344
財務活動によるキャッシュ・フロー	13,098	△32,956
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	14,931	△24,906
現金及び現金同等物の期首残高	32,052	56,958
現金及び現金同等物の期末残高	46,984	32,052

## ■連結株主資本等変動計算書

(単位:百万円)

	株主資本				株主資本合計	その他の包括利益累計額 その他有価証券評価差額金	少数株主持分	純資産合計
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式				
当期首残高	43,738	44,157	98,644	△132	186,408	344	435	187,187
当期変動額								
剰余金の配当			△3,307		△3,307			△3,307
当期純利益			8,492		8,492			8,492
自己株式の取得				△121	△121			△121
自己株式の処分		0		15	15			15
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)						3,494	7	3,501
当期変動額合計	—	0	5,184	△106	5,077	3,494	7	8,579
当期末残高	43,738	44,157	103,828	△239	191,485	3,838	442	195,767



## 京急グループ 会社概要

※社員数はいずれも正社員数で2013年3月31日現在

## 交通事業

株式会社  
京急ステーションサービス

〈本社事務所〉〒108-8625  
東京都港区高輪2-20-20  
TEL 03-3280-5400  
〈主な事業内容〉鉄道旅客サービス業

〈代表者〉浦辺 和夫  
〈設立〉2005年7月  
〈資本金〉1億円  
〈社員数〉398人

## 京急鉄道施設株式会社

〈本社事務所〉〒108-8625  
東京都港区高輪2-20-20  
TEL 03-3280-9381  
〈主な事業内容〉鉄道施設の保守管理

〈代表者〉道平 隆  
〈設立〉2007年1月  
〈資本金〉1億円  
〈社員数〉282人

## 京浜急行バス株式会社



〈本社事務所〉〒108-0074  
東京都港区高輪2-20-20  
TEL 03-3280-9170  
www.keikyu-bus.co.jp  
〈主な事業内容〉乗合バス事業

〈代表者〉平位 武  
〈設立〉2003年4月  
〈資本金〉50億円  
〈社員数〉1,006人

## 羽田京急バス株式会社

〈本社事務所〉〒108-0074  
東京都港区高輪2-20-20  
TEL 03-3280-9170  
〈主な事業内容〉乗合バス事業

〈代表者〉岩田 信夫  
〈設立〉1999年4月  
〈資本金〉2億円  
〈社員数〉197人

## 横浜京急バス株式会社

〈本社事務所〉〒108-0074  
東京都港区高輪2-20-20  
TEL 03-3280-9170  
〈主な事業内容〉乗合バス事業

〈代表者〉松本 行彦  
〈設立〉2000年12月  
〈資本金〉5,000万円  
〈社員数〉280人

## 湘南京急バス株式会社

〈本社事務所〉〒108-0074  
東京都港区高輪2-20-20  
TEL 03-3280-9170  
〈主な事業内容〉乗合バス事業

〈代表者〉小林 不二夫  
〈設立〉2000年12月  
〈資本金〉5,000万円  
〈社員数〉181人

## 東洋観光株式会社

〈本社事務所〉〒239-0831  
神奈川県横須賀市久里浜7-6-1  
TEL 046-837-3800  
www.toyokankou.co.jp  
〈主な事業内容〉貸切バス事業

〈代表者〉金子 登志彦  
〈設立〉1953年2月  
〈資本金〉2,000万円  
〈社員数〉41人

## 川崎鶴見臨港バス株式会社



〈本社事務所〉〒210-0818  
神奈川県川崎市川崎区中瀬3-21-6  
TEL 044-280-3421  
www.rinkobus.co.jp  
〈主な事業内容〉乗合バス事業、  
貸切バス事業

〈代表者〉宮沢 和徳  
〈設立〉1937年11月  
〈資本金〉1億8,000万円  
〈社員数〉713人

## 京急交通株式会社



ワンボックスタイプタクシー

〈本部事務所〉〒233-0002  
神奈川県横浜市港南区上大岡西  
3-11-15  
TEL 045-841-0015  
www.keikyu-taxi.com

〈代表者〉久保 由樹  
〈設立〉1948年10月  
〈資本金〉9,000万円  
〈社員数〉322人

〈品川営業所〉〒140-0011  
東京都品川区東大井1-21-13  
TEL 03-3474-2262  
〈大船営業所〉〒247-0055  
神奈川県鎌倉市小袋谷1-173-3  
TEL 0467-45-8132  
〈主な事業内容〉タクシー事業

## 京急横浜自動車株式会社



〒233-0002  
神奈川県横浜市港南区上大岡西  
3-11-15  
TEL 045-847-5537  
〈主な事業内容〉タクシー事業

〈代表者〉久保 由樹  
〈設立〉1954年8月  
〈資本金〉6,000万円  
〈社員数〉127人

## 京急文庫タクシー株式会社

〒236-0004  
神奈川県横浜市金沢区福浦2-15-2  
TEL 045-784-0055  
〈主な事業内容〉タクシー事業

〈代表者〉久保 由樹  
〈設立〉1954年1月  
〈資本金〉1,000万円  
〈社員数〉120人

## 京急葉山交通株式会社

〒240-0113  
神奈川県三浦郡葉山町長柄1番地  
TEL 046-877-1284  
〈主な事業内容〉タクシー事業

〈代表者〉久保 由樹  
〈設立〉1950年10月  
〈資本金〉1,400万円  
〈社員数〉74人

## 京急中央交通株式会社

〒239-0831  
神奈川県横須賀市久里浜2-12-5  
TEL 046-835-1564  
〈主な事業内容〉タクシー事業

〈代表者〉久保 由樹  
〈設立〉1952年1月  
〈資本金〉2,000万円  
〈社員数〉143人

## 京急三崎タクシー株式会社

〒238-0223  
神奈川県三浦市原町15-13  
TEL 046-882-4195  
〈主な事業内容〉タクシー事業

〈代表者〉久保 由樹  
〈設立〉1963年4月  
〈資本金〉1,000万円  
〈社員数〉36人

## 臨港交通株式会社

〒212-0057  
神奈川県川崎市幸区北加瀬3-16-8  
TEL 044-422-5147  
〈主な事業内容〉タクシー事業

〈代表者〉久保 由樹  
〈設立〉1959年9月  
〈資本金〉4,000万円  
〈社員数〉111人

## 不動産事業

## 京急不動産株式会社

〈本社事務所〉〒108-0074  
東京都港区高輪2-21-28  
TEL 03-3449-6911  
www.keikyu-fu.co.jp  
〈主な事業内容〉土地・建物の売買、  
仲介、賃貸、リフォームの各事業

〈代表者〉榎野 敏弘  
〈設立〉1958年9月  
〈資本金〉10億円  
〈社員数〉128人

## 臨港エステート株式会社

〈本社事務所〉〒210-0818  
神奈川県川崎市川崎区中瀬3-21-6  
TEL 044-280-3451  
〈主な事業内容〉不動産賃貸事業

〈代表者〉遠藤 治男  
〈設立〉2005年10月  
〈資本金〉8,000万円  
〈社員数〉0人


## レジャー・サービス事業

株式会社  
ホテルグランパシフィック


〈本社事務所〉〒135-8701  
東京都港区台場2-6-1  
TEL 03-5500-6711  
〈主な事業内容〉  
ホテルの経営および運営

〈代表者〉大賀 祥介  
〈設立〉2005年5月  
〈資本金〉1億円  
〈社員数〉473人

## ホテル グランパシフィック LE DAIBA www.grandpacific.jp

所在地	東京都港区台場2-6-1	TEL 03-5500-6711	
開業	1998年6月		
交通	新交通ゆりかもめ 台場駅直結 りんかい線東京テレポート駅から徒歩約10分 羽田空港から京急リムジンバスにて約20分		
規模	敷地面積20,870㎡(6,313坪) 延床面積 123,775㎡(37,441坪)		
構造	鉄骨造一部鉄骨鉄筋コンクリート造 地下3階、地上30階(高さ113m)建		
内容	客室884室、大宴会場1室、中小宴会場17室、レストラン・バー10か所 婚礼施設3か所(神殿1か所、チャペル2か所)、アトリウム、エステティックサロン、 フィットネスクラブ、屋外プール(夏季のみ営業)、ギャラリー、ショップ、PCコーナー、駐車場438台、商業施設(ヴェルクール)		

## 銀座「楼蘭」

所在地	東京都中央区銀座5-8-20 銀座コア10階	TEL 03-3575-0787	
交通	東京メトロ銀座線銀座駅A3出口から徒歩1分		
営業時間	ランチ11:00~16:30 デイナー17:00~22:00		
内容	広東料理レストラン 座席150席		

## 株式会社京急スタッフ

〈本社事務所〉〒135-8701  
東京都港区台場2-6-1 地下2階事務所  
TEL 03-3529-0755  
www.keikyu-staff.co.jp  
〈主な事業内容〉有料職業紹介事業

〈代表者〉高橋 久敏  
〈設立〉1988年4月  
〈資本金〉1,000万円  
〈社員数〉1人

## 株式会社観音崎京急ホテル

〈本社事務所〉〒239-0811  
神奈川県横須賀市走水2-1157-2  
TEL 046-841-2200  
〈主な事業内容〉ホテルの経営

〈代表者〉安藤 浩史  
〈設立〉1984年9月  
〈資本金〉2億円  
〈社員数〉17人

## 観音崎京急ホテル www.kannon-kqh.co.jp

所在地	神奈川県横須賀市走水2-1157-2	TEL 046-841-2200
開業	1985年7月	
交通	馬堀海岸駅からバス10分 ※無料送迎バスあり	
規模	延床面積 6,734㎡(2,037坪)	
構造	鉄筋コンクリート造 地下1階地上2階 一部3階建	
内容	客室60室 収容人員145名、チャペル、レストラン170席、 駐車場72台、プール、バー・ラウンジ	



## SPASSO go-spasso.jp

所在地	神奈川県横須賀市走水2-1157-2	TEL 046-844-4848
開業	2005年6月	
交通	馬堀海岸駅からバス10分 ※無料送迎バスあり	
規模	延床面積 1,863㎡(563坪)	
構造	鉄筋コンクリート造 地上2階建	
内容	露天風呂他各種浴槽、ミストサウナ他各種サウナ、ヒーリングルーム、 ボティックアールーム、エステルーム(女性限定)、駐車場70台	

株式会社  
京急イーエックスイン

〈本社事務所〉〒108-0074  
東京都港区高輪 3-13-3  
(SHINAGAWA GOOS内)  
TEL 03-5798-3970  
www.keikyu-exinn.co.jp  
〈主な事業内容〉ホテルの経営、運営受託および経営指導

〈代表者〉草川 晴夫  
〈設立〉2007年7月  
〈資本金〉1,000万円  
〈社員数〉157人

## 京急EXイン 品川駅前

所在地	東京都港区高輪3-13-3(SHINAGAWA GOOS内)	TEL 03-6743-3910
開業	2011年4月	
交通	京急線・JR線・新幹線 品川駅高輪口から徒歩3分	
規模	延床面積 84,014㎡(25,414坪)	
構造	鉄筋コンクリート造 地上29階建	
内容	客室935室(シングル179室、ツイン・ダブル673室 ほか)	



## 京急EXイン 高輪

所在地	東京都港区高輪4-10-8	TEL 03-5423-3910
開業	2011年11月	
交通	京急線・JR線・新幹線 品川駅高輪口から徒歩3分	
規模	延床面積4,574㎡(1,383坪)	
構造	鉄骨鉄筋コンクリート造 地下2階~地上2階、地上6階~地上12階建	
内容	客室163室(シングル131室、ツイン32室)	



## 京急EXイン 大森海岸駅前

所在地	東京都品川区南大井3-32-1	TEL 03-5764-3910
開業	2007年11月	
交通	大森海岸駅から徒歩0分	
規模	延床面積 1,962㎡(593坪)	
構造	鉄筋コンクリート造 地上12階建	
内容	客室105室(シングル104室、ユニバーサル1室)	





## レジャー・サービス事業

## 株式会社京急イーエクスイン

## 京急EXイン 新馬場駅北口

所在地	東京都品川区北品川2-18-1 TEL 03-5769-3910
開業	2008年8月
交通	新馬場駅北口から徒歩0分
規模	延床面積 2,500㎡(756坪)
構造	鉄筋コンクリート造 地上6階建
内容	客室127室(シングル126室、ユニバーサル1室)



## 京急EXイン 浅草橋駅前

所在地	東京都台東区浅草橋1-27-9 TEL 03-5820-3910
開業	2010年4月
交通	JR総武線・都営地下鉄浅草線 浅草橋駅から徒歩2分
規模	延床面積 約3,706㎡(約1,121坪)
構造	鉄骨造 地上13階建
内容	客室179室(シングル178室、ユニバーサル1室)



## 京急EXイン 横浜駅東口

所在地	神奈川県横浜市神奈川区金港町5-7 TEL 045-441-3910
開業	2010年9月
交通	京急線横浜駅きた東口から徒歩2分
規模	延床面積 2,017㎡(610坪)
構造	鉄筋コンクリート造 地上10階建
内容	客室96室(シングル95室、ユニバーサル1室)



## 京急EXイン 蒲田

所在地	東京都大田区蒲田5-28-18 TEL 03-3736-3910
開業	2010年10月
交通	京急蒲田駅西口・JR蒲田駅東口から徒歩5分
規模	延床面積 3,773㎡(1,141坪)
構造	鉄筋コンクリート造 地上16階/地下1階建
内容	客室155室(シングル154室、ユニバーサル1室)



## 三崎観光株式会社

〈本社事務所〉〒238-0237  
神奈川県三浦市三崎町城ヶ島693  
TEL 046-881-5216  
www.misakikanko.co.jp  
〈主な事業内容〉  
宿泊施設の経営、ヨット・ボート保管

〈代表者〉安藤 浩史  
〈設立〉1950年4月  
〈資本金〉4億4,000万円  
〈社員数〉34人

## 城ヶ島京急ホテル

所在地	神奈川県三浦市三崎町城ヶ島693 TEL 046-881-5151
開業	1965年3月
交通	三崎口駅からバス30分
規模	敷地面積4,201㎡(1,271坪) 建築延面積 4,161㎡(1,259坪)
構造	鉄筋コンクリート造 地上4階一部2階
内容	客室30室、収容人員152名、宴会場6室、会議室1室、レストラン48席、大浴場、露天風呂、カラオケルーム、売店、喫茶、駐車場50台



## ホテル京急油壺観潮荘

所在地	神奈川県三浦市三崎町小網代1152 TEL 046-881-5211
開業	1959年1月
交通	三崎口駅からバス15分
規模	延床面積3,799㎡(1,149坪)
構造	鉄筋コンクリート造 地下1階地上2階建
内容	客室31室、収容人員166名、宴会場、会議室、レストラン106席、大浴場、露天風呂、駐車場70台



## 油壺京急マリナー

所在地	神奈川県三浦市三崎町諸磯1574 TEL 046-882-2720
開業	1962年7月
規模	敷地面積14,782㎡(4,471坪) 建物延床378㎡(114坪)
内容	ヨット・モーターボート100隻

株式会社  
京急油壺マリンパーク

〈本社事務所〉〒238-0225  
神奈川県三浦市三崎町小網代1082  
TEL 046-881-6281  
www.aburatsubo.co.jp  
〈主な事業内容〉水族館の経営

〈代表者〉安藤 浩史  
〈設立〉1967年11月  
〈資本金〉2,000万円  
〈社員数〉32人

## 京急油壺マリンパーク

所在地	神奈川県三浦市三崎町小網代1082 TEL 046-881-6281
開業	1968年4月
交通	三崎口駅からバス15分
規模	敷地面積 53,782㎡(16,269坪) 建築延面積 9,578㎡(2,897坪)
構造	鉄骨鉄筋コンクリート造 一部鉄筋コンクリート造
内容	水族館、屋内海洋劇場(ファンタジアム)、レストラン、駐車場

株式会社  
葉山マリナー

〈本社事務所〉〒240-0112  
神奈川県三浦郡葉山町堀内50-2  
TEL 046-875-2670  
www.hayamamarina.com  
〈主な事業内容〉  
ヨットハーバーの経営、  
飲食店・物販店の経営

〈代表者〉長岡 紀雄  
〈設立〉1963年9月  
〈資本金〉4億3,750万円  
〈社員数〉15人

## 葉山マリナー

所在地	神奈川県三浦郡葉山町堀内50-2 TEL 046-875-2670
開業	1964年7月
交通	新逗子駅南口からバス5分
規模	敷地面積 25,162㎡(7,611坪)
内容	ヨット・モーターボートの保管、整備工場、クルージング(コースクルージングおよびチャーター)、レンタルボート(モーターボート)、レストラン(5店舗)、物販店(2店舗)



## レジャー・サービス事業

## 京急開発株式会社

〈本社事務所〉〒143-8532 東京都大田区平和島1-1-1  
TEL 03-3768-9013  
www.keikyu-kaihatsu.co.jp  
〈主な事業内容〉  
ボートレース事業、不動産賃貸事業、レジャー事業

## BIG FUN平和島 www.big-fun.jp

所在地	東京都大田区平和島1-1-1 TEL 03-3768-9090
開業	2002年7月
交通	平和島駅から徒歩10分 ※無料送迎バスあり
規模	敷地面積 17,860㎡(5,402坪) 延床面積 48,610㎡(14,730坪)
構造	鉄筋造地上8階建(一部鉄骨鉄筋コンクリート造)
内容	ディスカウントストア、スーパー、フードコート、アミューズメント、 飲食店、ゲームセンター、シネマコンプレックス、ボウリング、天然温泉



## 天然温泉 平和島 www.heiwajima-onsen.jp

所在地	東京都大田区平和島1-1-1 BIG FUN平和島 2階 TEL 03-3768-9121
開業	1998年11月
交通	平和島駅から徒歩10分 ※無料送迎バスあり
規模	延床面積 4,400㎡
構造	鉄筋コンクリート造地上4階(一部鉄骨造)
内容	天然温泉大浴場(気泡浴、寝湯、全身・部分浴、トータル浴、サウナなど)、 天然温泉露天風呂、レストラン(119席)、癒し処 (整体、エステなど8店舗)、リラクゼーションルーム(60席)、 ごろ寝コーナー、団体コーナー、和室 他



## 天然温泉みうら湯弘明寺店 www.miurayu.com

所在地	神奈川県横浜市南区中里1-25-1 TEL 045-710-1126
開業	2003年6月
交通	弘明寺駅から徒歩7分
規模	敷地面積 2,975㎡(901坪) 建築延面積 1,906㎡(577坪)
構造	鉄骨造
内容	露天風呂、ミストサウナなど14種類のお風呂、お食事処、手もみ処、 アカスリ処、カッタクラブ、ゲームコーナー、エステ・ネイル、無料駐車場93台



## 京急伊豆開発株式会社

〈本社事務所〉〒410-2201 静岡県伊豆の国市古奈168  
TEL 055-948-1612  
〈主な事業内容〉ホテル・旅館の経営

## 伊豆長岡温泉京急ホテル www.izu-keiyuhotel.com

所在地	静岡県伊豆の国市古奈168 TEL 055-948-1612
開業	1968年11月
交通	伊豆長岡駅から徒歩5分
規模	敷地面積19,591㎡(5,926坪) 建築延面積 4,292㎡(1,298坪)
構造	鉄筋コンクリート造 地上2階建
内容	客室 和室15室、露天風呂付き特別室2室、和洋室(禁煙)5室、 洋室(ツイン)5室、収容人員130名、大宴会場1室、中宴会場2室、 大浴場、露天風呂、足湯、娯楽室、会議室、カラオケラウンジ、お食事処、 バターゴルフ、ガーデンプール、テニスコート4面、卓球1台、駐車場50台



## 京急ロイヤルフーズ株式会社

〈本社事務所〉〒143-0006 東京都大田区平和島1-1-1  
TEL 03-3768-9074  
〈主な事業内容〉飲食店等の経営

〈代表者〉望月 晃  
〈設立〉1954年12月  
〈資本金〉2億3,000万円  
〈社員数〉10人

## 平和島整備株式会社

〈本社事務所〉〒143-0006 東京都大田区平和島1-1-1  
TEL 03-3768-9186  
〈主な事業内容〉  
ボートレース用ボート・モーター  
の賃貸および管理、施設管理

〈代表者〉大原 富明  
〈設立〉1965年6月  
〈資本金〉1,000万円  
〈社員数〉10人

## 株式会社京急ビルテック

〈本社事務所〉〒143-0006 東京都大田区平和島1-1-1  
TEL 03-3768-9161  
www.k-bt.co.jp  
〈主な事業内容〉  
保安警備事業、清掃事業、  
ボートレース場内売店・レストラン事業

〈代表者〉笠井 裕一  
〈設立〉2002年11月  
〈資本金〉5,000万円  
〈社員数〉9人

## 株式会社市原京急カントリークラブ

〈本社事務所〉〒290-0221 千葉県市原市馬立3022-13  
TEL 0436-36-6361  
www.ichiharakeikyu.co.jp  
〈主な事業内容〉ゴルフ場の経営

〈代表者〉木村 淳  
〈設立〉1972年12月  
〈資本金〉2億円  
〈社員数〉12人

## 市原京急カントリークラブ

所在地	千葉県市原市馬立3022-13 TEL 0436-36-6361
開業	1980年8月
交通	JR内房線五井駅から車で約20分
規模	敷地面積 約30万坪
構造	鉄筋コンクリート造 平屋建 1,806㎡(546坪)
内容	18ホール、バー72、距離6,715ヤード レストラン60席、練習場7打席40ヤード、駐車場150台



## 株式会社長野京急カントリークラブ

〈本社事務所〉〒381-0075 長野県長野市北郷2016-327  
TEL 026-239-1025  
www.naganokeikyu.com  
〈主な事業内容〉ゴルフ場の経営

〈代表者〉原 直樹  
〈設立〉2002年11月  
〈資本金〉1,000万円  
〈社員数〉20人

## 長野京急カントリークラブ

所在地	長野県長野市北郷2016 TEL 026-239-1025
開業	1998年7月
交通	JR長野駅から車で約30分
規模	敷地面積 約44万坪
構造	鉄筋コンクリート造一部鉄骨造 地上2階建2,906㎡(879坪)
内容	18ホール、バー72、距離7,045ヤード、レストラン100席、 練習場12打席200ヤード、駐車場180台





## レジャー・サービス事業

## 京急フードサービス株式会社

〈本社事務所〉〒233-0008  
神奈川県横浜市港南区最戸1-7-38  
TEL 045-716-1401  
〈主な事業内容〉飲食店・カフェの経営、店舗の賃貸

〈代表者〉鈴木 隆一  
〈設立〉1948年12月  
〈資本金〉3,200万円  
〈社員数〉22人

株式会社  
京急アド  
エンタープライズ

〈本社事務所〉〒233-0002  
神奈川県横浜市港南区上大岡西1-13-8  
三井生命上大岡ビル2階  
TEL 045-848-2711  
www.keikyu-ad.co.jp  
〈主な事業内容〉広告代理店業、  
各種イベントの企画・立案および実施

〈代表者〉岩田 圭祐  
〈設立〉1992年12月  
〈資本金〉1億円  
〈社員数〉85人

株式会社  
京急アド交通  
メディアワーク

〈本社事務所〉〒108-0074  
東京都港区高輪3-25-23  
TEL 03-3447-4822  
〈主な事業内容〉鉄道車両および  
駅構内における広告作業

〈代表者〉箕輪 義夫  
〈設立〉2007年3月  
〈資本金〉1,000万円  
〈社員数〉14人

## 京急観光株式会社

〈本社事務所〉〒143-0016  
東京都大田区大森北6-12-17  
TEL 03-5767-9715  
www.keikyu-travel.com  
〈主な事業内容〉旅行業

〈代表者〉四宮 浩  
〈設立〉1974年7月  
〈資本金〉1億円  
〈社員数〉83人

株式会社  
京急エルベフーズ

〈本社事務所〉〒108-0074  
東京都港区高輪2-21-28 京急第3ビル  
TEL 03-5449-4345  
〈主な事業内容〉飲食店、ファーストフード、  
ベーカリー等の経営・受託運営

〈代表者〉牧 貴志  
〈設立〉1952年6月  
〈資本金〉3,000万円  
〈社員数〉7人

臨港コミュニティ  
株式会社

〈本社事務所〉〒210-0818  
神奈川県川崎市川崎区中瀬3-21-6  
TEL 044-280-3311  
〈主な事業内容〉不動産仲介斡旋および  
管理業、飲食店、旅行業、商事業

〈代表者〉坂野 正典  
〈設立〉1972年10月  
〈資本金〉3,200万円  
〈社員数〉10人

## 流通事業

## 株式会社京急百貨店

〈本社事務所〉〒233-8556  
神奈川県横浜市港南区上大岡西1-6-1  
TEL 045-848-1111(代表)  
〈主な事業内容〉百貨店業、ショッピングセンター業

〈代表者〉上野 賢一  
〈設立〉1989年12月  
〈資本金〉1億円  
〈社員数〉209人

## 京急百貨店 www.keikyu-depart.com

所在地	神奈川県横浜市港南区上大岡西1-6-1 TEL 045-848-1111
開業	1996年10月
交通	上大岡駅前
規模	売場面積 42,000㎡(12,727坪)
構造	地下1階地上12階建
内容	営業時間 10:00~20:00(一部の店舗除く) 10階レストラン 11:00~22:00 駐車場約1,000台



## ウイング上大岡 www.keikyu-depart.com/wing

所在地	神奈川県横浜市港南区上大岡西1-6-1 TEL 045-848-7800
開業	1996年10月
交通	上大岡駅前
規模	店舗面積5,936㎡(1,795坪)
構造	地下1階地上3階建
内容	営業時間 物販10:00~20:00(飲食11:00~22:00) ※一部営業時間が異なります) 駐車場約1,000台



## 株式会社京急友の会

〈本社事務所〉〒233-8556  
神奈川県横浜市港南区上大岡西1-6-1  
TEL 045-848-7100  
〈主な事業内容〉百貨店友の会業、各種文化教室の運営

〈代表者〉小泉 雅彦  
〈設立〉1996年3月  
〈資本金〉5,000万円  
〈社員数〉0人

## 株式会社京急ストア

※2013年4月1日に  
ユニオネックスと合併。  
正社員数は  
4月1日時点の数です。

〈本社事務所〉〒108-0074  
東京都港区高輪2-21-28 京急第3ビル  
TEL 03-5449-4322  
www.keikyu-store.co.jp  
〈主な事業内容〉ストア業

〈代表者〉今井 守  
〈設立〉1933年6月  
〈資本金〉5億714万2千円  
〈社員数〉463人

京急ストア / 京急ショッピングプラザウイング高輪EASTフーズウェル品川店・平和島店・川崎店・新川崎店・鶴見店・鶴見西店・鶴見本町通店・  
グロッサリーマーケット みなとみらい店・日ノ出町店・グロッサリーマーケット 伊勢佐木町店・磯子丸山店・磯子岡村店・屏風浦店・富岡店・けいぎゅう  
能見台店・サニーマート店・追浜店・スパーク浦郷店・船越店・上町店・浦賀店・北久里浜店・スパーク北久里浜店・久里浜店・新久里浜店・ハイラ  
ンド店・野比店・津久井浜店・三浦海岸店・三浦海岸駅前店・武山店・三崎東岡店・FHaB湘南池上店・葉山店・芦名店・湘南佐島店

もとまちユニオン / 新宿店・六本木店・新橋店・日吉店・元町店・鶴沼店・鎌倉店・葉山店・ウイング久里浜店  
専門店他 / 鶴見東店・金沢文庫店・横須賀店・上大岡青果店・大船青果店・ツタヤ大島居店・ツタヤ  
サニーマート店・業務用食品スーパー岡津店



もとまちユニオン鎌倉店

## ウイング高輪 EAST

所在地	東京都港区高輪3-26-26 TEL 03-3441-4481
開業	2003年9月
交通	品川駅高輪口前
規模	店舗面積 4,673㎡(1,413坪)
構造	地上1階 地下1階建
内容	営業時間 10:00~21:00 / 10:00~23:00 (foods well)



## 流通事業

株式会社  
京急マリーノフーズ

〈本社事務所〉〒108-0074  
東京都港区高輪2-21-28 京急第3ビル  
TEL 03-5449-4349  
〈主な事業内容〉水産物の加工および販売、  
惣菜の製造および販売

〈代表者〉牧 貴志  
〈設立〉2003年3月  
〈資本金〉1,000万円  
〈社員数〉8人

株式会社  
京急ショッピング  
センター

〈本社事務所〉〒105-0004  
東京都港区新橋2丁目東口地下街1号  
TEL 03-6252-5005  
www.wing-net.ne.jp  
〈主な事業内容〉  
ショッピングセンターの経営、駐車場業

〈代表者〉宮木 恒夫  
〈設立〉1995年4月  
〈資本金〉4億円  
〈社員数〉28人

## ウィング高輪 WEST

所在地 東京都港区高輪4-10-18 TEL 03-3449-1436 交通 品川駅高輪口から徒歩1分  
開業 1983年11月 規模 店舗面積 5,457㎡(1,650坪)  
構造 地上14階 地下2階建(京急第1ビル)の地上3階 地下1階部分 地上12階 地下2階建(京急第7ビル)の地上1階部分  
内容 営業時間 11:00~21:00(平日) 10:00~20:00(土日祝) 飲食は11:00~23:00(月~土) 11:00~22:00(日祝)  
(※WEST-II階、WEST-III、一部飲食店は営業時間が異なります)

## ウィング新橋

所在地 東京都港区新橋2丁目東口地下街1号 TEL 03-3573-7304 交通 新橋駅から徒歩1分  
開業 駐車場:1972年4月 店舗:1972年6月 規模 店舗面積1,760㎡(532坪)(新橋駅東口駐車場)  
構造 地下1階(新橋駅東口駐車場)地下2~4階 6,349㎡(1,920坪) 駐車台数:四輪196台、二輪63台  
内容 営業時間10:00~21:00 飲食店舗は11:00~22:00(※一部店舗は営業時間が異なります)(新橋駅東口駐車場)24時間営業

## ウィング久里浜

所在地 神奈川県横須賀市久里浜4-4-10 TEL 046-834-8958 交通 京急久里浜駅前  
開業 1987年4月 規模 店舗面積 9,706㎡(2,936坪)  
構造 地上6階建  
内容 営業時間 10:00~21:00(※一部店舗は営業時間が異なります) 飲食は11:00~22:00 京急ストアは10:00~22:30

株式会社  
京急ハウツ

〈本社事務所〉〒236-0021  
神奈川県横浜市金沢区泥亀1-25-2  
TEL 045-785-3011  
www.keikyu-hautsu.com  
〈主な事業内容〉ホームセンター、マツモトキヨシFC(ドラックストア)

〈代表者〉松崎 正良  
〈設立〉2002年4月  
〈資本金〉5,000万円  
〈社員数〉32人

## 京急ハウツ

所在地 神奈川県横浜市金沢区泥亀1-25-2 TEL 045-785-3011  
開業 1994年7月(京急サニーマートA館 文庫サニーマート店)  
交通 金沢文庫駅から徒歩10分  
規模 敷地面積 3,576㎡(1,082坪) 延床面積 4,363㎡(1,320坪)  
売場面積 3,018㎡(913坪)1階 1,512㎡(458坪)2階 1,505㎡(456坪)  
構造 鉄骨鉄筋コンクリート造 7階建 地下1階塔屋2階の1~2階部分  
内容 店舗 1F/DIY(日曜大工用品)、園芸、エクステリア、レジャー用品、サービスコーナー、電器、家庭用品、マツモトキヨシ  
2F/インテリア、ペット(生体・用品)、ペット病院、文具、カー用品、自転車、家庭内小口修理出張サービス「お助けハウツマン」

マツモトキヨシFC店舗/京急ハウツ店・京急鶴見駅店・京急久里浜駅店・金沢文庫駅店・日吉店

株式会社  
京急ステーション  
コマース

〈本社事務所〉〒108-0074  
東京都港区高輪2-21-28 京急第3ビル5F  
TEL 03-6408-5481  
www.keikyu-sc.com  
〈主な事業内容〉売店事業、賃貸事業

〈代表者〉本多 利明  
〈設立〉2001年6月  
〈資本金〉5,000万円  
〈社員数〉77人

株式会社  
京急フレッシュワン

〈本社事務所〉〒143-0006  
東京都大田区平和島1-1-1  
TEL 03-3768-9481  
〈主な事業内容〉  
業務用食品スーパーの運営

〈代表者〉船引 孝良  
〈設立〉2003年3月  
〈資本金〉1,000万円  
〈社員数〉5人

## その他

## 京急建設株式会社

〈本社事務所〉〒221-0056  
神奈川県横浜市神奈川区金港町1-4  
TEL 045-450-7311  
www.keikyu-kensetsu.co.jp  
〈主な事業内容〉土木・建築工事の請負等

〈代表者〉三富 利夫  
〈設立〉1961年7月  
〈資本金〉3億円  
〈社員数〉240人

## 京急電機株式会社

〈本社事務所〉〒210-0022  
神奈川県川崎市川崎区池田2-2-3  
TEL 044-322-5311  
www.kqee.co.jp  
〈主な事業内容〉電気工事業、  
電気通信工事業、管工事業

〈代表者〉中山 伸  
〈設立〉1946年9月  
〈資本金〉1億円  
〈社員数〉141人

## 京急電気工事株式会社

〈本社事務所〉〒210-0022  
神奈川県川崎市川崎区池田2-2-3  
TEL 044-328-7672  
〈主な事業内容〉電気通信・信号装置  
工事業、電気工事業

〈代表者〉京田 透  
〈設立〉2006年1月  
〈資本金〉1,000万円  
〈社員数〉20人

株式会社  
京急ファインテック

〈本社事務所〉〒236-0037  
神奈川県横浜市金沢区六浦東2-1-1  
TEL 045-781-1663  
www.keikyu-ftec.co.jp  
〈主な事業内容〉電車・自動車等輸送用  
機器の製作、改造、修理ならびに売買

〈代表者〉山本 峰夫  
〈設立〉1948年10月  
〈資本金〉4,300万円  
〈社員数〉290人

株式会社  
京急ファインサービス

〈本社事務所〉〒239-0805  
神奈川県横須賀市舟倉2-4-1  
TEL 046-833-9915  
〈主な事業内容〉電車・自動車等輸送用  
機器の清掃業務、塗装工事業務

〈代表者〉齋田 吉夫  
〈設立〉2002年2月  
〈資本金〉300万円  
〈社員数〉49人



## その他

## 京急緑地開発株式会社



〈本社事務所〉〒236-0057  
神奈川県横浜市金沢区能見台2-1-1  
TEL 045-772-5821  
www.keikyu-ryokuchi.co.jp

〈代表者〉石井 良治  
〈設立〉1977年12月  
〈資本金〉5,000万円  
〈社員数〉28人

〈横須賀事務所〉〒239-0847  
神奈川県横須賀市光の丘8-3YRPベンチャー棟102号室  
TEL 046-847-1818  
〈主な事業内容〉外構・造園工事の設計・施工・監理および庭木の剪定  
冠婚葬祭用生花の製作・納品・取次手配、フラワーショップの経営

## 京急サービス株式会社

〈本社事務所〉〒233-0002  
神奈川県横浜市港南区上大岡西1-6-1  
ゆめおおおかオフィスタワー21階  
TEL 045-840-2600  
www.keikyu-service.co.jp

〈代表者〉佐々木 久雄  
〈設立〉1971年2月  
〈資本金〉2億円  
〈社員数〉300人

〈主な事業内容〉ビルメンテナンス・清掃・警備事業、アメニティ事業

## 京急キッズランド金沢文庫保育園

所在地	神奈川県横浜市金沢区谷津町384	TEL 045-783-9979
開業	2005年1月	
交通	金沢文庫駅から徒歩2分	
規模	延床面積 299㎡(90坪)	
構造	鉄骨造 地上4階建の1階部分	
内容	保育対象年齢 0歳～未就学児童 定員60名 平成17年4月1日認可保育園	



## 京急キッズランド井土ヶ谷駅保育園

所在地	神奈川県横浜市港南区井土ヶ谷中町161	TEL 045-730-6206	規模	敷地面積 629㎡(190坪) 建築延面積 299㎡(90坪)
開業	2000年11月			
交通	井土ヶ谷駅隣接			
構造	鉄骨造 2階建			
内容	保育対象年齢 0歳～未就学児童 定員60名 平成18年4月1日認可保育園			

## 京急キッズランド上大岡保育園

所在地	神奈川県横浜市港南区上大岡西3-10-17	TEL 045-849-1212
開業	2002年3月	
交通	上大岡駅から徒歩5分	
規模	敷地面積 652㎡(197坪) 建築延面積 291㎡(88坪)	
構造	鉄骨造 平屋建	
内容	保育対象年齢 0歳～未就学児童 定員60名 平成16年4月1日認可保育園	



## 京急キッズランド上永谷保育園

所在地	神奈川県横浜市港南区丸山台1-2-1	TEL 045-882-1281	規模	延床面積 299㎡(90坪)
開業	2007年4月			
交通	横浜市営地下鉄上永谷駅から徒歩1分			
構造	鉄筋コンクリート造 一部鉄骨造 中央棟			
内容	保育対象年齢 0歳～未就学児童 定員60名 平成19年4月1日認可保育園			

## 京急キッズランド港町駅前保育園

所在地	川崎市川崎区港町5-4	TEL 044-245-0231
開業	2013年4月	
交通	港町駅から徒歩0分	
規模	敷地面積957㎡(289坪) 建築延面積334㎡(101坪)	
構造	鉄骨造 1階建	
内容	保育対象年齢 0歳～未就学児童 定員60名 平成25年4月1日認可保育園	



## 京急キッズランド黄金町保育園

所在地	横浜市南区白金町1-23-2番地先	TEL 045-260-6147
開業	2013年4月	
交通	黄金町駅から徒歩4分	
規模	敷地面積675㎡(204坪) 建築延面積385㎡(116坪)	
構造	軽量鉄骨造 1階建	
内容	保育対象年齢 0歳～未就学児童 定員60名 平成25年4月1日認可保育園	

## 株式会社京急メモリアル

〈本社事務所〉〒236-0016  
神奈川県横浜市金沢区谷津町384  
TEL 045-784-9945  
www.keikyu-memorial.com

〈代表者〉池谷 文彦  
〈設立〉1998年7月  
〈資本金〉3,300万円  
〈社員数〉29人

〈主な事業内容〉葬祭場の経営

## 京急メモリアル金沢文庫斎場

所在地	神奈川県横浜市金沢区谷津町384	TEL 045-784-9833
開業	1998年8月	
交通	金沢文庫駅隣接	
規模	延床面積 1,522㎡(460坪)	
構造	鉄骨造 4階建	
内容	セレモニーホール、お清めホール、遺族控室、霊安室、車寄せ	



## 京急メモリアル上永谷斎場

所在地	神奈川県横浜市港南区上永谷5-1	TEL 045-847-1194
開業	2001年11月	
交通	横浜市営地下鉄上永谷駅前	
規模	延床面積 1,062㎡(321坪)	
構造	鉄骨鉄筋コンクリート造 陸屋根地下1階付2階建	
内容	セレモニーホール、お清めホール、遺族控室、霊安室、車寄せ	



## 京急メモリアル久里浜斎場

所在地	神奈川県横須賀市久里浜4-5-1	TEL 046-830-5590
開業	2003年3月	
交通	京急久里浜駅前	
規模	延床面積 945㎡(286坪)	
構造	鉄骨造 2階建	
内容	セレモニーホール、お清めホール、遺族控室、霊安室、車寄せ	



## 株式会社京急環境ソリューション

〈本社事務所〉〒233-0002  
横浜市港南区上大岡西1-6-1  
TEL 045-845-2710

〈代表者〉佐々木 久雄  
〈設立〉1999年4月  
〈資本金〉3,000万円  
〈社員数〉1人

〈主な事業内容〉廃棄物処理事業、  
環境・エコ対応事業

## 株式会社京急システム

〈本社事務所〉〒108-0074  
東京都港区高輪2-21-28  
TEL 03-5449-1811  
www.keikyu-system.co.jp

〈代表者〉長野 真一  
〈設立〉1999年4月  
〈資本金〉1億円  
〈社員数〉79人

〈主な事業内容〉コンピューターソフトウェア  
の設計・開発・販売・賃貸および保守

## その他

株式会社  
京急自動車学校

〈本社事務所〉〒233-0003 神奈川県横浜市港南区港南2-13-12  
TEL 045-842-8244  
www.keikyu-driving.co.jp  
〈代表者〉山本 修史  
〈設立〉1962年6月  
〈資本金〉6,000万円  
〈社員数〉68人  
〈主な事業内容〉自動車教習所の経営

## 茅ヶ崎校

所在地 神奈川県茅ヶ崎市本村3-8-54 TEL 0467-52-7106  
教習車種 普通車／普通二種／普通二輪／大型二輪／中型車／けん引車／大特車

## 上大岡校 (横浜市指定・身体障がい者校)

所在地 神奈川県横浜市港南区港南2-12-1 TEL 045-842-8241  
教習車種 普通車／普通二種／普通二輪／大型二輪／大特車

株式会社  
鴨居自動車学校

〈本社事務所〉〒226-0003 神奈川県横浜市緑区鴨居1-5-1  
TEL 045-931-5388  
www.kamoi-ds.co.jp  
〈代表者〉齊藤 孝雄  
〈設立〉1964年5月  
〈資本金〉5,000万円  
〈社員数〉34人  
〈主な事業内容〉自動車教習所の経営

株式会社  
京急保険サービス

〈本社事務所〉〒140-0001 東京都品川区北品川1-26-10  
TEL 03-5463-2151  
www.keikyu-hoken.co.jp  
〈代表者〉中村 嘉秀  
〈設立〉2004年10月  
〈資本金〉5,000万円  
〈社員数〉23人  
〈主な事業内容〉生命保険募集人業務、損害保険代理店業務、保険事務代行業務

株式会社  
京急ビルマネジメント

〈本社事務所〉〒108-0074 東京都港区高輪2-21-28 京急第3ビル  
TEL 03-5449-2335  
www.keikyu-bm.com  
〈代表者〉坂齊 素彦  
〈設立〉2000年8月  
〈資本金〉3,000万円  
〈社員数〉50人  
〈主な事業内容〉土地・建物の所有・管理・賃貸借・利用、土木・建築工事の企画・設計

株式会社  
京急ビジネス

〈本社事務所〉〒108-0074 東京都港区高輪2-20-20  
TEL 03-3280-9197  
www.keikyu-business.co.jp  
〈代表者〉加藤 美智雄  
〈設立〉2001年9月  
〈資本金〉5,000万円  
〈社員数〉92人  
〈主な事業内容〉経理・人事業務の代行、人材派遣紹介事業

株式会社  
京急ウィズ

〈本社事務所〉〒249-0006 神奈川県逗子市逗子5-10-25  
TEL 046-874-0350  
〈代表者〉吉田 保  
〈設立〉2003年9月  
〈資本金〉1,000万円  
〈社員数〉47人  
〈主な事業内容〉駅清掃、駐輪場管理、名刺作成、布団乾燥、クリーニング業務、電鉄本社ビル内 宅配受付と立会業務、施設管理(寮、ファミリー倶楽部など)業務、データ入力業務、団体旅客受付業務

## 資料

- 京急グループ年譜…………… 99
- 羽田空港と京急の沿革…………… 111
- 民鉄16社比較…………… 115
- 路線図／駅施設…………… 117



## 年譜

## 京急グループ年譜 ●1898(明治31)年～2013(平成25)年

## 1898(明治31)年

- 2.25 大師電気鉄道(株)創立  
立川勇次郎が専務取締役(代表)に就任  
本社を東京市京橋区南鍋町1丁目5番地に置く
- 7.25 第1回定時株主総会を開催

## 1899(明治32)年

- 1.21 六郷橋～大師間(約2km)が開通  
(日本初の1,435mmの軌間を採用)

六郷橋～大師間  
を行く電車

- 2.8 本社を川崎町久根崎19番地に移転
- 4.25 大師電気鉄道(株)を京浜電気鉄道(株)に変更
- 11.29 六郷橋～大師間で複線運転開始

## 1901(明治34)年

- 2.1 品川延長線、六郷橋～大森停車場前間の営業開始
- 8.24 電灯電力供給事業開始

## 1902(明治35)年

- 9.1 六郷橋～川崎停留所間が開通
- 10.17 『京浜電気鉄道沿革』を発行

## 1903(明治36)年

- 12.5 岩田作兵衛が専務取締役(代表)に就任

## 1904(明治37)年

- 5.8 品川(ハツ山)～八幡(大森海岸)間の開通により品川～川崎間全通、八幡～学校裏間の複線専用軌道開通
- 9.21 日本最初のボギー電車(76人乗りセミクロスシート型)10両新造
- 10.23 雨宮敬次郎が専務取締役(代表)に就任
- 12.22 社長制を設け雨宮敬次郎が取締役社長に就任

## 1905(明治38)年

- 12.24 川崎～神奈川間の開通により、品川～神奈川間全通

## 1906(明治39)年

- 10.1 学校裏～梅屋敷間、雑色～川崎間の複線専用軌道開通(六郷川架橋を建設)

## 1907(明治40)年

- 4.17 本社を川崎町堀之内831番地へ移転

- 10.24 栗生武右衛門が取締役社長に就任

## 1908(明治41)年

- 12.- 京浜広告社と広告請負契約締結、鉄道広告営業開始

## 1909(明治42)年

- 5.15 三浦泰輔が取締役社長に就任
- 10.1 横浜電気鉄道(のち横浜市電)と連絡運輸開始
- 10.16 横浜鉄道(現JR横浜線)との汽車電車連絡切符発売契約を締結

## 1910(明治43)年

- 1.1 『京浜遊覧案内』を発行
- 7.15 仲木戸付近、横浜鉄道との立体交差化工事竣工
- 8.5 青木正太郎が取締役社長に就任

## 1911(明治44)年

- 4.1 六郷川鉄橋開通
- 8.- 初の3扉車(90人乗り)25号形3両新造

## 1912(明治45・大正元年)

- 6.24 福利共済事業として「一心会」発足

## 1913(大正2)年

- 7.1 大森変電所、鶴見変電所の運転開始

## 1914(大正3)年

- 4.17 鶴見花月園開園
- 5.1 生麦住宅地の販売開始

## 1915(大正4)年

- 10.12 手動式の閉そく信号機完成(2灯式)

## 1918(大正7)年

- 6.28 安田善三郎が取締役社長に就任

## 1919(大正8)年

- 10.4 創業20周年祝賀会を花月園で開催

## 1920(大正9)年

- 10.1 線路上に特別高圧送電線架設

- 11.25 海岸電気軌道(株)設立

## 1921(大正10)年

- 6.1 貨物運輸の営業開始
- 12.24 安田善五郎が取締役社長に就任

## 1922(大正11)年

- 6.1 川崎運河の完成で、工場用地、住宅用地の販売開始

## 1923(大正12)年

- 5.1 電灯・電力事業から撤退。群馬電力に売却
- 9.1 関東大震災による全線の営業停止
- 9.11 震災による営業停止の一部運転再開

- 10.18 青木正太郎が取締役社長に再就任

## 1924(大正13)年

- 3.29 市電が品川停留場へ乗り入れ運転開始

## 1925(大正14)年

- 1.- 日本初の本格的鋼製軽量ボギー車(旧51号形)20両の使用開始

- 3.11 品川鉄橋(ハツ山橋)～高輪間が開通し、路線が東京市内へ入る(高輪停留場開業)
- 12.27 湘南電気鉄道(株)設立、野村龍太郎が取締役会長(代表)に就任

## 1926(大正15・昭和元年)

- 12.- 六郷橋～京浜川崎間の新設複線専用軌道開通

## 1927(昭和2)年

- 8.27 八丁畷～川崎住宅地内(循環)の乗合自動車運輸開始(初のバス事業)
- 11.- 客車に暖房設備(電熱)設置

## 1928(昭和3)年

- 6.- 電車2両連結(総括制御)の運転開始
- 12.28 六郷橋～川崎大師間の新設複線専用軌道開通

## 1929(昭和4)年

- 6.22 神奈川～横浜(仮)駅(月見橋)間が開通(横浜駅で省線と連絡)

## 1930(昭和5)年

- 2.5 横浜(仮)駅～横浜(新)駅間が開通
- 4.1 湘南電気鉄道(株)の黄金町～浦賀間、金沢八景(六浦荘)～湘南逗子間開通
- 4.- 電車回数乗車券を発売
- 6.24 生野団六が取締役社長に就任
- 7.6 湘南電気鉄道(株)が馬堀海岸海水浴場開設
- 7.13 湘南電気鉄道(株)が富岡駅を開業、富岡海水浴場を開設

## 1931(昭和6)年

- 1.1 急行の運転開始(高輪～蒲田間)
- 1.15 臨海自動車(株)がグループ会社となる
- 4.1 湘南電気鉄道(株)湘南逗子駅薬山口乗降場の営業開始により、逗子線延長
- 12.26 黄金町～横浜間の開通により、湘南電気鉄道(株)と連絡線完成。横浜～浦賀間の直通運転開始(バス連絡廃止)

## 1932(昭和7)年

- 4.12 品川駅前～六郷橋詰間を生麦ガード下まで路線を延長し、運行開始

- 10.1 横浜市との契約により、生麦～横浜駅前間を延長し、品川～横浜運行開始

- 11.29 本社を川崎市京町1丁目2番地1に新築し、移転

## 1933(昭和8)年

- 1.15 蒲田乗合自動車(株)がグループ会社となる
- 4.1 省線品川駅へ乗り入れ開始



- 品川～浦賀間の直通運転開始
- 品川～横浜間の軌間再変更工事竣工(1,372mmを1,435mmに)

## 1935(昭和10)年

- 2.14 望月軍四郎が湘南電気鉄道取締役会長(代表)に就任
- 5.3 大型貸切自動車事業開始

- 6.28 本社を川崎市堀川町29番地に移転  
高輪事務所を高輪南町17番地高輪ビルに開設

- 8.1 鎌倉乗合自動車(株)がグループ会社となる
- 9.1 梅森自動車(株)がグループ会社となる

## 1936(昭和11)年

- 2.1 湘南電気鉄道(株)が湘南乗合自動車(株)を合併
- 6.- 半島自動車(株)設立

- 12.25 品川～上大岡間の急行運転開始

## 1937(昭和12)年

- 8.8 湘南電気鉄道(株)が浦賀～竹岡間の汽船営業開始、湘南丸就航

## 1938(昭和13)年

- 1.1 半島自動車(株)、臨海自動車(株)、鎌倉乗合自動車(株)の3社が合併し、湘南半島自動車(株)を設立

- 6.- 電車42両のトローリポールをパンタグラフに改造(通称、改パン)
- 7.1 日本自動車道(株)を買収

## 1939(昭和14)年

- 4.21 脇道警が湘南電気鉄道(株)取締役会長(代表)に就任
- 9.23 電車3両の連結運転が許可

- 11.10 京浜タクシー(株)設立

- 11.11 湘南電気鉄道(株)が浦賀～竹岡間の汽船営業を廃止

## 1940(昭和15)年

- 3.29 京浜興業(株)設立

- 12.19 京浜運輸(株)設立

## 1941(昭和16)年

- 5.1 湘南半島自動車(株)が日本自動車道(株)を合併
- 11.1 京浜電気鉄道(株)、湘南電気鉄道(株)、湘南半島自動車(株)3社合併、社名を京浜電気鉄道(株)とする

- 11.25 五島慶太が取締役社長に就任

## 1942(昭和17)年

- 5.1 京浜電気鉄道(株)、東京横浜電鉄(株)、小田急電鉄(株)3社合併、社名を東京急行電鉄(株)とする(局制を敷き、品川・渋谷・新宿の3営業局を設置)

- 五島慶太が東京急行電鉄の取締役社長に、品川営業局長に田中百敏が就任
- 公郷変電所新設使用開始

- 12.1 横須賀堀ノ内～久里浜(仮駅)間開通

## 1943(昭和18)年

- 7.5 湘南自動車工業(株)設立

- 9.21 久里浜駅を約500m延長移設

## 1944(昭和19)年

- 2.24 篠原三千郎が取締役社長に就任
- 5.31 東京急行電鉄(株)が京王電気軌道(株)を合併
  - 6.1 川崎大師～産業道路間開通
  - 10.1 産業道路～入江崎間開通

## 1945(昭和20)年

- 1.7 入江崎～桜本間開通
- 3.12 平山孝が取締役社長に就任
- 8.20 小宮次郎が取締役社長に就任
- 12.6 大師線と川崎市電が桜本で接続

## 1946(昭和21)年

- 3.1 小林中が取締役社長に就任
- 6.14 横浜～浦賀間で連合国軍専用車(白帯車)の運転開始



## 1947(昭和22)年

- 6.25 東京都との協定により、乗合バスの都内相互乗り入れ開始
- 10.16 井田正一が取締役社長に就任

## 1948(昭和23)年

- 6.1 京浜急行電鉄(株)発足  
本社を東京都港区芝高輪南町17番地に置き、上田甲午郎が専務取締役(代表)に就任
- 6.4 デハ5400形就役
- 7.3 逗子線、湘南逗子～逗子海岸間開通
- 7.15 品川～浦賀間の直通運転再開
- 8.10 大師線、3線式乗り入れ契約を川崎市、味の素、運輸省鉄道総局と締結

- 8.- 逗子線、金沢八景～神武寺間の複線復旧工事竣工
- 9.6 横浜～逗子海岸間の直通運転開始
- 10.2 京浜自動車工業(株)の(現)京急車輛工業(株)、現(株)京急ファインテック)設立
- 10.28 京浜観光開発(株)〈現京急交通(株)〉設立
- 10.- 東京電機(株)〈現京急電機(株)〉がグループ会社となる
- 12.21 川崎鶴見臨港バス(株)がグループ会社となる
- 12.23 井田正一が取締役社長に就任

## 1949(昭和24)年

- 2.1 急行バス、横浜～三崎間の運行開始  
東京都営バスと相互乗り入れ開始(東京駅八重洲口～川崎駅間)
- 2.23 デハ420形10両新造
- 6.1 創業50周年記念式典挙行  
『京浜電気鉄道沿革史』(50年史)を発行

- 6.25 京浜百貨店(株)〈現(株)京急ストア〉がグループ会社となる
- 7.10 品川～逗子海岸間の直通運転(夏季)開始
  - 3両編成運転再開

- 11.1 遊覧バス、鎌倉駅～建長寺～江の島循環の運行開始

## 1950(昭和25)年

- 2.20 葉山観光自動車(株)がグループ会社となる
- 6.- ニュージャパンモーター(株)がグループ会社となる
- 12.25 田中百敏が取締役社長に就任

## 1951(昭和26)年

- 3.16 大師線の塩浜～桜本間に川崎市電が乗り入れ開始
- 5.8 逗子線の金沢八景第2踏切道に初の自動踏切遮断機設置
- 9.15 高周波式搬送指令電話装置を駅長所在駅に設置
- 10.1 日本航空との特定旅客の自動車運送事業を開始

## 1952(昭和27)年

- 1.1 大師線、塩浜～桜本間を川崎市へ譲渡
- 3.21 急行の終日運転開始
- 6.1 社歌制定
- 6.23 湘南逗子駅に初の自動継電連動装置設置
- 6.24 神武寺～湘南逗子間の複線復旧工事が竣工
- 7.6 品川～逗子海岸間で特急の直通運転開始

## 1953(昭和28)年

- 10.14 電車内の案内放送開始
- 1953(昭和28)年
- 2.25 社是制定
- 3.25 観音崎観光(株)がグループ会社となる
- 8.28 品川・京浜川崎・横浜・横須賀中央駅等のホーム5か所でテレビ放送を公開
- 8.- 三崎観光(株)がグループ会社となる
- 9.30 600形新造(3扉通勤車)
- 10.- 信号機に警戒・減速の現示方式を初めて採用

## 1954(昭和29)年

- 1.19 大森水上レクリエーション(株)〈現京急開発(株)〉がグループ会社となる
- 6.15 久里浜線の横須賀堀ノ内～湘南井田間の複線工事竣工
- 6.25 久里浜線に初の列車集中制御装置(CTC)新設
- 7.7 品川～湘南久里浜間の直通運転開始
- 7.25 三浦半島一周定期遊覧バス「さざなみ」号運行開始
- 12.- 横浜交通(株)〈現京急横浜自動車(株)〉がグループ会社となる

## 1955(昭和30)年

- 5.20 急行バス、東京駅八重洲口～羽田空港間の運行開始
- 6.- 初の乗車券自動販売機を品川・京浜川崎駅に設置
- 7.30 東洋観光(株)がグループ会社となる

## 1956(昭和31)年

- 3.24 品川～横浜間の全踏切道で急緩行列車選別装置の使用開始

- 10.25 700形4両新造(初のカルダン駆動採用)
  - 11.1 広報誌「なぎさ」を創刊
- 12.10 国際シッピングサービス(株)がグループ会社となる

## 1957(昭和32)年

- 9.16 文庫タクシー(株)〈現京急文庫タクシー(株)〉がグループ会社となる
- 10.4 電車運転士の養成教習所開始
- 12.27 金田湾観光開発(株)がグループ会社となる

## 1958(昭和33)年

- 2.9 神奈川新町駅構内に電車運転士養成の教習所竣工
- 2.12 (株)京急油壺レストハウスのち油壺観光(株)、現三崎観光(株)設立
- 3.16 ほとバスと提携し、都内～羽田空港～鎌倉～江の島～都内の周遊コースの連絡運輸開始
- 6.1 社史「最近の十年」を発行
- 6.2 創立60周年記念式典挙行
- 6.11 800形4両新造
- 6.20 診療所を川崎に新設し、日ノ出町の診療所廃止
- 6.25 田浦変電所竣工(瀬戸変電所から操作、初の無人変電所)
  - 6.- 湘南逗子～逗子海岸間の複線化工事竣工
- 9.30 京急興業(株)〈現京急不動産(株)〉設立

## 1959(昭和34)年

- 1.23 京急油壺レストハウスの(ち)観瀨荘)竣工
- 3.15 久里浜線の湘南井田～湘南久里浜間の複線運転開始
- 4.18 上大岡変電所新設使用開始
- 5.4 羽田営業所の新築工事竣工
- 7.9 京浜汽船が横須賀～富津間の航路開設
- 7.31 中央交通(株)〈現京急中央交通(株)〉がグループ会社となる
- 11.1 葉山自動車(株)〈現京急葉山交通(株)〉がグループ会社となる

## 1960(昭和35)年

- 4.20 城ヶ島大橋開通により路線バス乗り入れ運行開始
- 7.11 (有)青堀タクシーがグループ会社となる
- 9.1 京光タクシー(株)〈現京急交通(株)〉設立
- 9.15 湘南井田分譲地の販売開始
- 9.- (株)大和屋〈現京急フードサービス(株)〉がグループ会社となる
- 10.15 南太田変電所新設使用開始
- 11.28 わが国最初の電気式1号形ATS完成

## 1961(昭和36)年

- 1.30 井田車両工場(現久里浜工場)の建設起工式
- 4.25 京浜定期貨物運送(株)がグループ会社となる
- 7.4 京浜不動産(株)〈現京急建設(株)〉設立
- 11.11 ワンマンバス、羽田空港駅～空港ターミナル間の運行開始
- 12.13 光電式自動踏切防護装置を生麦第2踏切道で使用開始

## 1962(昭和37)年

- 2.8 久里浜変電所新設使用開始
- 3.15 観音崎ホテル竣工
- 5.30 公郷(無人)変電所の更新工事竣工(初のシリコン整流器設置)
- 7.20 山中湖に共済組合湖畔荘開設
- 7.30 追浜に自動車教習所を開校
- 10.1 (株)川崎自動車教習所設立

## 1963(昭和38)年

- 1.25 都心乗入線品川～泉岳寺間の第1期建設工事着手
- 4.5 三崎観光ハイヤー(株)〈現京急三崎タクシー(株)〉設立
- 4.12 上大岡駅ビル竣工
- 5.2 金沢八景～堀ノ内間に列車選別装置を設置
- 10.1 ホーム監視テレビの本格的な使用開始(横浜駅下りホーム)
  - 久里浜工場の操業開始



近代設備の久里浜工場

- 駅名変更により「湘南」を「京浜」に改称
- 11.3 葉山上山口分譲地の販売開始
- 11.28 (株)京浜共栄会(現(株)京急共栄会)がグループ会社となる
- 12.19 川崎(無人)変電所竣工

## 1964(昭和39)年

- 2.25 鈴木三郎助が取締役社長に就任
- 3.25 大師線の小島新田～塩浜間営業休止
- 5.20 京急更埴陸送(株)がグループ会社となる
- 5.23 佐藤晴雄が取締役社長に就任
- 7.17 (株)京急自動車学校 上大岡校開校
- 8.1 (株)東京観光ホテル(現(株)ホテル京急と合併)がグループ会社となる
- 10.1 新社紋制定、社名略称の冠称「京浜」を「京急」に変更
- 11.1 飯綱高原温泉開発(株)がグループ会社となる
- 12.2 葉山マリーナ全館開業
- 12.- 横須賀根岸分譲地の販売開始

## 1965(昭和40)年


- 1.1 社旗制定
- 3.15 城ヶ島温泉ホテル(現城ヶ島京急ホテル)竣工
- 6.6 野比第1期分譲地の販売開始
- 8.19 羽田に観光バスセンター新設

## 1966(昭和41)年


- 1.1 特殊代用信号機を全線27踏切道(第1種乙踏切)で正式使用開始
  - 第1種甲踏切4か所を自動化



- 3.23 浦賀駅に、日本初のプログラム式列車運行制御装置(PTC)設置使用開始
- 3.27 野比～津久井浜間開通
- 5.11 京浜川崎駅付近上り線高架工事竣工、使用開始(下り線は5月21日)
- 7.7 津久井浜～三浦海岸間開通・特急を終日10分間隔で運転開始
- 7.19 観音崎ビーチホテル(のち観音崎ビーチホテル)竣工
- 9.1 「三浦古文化」第1号(創刊号)発行
- 12.10 京浜川崎駅前付近で踏切道の除却工事と京浜川崎駅改良工事竣工
- 京浜川崎駅に新型連動装置新設
  - 朝のラッシュ時に金沢文庫～品川間特急8両編成の運転開始
- 12.12 京急新橋地下駐車場(株)設立
- 1967(昭和42)年**
- 1.29 横須賀根岸第1期分譲地の販売開始
- 5.27 電車の戸開閉操作を運転士から車掌に切り替え
- 6.- 700形新造(初の4扉車)
- 7.1 富岡変電所新設使用開始
- 7.9 京急川崎レジャーセンター営業開始
- 11.1 (株)京急油壺マリンパーク設立
- 11.19 生麦駅の改良工事竣工(初の橋上駅)
- 11.- 合成電車線の使用を開始(川崎大師～東門前間)
- 1968(昭和43)年**
- 1.29 武山球場竣工
- 4.1 ATS(自動列車停止装置)を品川～堀ノ内間で部分使用開始
- 4.27 京急油壺マリンパーク営業開始
- 6.1 運転司令所、電力司令所を新設
- 6.3 高輪さ電室新設使用開始
- 6.5 創立70周年記念式典挙行
- 6.15 富津観光ホテル竣工
- 6.21 快速特急列車の運転開始
- 都心乗り入れ、品川～泉岳寺間開通
  - 誘導式列車無線装置の使用開始(泉岳寺～京浜川崎間)
- 9.22 横須賀池田建売住宅の販売開始
- 10.1 京急サニーマート営業開始
- 京急三浦海岸グラウンド完成
- 10.27 横須賀池田分譲地の販売開始
- 11.3 創立70周年記念「最近10年の歩み」を発行
- 12.21 大師電気鉄道「発祥之地」記念碑を川崎大師駅構内に建立
- 1969(昭和44)年**
- 3.17 鈴ヶ森～平和島間高架化工事の起工式
- 6.25 運輸省指定区間(品川～堀ノ内間)のATS設置完了
- 6.30 京急三浦ビーチセンター営業開始
- 11.17 神武寺駅に第1種継電連動装置設置、これにより全線24か所の継電化完了

- 11.22 中川幸一が取締役社長に就任
- 12.9 本線と本線直通運転全区間のATS地上装置完成使用開始
- 1970(昭和45)年**
- 1.20 鈴ヶ森～平和島間の高架化工事のうち上り線が開通
- 2.16 (株)ホテルパシフィック東京設立
- 4.6 京急幼稚園開園
- 9.25 ATS車上装置を全車両取付が完了
- 11.12 空港線、大師線でATS地上装置の使用開始(全線、全列車で使用開始)
- 11.20 休止中の大師線、小島新田～塩尻間廃止
- 12.1 鈴ヶ森～平和島間の下り高架化線開通(上り線1月20日開通)
- 1971(昭和46)年**
- 1.1 「グループニュース京急」を創刊
- 1.24 休止中の空港線、羽田空港～穴守間廃止
- 2.15 京急レジャーサービス(株)(現京急サービス(株))設立
- 2.23 鶴見川新橋梁の上り線使用開始
- 4.- マルチプルタイタンパー導入
- 6.27 六郷川新橋梁上り線完成使用開始
- 7.1 新造1000形と600形屋上に冷房装置取付け初の冷房車就役
- 7.27 ホテルパシフィック東京営業開始
- 
- 10.1 平和島と京浜久里浜両駅に初の乗車券センター営業開始、駅業務のオンライン化始動
- 川崎京急ポウル営業開始
- 12.23 電車で盲導犬の乗車を認める
- 1972(昭和47)年**
- 3.31 六郷川新橋梁の下り線を切り替え使用開始
- 4.1 京急新橋地下駐車場営業開始
- 5.26 大森電力司令所完成、変電所の集中制御開始
- 6.1 新橋地下街「しんちか」営業開始
- 7.1 金沢八景に八景京急ポウルをオープン
- 三戸変電所新設使用開始
- 1973(昭和48)年**
- 3.19 大森営業所で低床式バスの使用を開始
- 3.24 京急ニュータウン観音崎分譲住宅の販売開始
- 9.1 京浜川崎～浦賀間、堀ノ内～三浦海岸間で誘導式列車無線装置使用開始
- 10.1 神奈川地区で盲導犬のバス乗車を認める
- 12.8 (株)平和島が長野県青木湖畔にホテルブルーレイクをオープン

- 12.15 駅の集中放送装置全線完成、車掌によるワイヤレスマイク使用開始
- 1974(昭和49)年**
- 1.17 金沢文庫電車基地完成(収容能力272両)、車上進路設定装置使用開始
- 2.1 ワンマンバス案内放送装置をテープ化
- 2.10 逗子線で誘導式列車無線装置使用開始
- 2.16 新町変電所の機器更新、全変電所遠隔操作となる
- 5.11 京急第2ビル完成
- 5.20 大森変電所、高架下に新設使用開始
- 5.26 横浜駅相対式ホームを島式ホームに改良
- 7.8 集中豪雨により電車・バスが大被害
- 7.11 (株)京急ツーリスト(現京急観光(株))設立
- 8.26 六郷社員アパート竣工
- 10.1 社員持株制度発足
- 12.2 朝のラッシュ時に金沢文庫～横浜間で民鉄界初の特急12両編成運転開始
- 1975(昭和50)年**
- 4.26 三浦海岸～三崎口間開通
- 5.27 片桐典徳が取締役社長に就任
- 7.23 南総興業(株)(現(株)市原京急カントリークラブ)がグループ会社となる
- 8.27 北品川～青物横丁の下り高架線の使用を開始
- 12.20 シルバーシート(優先席)を各車両に設置
- 1976(昭和51)年**
- 3.31 京急レストラン(株)がグループ会社となる
- 6.10 朝のラッシュ時に逗子海岸発の都心方面への急行運転開始
- 8.1 空港線車輛を大型化
- 10.15 北品川～青物横丁間の高架化工事完成。北馬場・南馬場を統合、新馬場駅開業
- 1977(昭和52)年**
- 7.1 床下型車輪旋盤を新町検車区に設置
- 11.1 大師線の車輛を大型化
- 12.13 京急緑地開発(株)設立
- 1978(昭和53)年**
- 4.29 鎌倉市内バスフリー乗車券の発売開始
- 6.1 京浜電鉄デ51形・湘南電鉄デ1形を復元し、久里浜工場内に永久保存
- 6.2 創立80周年記念式典挙行  
写真集「80年の歩み」を発行
- 6.16 追浜営業所新設営業開始(横浜営業所は杉田車庫となる)
- 初のバス運賃自動清算装置導入
- 6.21 都営地下鉄線に8両編成の乗り入れ開始
- 7.20 京急富津観光ホテル営業開始
- 7.25 乗合バス(横羽線を除く)に初の冷房車運行
- 12.27 800形を新造(9両)

- 1979(昭和54)年**
- 3.1 鶴見市場～花月園前間上り高架線の使用開始(下り線は12月19日)
- 5.1 川崎京急スイミングスクールオープン
- 7.8 800形が1979年度ローレル賞受賞
- 
- 10.26 長沢隧道貫通
- 12.4 横浜シティ・エア・ターミナル～新東京国際空港間(旅客限定)運行開始
- 12.16 港南丸山台ニュータウン第1回建売住宅の販売開始
- 1980(昭和55)年**
- 3.15 「京急急行八十年史」を発行
- 5.23 京浜久里浜駅に初のエスカレーター(昇り)設置
- 6.27 殿前隧道(京浜長沢駅付近)～津久井浜間の複線化工事竣工により運転開始
- 8.24 市原京急カントリークラブ営業開始
- 11.11 金沢文庫京急ビル(賃貸)完成
- 1981(昭和56)年**
- 2.1 京急第5ビル(賃貸)完成
- 3.18 京急第3ビル(賃貸ビル)完成
- 3.27 港南丸山地区区画整理事業完成
- 3.30 本社を泉岳寺ビルへ移転統合
- 3.31 鎌倉小町京急ビル(賃貸)完成
- 6.22 平日ダイヤを全面改正、朝のラッシュ時に通勤快特を新設、金沢文庫～品川間を12両編成で運転
- 6.25 飯田道雄が取締役社長に就任
- 8.22 高輪ビルディング(旧本社ビル)の解体工事着手
- 11.5 フライホイール式電車線電力蓄勢装置を瀬戸変電所に設置し、試験を開始
- 12.2 旧本社ビル跡地で京急第1ビルの建設に着手
- 12.24 品川駅連絡ご線橋完成、エスカレーター(昇り)設置
- 1982(昭和57)年**
- 4.2 直営保養所「山中湖畔荘」新装
- 5.10 鎌倉御成町京急ビル(賃貸)完成
- 6.7 品川駅の改良工事が竣工(上下ホームの延伸、拡幅、上屋の延長等)、12両編成列車の発着が可能となる
- 6.11 京浜久里浜駅の改良工事が竣工、快速特急と特急の乗り換えが上下とも同一ホームで可能となる
- 12.1 谷津坂を能見台と駅名改称
- 12.27 2000形8両固定1編成新造

## 1983(昭和58)年

- 5.20 京急ニュータウン金沢能見台の第1回建売住宅販売開始
- 6.11 能見台変電所新設(4,000kwシリコン整流器1台)富岡変電所～能見台変電所間に敷設した初の自家用送電線使用開始
- 8.28 2000形が1983年度ブルーリボン賞受賞
- 11.28 京急第1ビル完成、30日にウィング高輪営業開始

## 1984(昭和59)年

- 6.13 新社是制定
- 9.20 ホテル京急(株)設立(現(株)観音崎京急ホテル)

## 1985(昭和60)年

- 1.9 京急猪苗代リゾート(株)設立
- 3.2 京浜逗子と逗子海岸を統合、新逗子と駅名改称
- 3.25 1500形4両固定3編成を新造
- 3.26 品川第1踏切道を第1種化(全線踏切道の第1種化100%達成)
- 3.31 京急ニュータウン三浦海岸の全造成工事が完成
- 7.20 観音崎京急ホテル営業開始
- 10.10 弘明寺変電所新設使用開始

## 1986(昭和61)年

- 3.16 京急ニュータウン三浦海岸の第1回建売住宅販売開始
- 4.- 禁煙タイム(朝夕のラッシュ時2時間)を品川など18駅実施
- 7.15 京急猪苗代リゾートホテル営業開始
- 12.3 鉄道ビジュアルサイン(駅案内表示類)計画決定
- 12.25 京浜川崎駅に発車案内装置新設

## 1987(昭和62)年

- 4.1 初のフリー乗車券「三浦半島ぐるりっぷ」を発売
- 4.25 ウィングス里浜営業開始



- 6.1 駅名を改称、冠称「京浜」から「京急」へ
- 6.26 芹沢守利が取締役社長に就任
- 10.4 弘明寺～上大岡間の立体交差工事下り高架線が完成
- 12.13 南太田駅の待避設備完成
- 12.15 京急商事(株)がグループ会社となる

## 1988(昭和63)年

- 1.4 創立90周年シンボルマーク、「コーポレートスローガン」発表
- 1.11 1500形16両新造(初のアルミ合金製車体導入)
- 3.29 京急幼稚園竣工(富岡地区から能見台地区へ移転)
- 5.10 片桐典徳取締役名誉会長が、勲一等瑞宝章を受章
- 6.1 『京浜急行90年史』を発行
- 6.2 創立90周年記念式典挙行政

## 7.26 電車の冷房化率100%達成

- 8.1 逗子にフライホイール式電車線電力蓄勢装置新設
- 10.14 京浜観音開眼50周年法要挙行政
- 11.11 京急リゾート平和島営業開始
- 11.13 弘明寺～上大岡間の立体交差工事完成
- 11.20 高速バスの座席予約システム運用開始
- 11.30 新社歌制定

## 1989(昭和64・平成元年)

- 1.15 品川バスターミナルが完成、使用開始
- 3.13 大師変電所を新設、シリコン整流器3000kw、1台の運転開始、初の縮小型受電装置(GIS)設置
- 3.31 高輪京急ホテル(京急第7ビル)完成
- 4.1 大船～江の島有料道路を廃止
- 6.25 新馬場～大森海岸間立体交差化工事のうち上り線が完成、使用開始
- 8.20 神奈川新町局のクロスパー自動電話交換機をデジタル電子自動電話交換機に更新、全局の電子自動電話交換機化完成

## 12.20 (株)京急百貨店設立

## 1990(平成2)年

- 3.27 金沢文庫第1踏切道廃止
- 3.29 久里浜検車区竣工
- 5.13 京急クラブカルチャーステーション開始
- 7.19 野比変電所新設使用開始
- 7.21 横浜～清里間の高速バスの運行開始(夏季路線)
- 10.5 1500形に初のVVVF車両新造
- 12.2 新馬場～大森海岸間の立体交差化工事下り線が完成(上り平成元年6月25日完成)、これにより新馬場第1踏切道から立会川第3踏切道までの13か所の踏切道廃止
- 12.14 深夜急行バス、横浜駅～関内駅～京急久里浜駅間の運行開始

## 1991(平成3)年

- 3.31 北総・公団線の京成高砂駅乗り入れに伴い、京急川崎～千葉ニュータウン中央間を京急線、都営浅草線、京成線、北総・公団線による4線連絡運転開始
- 4.1 新日本自動車(株)がグループ会社となる
- 6.24 (株)ホテルパシフィック千葉設立
- 6.27 平松一朗が取締役社長に就任
- 11.22 (株)京急流通企画、京急都市開発(株)設立

## 1992(平成4)年

- 1.18 品川駅高輪口を皮切りに自動改札機の導入開始
- 4.16 「京急ウィング」号の運行開始(品川～京急久里浜間平日下り、18時45分発から8本、着席整理券200円)
- 9.18 大船駅東口「ルミネウィング」営業開始
- 11.28 鎌倉駅～大塔宮間、鎌倉～大仏前間でレトロ調バス「京急りんどう号」運行開始

## 12.3 (株)京急アドエンタープライズ設立

## 1993(平成5)年

- 3.25 横須賀テレコムリサーチパーク設立
- 3.31 羽田駅周辺利用者のため人道橋「天空橋」を開通
- 4.1 空港線延伸第1期工事が完成、羽田駅開業(初代羽田空港駅を廃止)
  - 都営浅草線方面からの直通急行列車(6両編成)の空港線への乗り入れ開始
  - 品川、横浜、羽田の3駅終日禁煙実施
- 4.16 横浜駅の転落報知装置の使用を開始
- 4.24 品川～秋田「秋エクスプレス」号の運行開始
- 10.1 ホテルパシフィック千葉営業開始
- 10.27 生麦駅で車いす対応の旅客用エレベーター(当社初)とエスカレーターを設置
- 12.8 自動精算機を品川など8駅に順次導入

## 1994(平成6)年

- 3.29 新型車両600形16両(2編成)新造
  - 4.1 ストアードフェアシステムを導入、「ルランカード」を発売
    - 京急グループクレジットカード「NAGISA」を発行
- 4.16 上永谷京急ゴルフ倶楽部「シユアーズ」営業開始
- 6.17 京急野比駅前分譲地の販売開始
- 7.29 京急ハウツ営業開始(サニーマート内)
- 10.1 バス共通カードの使用開始(大森・横浜営業所)
- 10.15 鉄道総合司令所完成、運輸司令システム業務開始

## 1995(平成7)年

- 2.1 (株)ホテルパシフィック東京が(株)高輪京急ホテルを合併し、商号が(株)ホテル京急となる
- 2.27 (株)ホテルパシフィック千葉を清算
- 2.28 総合模擬訓練装置「電車運転シミュレータ」を研修センターに導入
- 3.6 羽田営業所と横浜営業所能見台車庫でハイブリッドバスを各1両使用開始
- 3.20 大森営業所でリフト付バス1両を使用開始
- 4.1 品川～横浜間で日中と夜間の一部の快速特急の最高速度120キロ/時に、横浜以南の快速特急と特急列車の最高速度110キロ/時にスピードアップ実施
  - 特殊乗車券「京急ぐるりっぷ」、三浦半島宿泊パック「ぐるりプラン」の発売開始
- 4.3 (株)京急ショッピングセンター設立
- 11.1 鉄道総合司令所で、運輸・工務・電気の総合的管理を開始

## 1996(平成8)年

- 2.16 「お客様案内係」を品川など8駅に配置
- 3.22 京急金沢文庫キッズワールド営業開始
- 5.7 芹沢守利前会長が、勲一等瑞宝章を受章
- 5.12 上大岡第1・第2踏切道を立体交差、上り高架橋の使用開始
- 5.15 上大岡駅前再開発ビル内にバスターミナル開設
- 7.30 電車車掌に女性社員を登用

## 9.20 横浜シティ・エア・ターミナル(YCAT)が横浜駅東口(スカイビル)に移転、同所に成田空港・羽田空港行きバス乗り場を移転

- 10.1 京急百貨店・ウィング上大岡グランドオープン
  - 京急総合サービスセンターの営業開始(上大岡・横須賀中央駅)

## 1997(平成9)年

- 3.31 大師線3線式乗り入れ契約を解除(当社・味の素・神奈川臨海鉄道)
- 4.27 横須賀中央駅改良工事完成(中央Yデッキと直結)
- 6.22 上大岡第1・第2踏切道立体交差化事業下り高架橋の使用開始
- 6.27 小谷昌が取締役社長に就任
- 7.15 横浜駅に階段昇降装置「エスカル」を設置
  - 9.1 インターネットにホームページ開設
- 10.1 横須賀リサーチパーク(YRPセンター1番館・2番館)竣工式
  - 創立100周年「記念シンボルマーク」、「コーポレートスローガン」発表
- 11.23 大鳥居第1踏切道立体交差化工事に伴い、大鳥居駅地下ホーム使用開始
- 12.19 バス路線、横浜駅～木更津駅間、川崎駅～木更津駅間、羽田空港～木更津駅間の運行開始(東京湾アクアライン経由)

## 1998(平成10)年

- 2.25 京浜急行電鉄(株)創立100周年電車・バスに100周年記念シンボルマーク
- 3.28 新型車両「2100形」デビュー
  - 4.1 貸切バス事業を京急観光バス(株)へ事業統合(京浜急行電鉄・川崎鶴見臨港バス、日本観光興業貸切バス事業統合)
    - 鉄道運賃・時刻表FAXサービス開始
- 4.17 (株)京急トラフィックサービス設立
- 5.1 100周年記念オール京急感謝祭を実施
- 5.26 創立100周年記念式典挙行政
- 5.30 羽田変電所新設使用開始(付帯用のみ)
- 6.1 写真ダイジェスト版「京浜急行100年の歩み」発行
  - お台場に、ホテル グランパシフィック メリディアン(現ホテル グランパシフィック LE DAIBA)オープン





- 7.29 長野県飯綱高原に、長野京急カントリークラブオープン
- 7.31 (有)ビーアンドエス(現(株)京急メモリアル)設立
- 10.10 京急ファミリー倶楽部(ほっとプラザ)営業開始
- 11.18 空港線延伸第2期工事を伴い羽田空港駅開業、羽田駅を天空橋駅に改称、同時にダイヤ改正を行い、日本初の空港間(羽田空港駅～成田空港駅)直通電車「**✕**エアポート快特」運転開始

## 1999(平成11)年

- 2.1 三崎観光開発(株)が油壺観光(株)を合併
- 2.23 YRP3番館営業開始
- 4.1 全改札口の自動化が完了し、乗降確認システムを導入、運用開始
- 三崎観光(株)が油壺観光(株)を合併
  - (株)京急システム設立
  - 京急バス(株)設立
- 4.19 上大岡駅1階に改札口「京急百貨店口」を新設
- 4.30 (有)環境ソリューション設立(現(株)京急環境ソリューション)
- 5.27 大明交通(株)を売却
- 6.1 バス路線、羽田空港～つくばセンター間運行開始
- 6.3 バス路線、川崎駅～袖ヶ浦駅間運行開始
- 6.14 バス路線、羽田空港～本厚木駅間運行開始
- 12.23 京急蒲田駅下りホーム拡幅工事完成使用開始

## 2000(平成12)年

- 2.15 蒲田地区・浦賀地区でワンコイン(100円)バス運行開始
- 3.3 京急エステート(株)清算
- 3.24 京急川崎第3ビル竣工
- 4.1 臨港トラベルサービス(株)が(株)リンコーを合併
- 5.10 瀬戸変電所新設使用開始
- 5.11 京急電鉄制服および作業服、鉄道会社初の「エコマーク」認定を取得
- 5.17 京急三浦ケーブシャトル(株)清算
- 6.1 臨港グリーンバス(株)設立
- 6.27 ホテルパシフィック東京がISO9001認証取得
- 7.22 (株)京急システム(株)京急アドエンタープライズがタウン情報ホームページ「e-keikyuu.net」開設
- 8.15 (株)京急ファシリティ設立
- 8.27 電車2000形ファイナルランに合わせて「京急ふれあい電車フェスタ2000」を車両部工場で実施
- 9.16 駅係員による構内売店販売業務を開始(新大津・北久里・津久井浜)
- 10.2 高速バス「ノクターン号」女性専用車両運行開始
- 11.24 駅直結型の京急キッズランド井土ヶ谷保育園オープン
- 12.15 (株)京急自動車学校が京急湘南開発(株)を合併
- 12.20 共通乗車カードシステム「パスネット」導入開始
- 12.26 横浜京急バス(株)、横須賀京急バス(株)(現湘南京急バス(株))設立

## 2001(平成13)年

- 3.1 三浦ディーエスタブリュ(株)設立
- 3.28 久里浜工場がISO14001認証取得
- (株)京急デリバリー清算
- 3.30 京急ホテルブルーレイク(長野県・青木湖)を売却
- 国際シップサービス(株)清算
  - (株)京急フィッシングセンター清算
- 4.1 臨港交通(株)が川崎臨港ハイヤー(株)を合併
- 5.16 京急フレッシャーズ(株)設立
- 6.13 (株)京急流通サービス売却
- 6.16 (株)京急ステーションサービス(現(株)京急ステーションコマース)設立
- 7.3 弘明寺へ身代地蔵菩薩奉納
- 7.17 YRPベンチャー棟竣工
8. - 京急富津観光ホテルを営業休止
- 9.12 (株)京急百貨店がISO14001認証取得
- 9.28 (株)京急ビジネス設立
- 9.30 京急房総タクシー(株)を売却
- 10.1 京急ロイヤルフーズ(株)が京急房総観光(株)を合併
- 10.22 私鉄初 品川・羽田空港駅ほかでISO9001:2000認証取得
- 12.13 関東初全駅の新定期券が購入できる新型自動券売機を導入開始(2002年3月末完了)
- 12.23 三浦沖海洋深層水露天風呂営業開始(ホテル京急油壺観潮荘)

## 2002(平成14)年

- 2.1 青物横丁京急ビル竣工
- 3.1 (株)ホテル京急が京急都市開発(株)を合併
- 3.12 YRP5番館竣工
- 3.18 「京急キッズランド上大岡保育園」営業開始
- 4.1 (株)京急ハウズ設立
- 京急管財(株)設立
- 5.25 京急蒲田駅付近連続立体交差事業起工式を挙行
- 6.1 運輸司令所、電力司令所、車両センター、工務保安センターを総合司令所に統合
- 7.11 YRPにて政府関係機関初のPFI事業者に選定される
- 7.24 「BIG FUN平和島」営業開始
- 8.21 蒲田変電所新設使用開始
- 9.3 「ホテルYRP」営業開始
- 9.10 青物横丁駅改良工事が完成
- 9.17 京浜急行電鉄(株)が(株)葉山マリーナーの株式を取得
- 9.24 新日本自動車(株)清算
- 10.28 平和島温泉クアハウスがISO9001認証取得
- 11.1 (株)京急ビルテック平和島、平和島サービス(株)設立
- 11.28 大鳥居京急第1ビル、大鳥居居改札口開業
- 12.16 ホームページ、iモードで電車運行情報を開始
- 12.21 無線LAN倶楽部サービス提供開始
- 12.25 仲木駅上りホーム改札口を新設

- (株)京急百貨店がニュージャパンモーター(株)を合併
12. - 「京急ニューシティ湘南大津の丘」販売開始

## 2003(平成15)年

- 2.20 平和島温泉クアハウスに三浦沖海洋深層水空中露天風呂オープン
- 3.1 「ウィング新橋」オープン
- 3.3 (株)フレッシュワン平和島設立
- Lモード対応ホームページ「京急羽田アクセス」開設
- 3.10 「京急メモリアルサービス久里浜」営業開始
- 3.31 (株)京急マリーンフーズ設立
- 4.10 京浜急行バス(株)設立
- 5.1 京急線全駅で全面禁煙を実施
- 5.23 大鳥居京急第2ビル開業
- 6.24 海洋深層水風呂「みうら湯」弘明寺店営業開始
- 6.27 創立105周年を記念して年間6円配当(特別配当1円)を実施
- 9.1 京急更埴陸送(株)が京急物流(株)に社名を改称
- 9.11 障がいのある方の雇用のための特例子会社(株)京急ウィズ設立
- 9.26 「けいきゅう品川」を「ウィング高輪EAST」としてリニューアルオープン
- 10.1 会社分割により自動車事業を京浜急行バス(株)に承継
- 東海道新幹線品川駅開業に伴い品川駅をリニューアル
  - 「品川駅西口(高輪口)地区まちづくり協議会」設立
- 11.22 城ヶ島京急ホテルに海洋深層水露天風呂「城ヶ島 雲母(きらら)の湯」オープン

## 2004(平成16)年

- 1.29 京急安浦を県立大学に駅名改称
- 2.1 横浜駅東西自由通路開通に伴い北改札新設
- 3.1 京急建設(株)がISO14001認証取得
- 無線LANによる電車映像配信実験開始
- 3.28 「京急シティ追浜・ウィング」販売開始
- 4.1 「京急キッズランド上大岡保育園」が認可保育園として新たに開園
- 4.15 (株)ホテル京急が障がい者雇用促進法に基づき関係会社特例認定される
- 7.1 (株)楼閣設立
- 10.1 (株)京急ライフクリエイティブ設立
- 10.8 (株)京急ファインテック久里浜事業所で「鉄道事故復旧訓練」実施
- 10.22 「無線LAN映像配信実験(テレビジョン)」本格実験始まる
- 11.1 「京急グループポイントサービス」開始
- 11.8 新潟県中越地震による上越新幹線の復旧作業に軌道検測車(EM30)をJR東日本へ貸与
- 12.1 羽田空港第2旅客ターミナル開業
- 全日本空輸が第2旅客ターミナルへ移動
  - 羽田空港駅に「京急ステーションコンシェルジュ」を配置

- 品川駅高架下にフードテーマパーク「品達ラーメン麺達7人衆」オープン
- 12.14 「KEIKYU FHaB 湘南池上店」営業開始
- 12.17 京急サービス(株)がISO9001:2000を認証取得
- 12.21 金沢文庫京急第2ビル竣工
- 12.24 (株)ホテル京急がISO14001を認証取得
- (株)楼閣がISO14001を認証取得

## 2005(平成17)年


- 1.7 (株)京急システムがISO9001を認証取得
- 1.26 ホテルパシフィック東京が宿泊のお客さまから善意として寄せられた155万6893円を(財)日本ユニセフ協会に寄贈
- 1.31 (株)川崎自動車教習所を売却
- 3.14 600形「KEIKYU BLUE SKY TRAIN」運行開始




- 3.24 海洋深層水風呂「みうら湯」弘明寺店に天然温泉風呂を新設
- 4.1 「京急カード」発行
- 青木湖スキー場を売却
  - 「京急なかよし保育園」を認可保育園「京急キッズランド金沢文庫保育園」に改称
- 4.23 「京急シティ上永谷・Lーウィング」発売開始
- 4.29 長井海の手公園ソレイユの丘に海洋深層水風呂「海と夕日の湯」オープン
- 5.9 「女性専用車両」試験運転開始
- 5.12 (株)ホテルグランパシフィック設立
- 5.16 鉄道本部内に「安全対策担当」を新設
- 6.1 横浜変電所新設使用開始
- 6.13 京急物流(株)を売却
- (株)京急物流サービスを売却
- 6.19 観音崎京急ホテルにビューティー&リラクゼーションスパ「SPASSO」オープン
- 6.29 石渡恒夫が取締役社長に就任
- 7.20 京浜急行バスが空港連絡バス「羽田空港～蘇我(千葉)」線、「羽田空港～二俣川」線を運行開始
- 9.1 京浜急行電鉄(株)の全役員・全社員向け「安全確認システム」を導入
- 10.3 臨港エステート(株)設立
- 10.7 久里浜線延伸区間「三崎口～油壺(仮称)間」の免許一旦取り下げ
- 11.1 京急線全駅および京急グループ各店舗、合計150か所に「こども110番」設置
- 駅事務室連絡用インターホン使用開始

- 11.21 京急ウィズがクリーニング工場営業開始
- 11.26 京急長野リゾート(株)清算
- 2006(平成18)年**
- 1.17 京急電気工事(株)設立
- 2.28 京急百貨店100か月連続前年同月実績超えを達成
- 3.6 「スワンペーカーリー県立大学駅」営業開始
- 3.18 横浜駅「南改札」使用開始
- 5.1 会社法施行にあわせ内部統制機能を強化
- 6.16 主要駅に「AED(自動体外式除細動機)」を設置
- 7.22 横浜駅下りホーム供用開始
- 7.28 総合司令所に気象庁が配信する緊急地震速報を活用した「緊急地震速報システム」を設置
- 京浜急行電鉄(株)が(株)京急ストアを完全子会社化
- 9.12 お客さまご案内窓口「京急ご案内センター」開設
- 9.30 京急商事(株)営業休止
- 10.1 京浜急行電鉄(株)が川崎鶴見臨港バス(株)を完全子会社化
- 鉄道安全管理規程制定
  - 京急百貨店開業10周年
- 2007(平成19)年**
- 1.20 「湘南佐島なぎさの丘」販売開始
- 3.1 (株)京急アド交通メディアワーク設立
- 3.16 施設部の現業部門を分社化して京急鉄道施設(株)が営業開始
- 3.18 ICカード乗車券「PASMO」導入
- 3.31 新1000形6次車両運行開始(京急初のステンレス車両導入)
- 京急管財(株)と(株)京急ファシリティが合併し、(株)京急ビルマネジメントに商号変更
- 4.1 京急サービス(株)による認可保育園「京急キッズランド上永谷保育園」が開園
- 5.1 (株)ホテル京急と(株)楼閣が合併
- 5.8 平松一朗取締役相談役が、旭日大勲章を受章
- 6.28 京急百貨店開業10周年を記念して京浜急行電鉄(株)年間6円配当(特別配当1円)を実施
- 7.2 (株)京急イーエックスイン設立
- 7.28 品川駅に外貨自動両替機登場
- 9.15 台場に「Verre et Cour(ヴェルエクール)」オープン
- 10.1 京急線全駅の自動券売機で、鉄道定期券を京急カードで購入可能に
- 10.15 京浜急行電鉄(株)本社ビルに入退館システムを導入し、セキュリティ強化
- 10.25 YRP設立10周年記念式典を挙行政
- 11.11 「京急EXイン 大森海岸駅前」開業
- 2008(平成20)年**
- 2.20 弘明寺駅 青色照明試験導入開始
- 2.25 創立110周年
- 記念祝賀会を挙行政

- 「京急グループ110年史 最近の10年」発行
  - 駅係員、乗務員の制服を更新
- 4.2 ホテルパシフィック東京に「シンガポール・シーフード・リパブリック」オープン
- 4.19 「横浜イーストスクエア」竣工
- 5.18 環状8号線踏切の上り本線を高架化
- 5.30 ウィング高輪WESTに秋田県アンテナショップ「あきた美彩館」オープン
- 6.1 「ホテルパシフィック東京」、「ホテル グランパシフィック メリディアン」が新たに「パシフィックホテルズ」としてブランド展開開始
- 7.24 第一回危機管理委員会開催
- 8.8 「京急EXイン 新馬場駅北口」開業
- 10.1 ユニオネックス(株)の全株式を取得し、連結対象子会社に
- 神武寺駅にて米軍専用改札を運用開始
- 11.18 17駅の駅メロディを順次導入開始
- 2009(平成21)年**
- 2.14 高機能ATSを全線で運用開始
- 3.31 三浦ディーエスタブリュ(株)解散
- 4.1 (株)京急ショッピングセンターが京急新橋地下駐車場(株)と合併
- 8.1 「みさきまぐろきっぷ」発売
- 9.30 駅全売店をセブン-イレブン展開することで業務提携
- 11.18 「京急モバイル」で京急線運行情報メール配信サービス開始
- 2010(平成22)年**
- 1.31 京急グループポイントサービス会員100万人突破
- 2.26 三浦ディーエスタブリュ(株)清算
- 3.18 「よこすかグルメきっぷ」発売
- 4.14 「京急EXイン 浅草橋駅前」開業
- 5.16 京急蒲田駅付近連続立体交差事業 全事業区間上り線高架化
- 鉄道ダイヤ改正(✕エアポート快特、✕エアポート急行の新設など)
- 6.30 1000形車両引退
- 7.30 (株)京急共栄会解散
- (株)京急ステーションアシスト解散
  - 京急商事(株)解散
- 9.14 「京急EXイン 横浜駅東口」開業
- 9.26 環状8号線付近の下り本線を高架化
- 9.30 ホテルパシフィック東京営業休止
- (株)京急パシフィックホテルズ(株)ホテル京急営業休止
- 10.14 「京急EXイン 蒲田」開業
- 10.21 「羽田空港国際線ターミナル駅」開業
- 羽田空港国際線ターミナルへ京浜急行バス乗り入れ開始
  - 京急線全駅にて駅ナンバリングを導入

- 京浜急行電鉄(株)の英文会社名を「Keikyu Corporation」に変更
  - ※羽田空港駅は2010年10月21日に「羽田空港国内線ターミナル駅」に改称しています。
- 11.1 京急開発(株)が(株)京急ジョイフルと合併
- 12.1 「京急ストア新川崎店」開業
- 12.15 臨港グリーンバス(株)解散
- 2011(平成23)年**
- 3.23 臨港グリーンバス(株)清算
- 3.31 (株)京急ステーションアシスト清算
- 京急商事(株)清算
- 4.5 京浜急行バスと川崎鶴見臨港バスが共同で「横浜駅～浮島・小島地区」線運行開始
- 4.29 「SHINAGAWA GOOS(シナガワ グース)」、「京急EXイン 品川駅前」開業
- 
- 7.9 トリプルタワーマンション「リヴァリエA棟」販売開始
- 7.14 「天然温泉みうら湯 弘明寺店」リニューアルオープン
- 観音崎京急ホテル客室リニューアル
- 7.29 (株)京急共栄会清算
- 8.5 「もとまちユニオン本店」グランドオープン
- 10.1 川崎鶴見臨港バスが産業道路駅前から新路線「殿町小島線」「浮島中央」線を運行開始
- 10.1 「京急グループポイントサービス」が「京急プレミアムポイント」にリニューアル
- 10.5 「もとまちユニオン新宿店」開業
- 11.6 京急グッズショップ「おとどけいきゅう」鮫洲店開業
- 11.11 「京急EXイン 高輪」開業
- 12.14 「もとまちユニオン六本木店」開業
- 12.16 「SHINAGAWA GOOS(シナガワ グース)」(2階)に「ポボンデッタ with 京急レッドトレインガーデン」開業
- 2012(平成24)年**
- 2.8 旧横浜松坂屋跡「カトレヤプラザ伊勢佐木」に、「京急ストア グロッサリーマーケット 伊勢佐木町店」開業
- 3.31 京急タクシーグループが、全車両にPASMO電子マネーの導入を完了
- 4.13 京浜急行バスが高速バス「横浜駅東口～三井アウトレット木更津」線を運行開始。また、川崎鶴見臨港バスと共同で「川崎駅～三井アウトレット木更津」線を運行開始
- 5.23 京急線全駅にて定期乗車券の払い戻し取扱開始
- 6.11 京浜急行バスが「葉山町内～横浜駅」線を運行開始
- 7.14 京浜急行バスが「品川駅～三井アウトレット木更津」線を運行開始
- 8.17 京浜急行バスが「品川駅東口(港南口)～御殿場プレミ

- アム・アウトレット」線を運行開始
- 10.1 京急百貨店オンラインショップ「吉日屋」オープン
- 「京急ストア川崎店」移転営業
- 10.21 京急蒲田駅付近連続立体交差事業全乗車区間上下線高架化完了
- 鉄道ダイヤ改正(品川)～羽田・横浜～羽田直通電車を10分間隔で運行)
- 12.1 「リヴァリエB棟」着工開始
- 2013(平成25)年**
- 1.24 「京急2000形登場30周年 リバイバル塗装車」運行開始
- 
- 1.28 京浜急行電鉄(株)が横浜市鶴見区と誘客促進の協力に関する基本協定を締結
- 3.2 港町駅改良工事完成
- 3.23 交通系ICカード全国相互利用サービス開始
- 3.5 (株)ホテル京急を清算
- 3.7 (株)京急パシフィックホテルズを清算
- 4.1 (株)京急ストアとユニオネックス(株)が合併
- 「もとまちユニオン日吉店」開業
  - 「京急キッズランド港町駅前保育園」、「京急キッズランド黄金町保育園」開園
- 6.21 「マークイズみなとみらい」に「京急ストア グロッサリーマーケット みなとみらい店」開業
- 6.27 原田一之が取締役社長に就任



# 羽田空港と京急の沿革

1902(明治35)年	6.28	穴守線の営業開始 ※蒲田駅(現京急蒲田駅)～穴守駅(初代)(廃止駅)間開通
1909(明治42)年	4.4	京浜電気鉄道(株)が羽田運動場を開設 ※運動場内には、陸上トラック・野球場・テニスコート・弓道場・土俵のほか、花壇や遊園地も作られ、明治44年にはオリンピック(ストックホルム大会)の陸上競技代表者の選考会が開催された
1910(明治43)年	3.31	蒲田駅～穴守駅(初代)間の複線化工事竣工
1911(明治44)年	7.5	京浜電気鉄道(株)が羽田遊泳場を開設 ※開場式には大隈(重信)伯爵の演説や、白瀬中尉の北極探検談が行われた
1913(大正2)年	12.31	穴守駅(初代)(廃止駅)から約1km羽田方向へ延伸、終点に穴守駅(2代)を移設(2代穴守駅の位置は旧空港ターミナル前に立っていた穴守稲荷神社の鳥居付近)穴守駅(初代)は廃止された穴守駅(初代)(廃止駅)を地元の要望で、羽田駅(廃止駅)と改称して開業
1914(大正3)年		
1915(大正4)年	1月	羽田駅(廃止駅)を穴守駅(2代)寄りに約0.04km移転し、稲荷橋駅(初代)(現天空橋駅付近、廃止駅)として開業
1925(大正14)年	11月	蒲田駅(現京急蒲田駅)を京浜蒲田駅(現京急蒲田駅)に改称
1931(昭和6)年	8.25	<b>逓信省が「羽田飛行場」を開業</b> 蒲田新宿～稲荷橋間を羽田飛行場までバス路線を延長
1938(昭和13)年	2.7	京浜電気鉄道(株)が羽田運動場用地(53,309坪)を飛行場用地として逓信省に売却
1940(昭和15)年	10月	稲荷橋駅(初代)(現天空橋駅付近、廃止駅)を京浜蒲田駅寄りに約0.2km移転し稲荷橋駅(2代)(現穴守稲荷駅付近、廃止駅)を開業
1945(昭和20)年	9.27	連合国軍の接収により稲荷橋駅(2代)(現穴守稲荷駅付近、廃止駅)～穴守駅(2代)(現天空橋駅付近、廃止駅)間は営業休止となり、京浜蒲田駅(現京急蒲田駅)～稲荷橋駅(2代)(現穴守稲荷駅付近、廃止駅)間は単線営業となる(これは1線を飛行場拡張の資材輸送に使うための処置)
1952(昭和27)年	7.1	<b>「羽田飛行場」が一部の接収解除を受け日本へ返還、「東京国際空港」へ改称</b>
	10.31	穴守線(現空港線)接収解除を受け、休止区間の稲荷橋駅(2代)(現穴守稲荷駅付近、廃止駅)～穴守駅(2代)間も返還
	11.1	連合国軍の接収解除により、稲荷橋駅(2代)(現穴守稲荷駅付近、廃止駅)を京浜蒲田駅(現京急蒲田駅)寄りに約0.3km移設し、京浜蒲田駅(現京急蒲田駅)～稲荷橋駅(3代)(現穴守稲荷駅)を複線として営業再開



1931年「東京飛行場(羽田飛行場)」開港



1952年 空港返還セレモニーの様子



1952年頃の現在の穴守稲荷駅付近

● …羽田地区の変遷  
— …自動車事業の変遷

1956(昭和31)年	4.20	穴守線を0.5km延長し海老取川の蒲田側(初代の稲荷橋と同位置、現天空橋駅付近)に羽田空港駅(初代)(初代稲荷橋駅と同位置、現天空橋駅付近)を開業 稲荷橋駅(3代)(現穴守稲荷駅)を穴守稲荷駅と改称
1958(昭和33)年	7.1	<b>羽田飛行場が進駐車から全面返還</b>
1963(昭和38)年	11.1	穴守線を空港線に改称
1965(昭和40)年	8.25	東京駅～高速1号線～羽田空港間の急行バスの運行開始
1968(昭和43)年	12.21	横浜駅東口～高速道路経由～羽田空港間のワンマンバスの運行を開始
1971(昭和46)年	5.17	羽田空港バスターミナルの使用を開始
1973(昭和48)年	3.16	川崎駅～羽田空港間のバスの運行を川崎大師～羽田空港間に短縮 <b>国際線が新東京国際空港(成田)へ移転</b>
1978(昭和53)年		
1979(昭和54)年	11.20	穴守稲荷駅の橋上駅化工事が完成
1984(昭和59)年	7.20	羽田空港駅(初代)～羽田空港・第2オペレーションセンター～羽田空港駅間の運転を開始 <b>沖合展開事業工事着手</b>
1985(昭和60)年	7.24	空港線延伸計画、第1期分として羽田空港～羽田空港口(仮称)間の免許を取得
	9.16	空港線建設チームを設置
1986(昭和61)年	2.23	空港線京浜蒲田(空)、第1踏切道付近曲線を、都営直通に備えR=80mに改良
	8.29	空港線の全車両を冷房化
1987(昭和62)年	4.18	川崎駅～羽田空港間の直通バス運行を開始
1990(平成2)年	3.30	空港線延伸計画第2期分として羽田空港口駅(仮称)～新羽田空港駅間(仮称)3.2km(複線)の免許を取得
1991(平成3)年	1.16	空港線延伸工事(第1期分)の進捗に伴い穴守稲荷駅～(旧)羽田空港駅間の営業を休止京急蒲田駅～穴守稲荷駅間折り返し運転実施、穴守稲荷駅～羽田空港駅間は代行バスを運行穴守稲荷駅の駅舎改良工事が完成し、使用を開始 <b>東京都の埋立工事完成</b>
1992(平成4)年	4.26	糞谷駅の駅舎改良工事が完成し、使用を開始
1993(平成5)年	4.1	<b>沖合展開第II期の第1旅客ターミナル施設供用開始</b> 空港線延伸第1期工事完成 羽田空港駅(初代)(海老取川の蒲田側、稲荷橋駅(初代)と同位置、現天空橋駅付近)を廃止し、羽田駅(海老取川の空港側に新設、現天空橋駅)開業 都営浅草方面からの直通急行列車(6両編成)の空港線内への乗り入れ開始
	9.27	羽田駅(現天空橋駅)において、東京モノレールとの連絡運輸開始
	12.10	空港線内4駅のホーム延伸工事完成、8両編成車両を導入
1996(平成8)年	1.31	空港線延伸工事第2期工事の第2区工事に着手
	12.8	空港線延伸工事で下り線シルドトンネルが貫通
1997(平成9)年	2.19	空港線延伸工事で上り線シルドトンネルが貫通
	11.17	「京急蒲田駅付近連続立体交差事業」の都市計画案および環境影響評価書案地元説明会を開催
	11.23	大鳥居第1踏切立体交差工事に伴い、大鳥居駅地下ホームの使用を開始



1956年4月に開業した初代羽田空港駅



1994年頃の羽田空港ガレリア

- 1998(平成10)年 11.16 羽田空港駅開業記念式典を挙げる
- 11.18 空港線延伸第2期工事完了に伴い羽田空港駅開業、羽田駅(現天空橋駅)を天空橋駅に改称。同時にダイヤ改正を行い、品川駅～羽田空港間を特急19分で結ぶとともに、日本初の空港間(羽田空港駅～成田空港駅)直通電車「**エアポート快特**」運転開始
- 1999(平成11)年 4.4 羽田空港駅の利用客が500万人突破
- 8.11 羽田空港駅の利用客が1,000万人突破
- 2000(平成12)年 4.7 羽田空港駅の利用客が2,000万人突破
- 11.8 羽田空港駅の利用客が3,000万人突破
- 2001(平成13)年 9.15 鉄道ダイヤ改正(夜間、羽田空港駅～横浜方面への直通運転2本新設など)
- 10.22 私鉄初、品川駅・羽田空港駅ほかでISO9001:2000認証取得
- 11.16 羽田空港駅の利用客が5,000万人突破
- 2002(平成14)年 5.25 京急蒲田駅付近連続立体交差事業起工式開催
- 10.12 横浜方面～羽田空港駅間の直通電車を大幅に増発
- 2003(平成15)年 7.19 鉄道ダイヤ改正(品川駅→羽田空港駅間の快特所要時間を14分に短縮など)
- 2004(平成16)年 2.27 羽田空港駅のご利用者数が1億人突破
- 12.1 **羽田空港「第2旅客ターミナル」開業**  
**全日本空輸が第2旅客ターミナルへ移動**  
羽田空港駅第2旅客ターミナル口改札を新設  
羽田空港駅に「京急ステーションコンシェルジュ」を配置
- 2005(平成17)年 10.2 京急蒲田駅1番線(空港線)ホームが東側(国道15号側)へ約13m移設
- 10.17 空港駅初の携帯電話を利用した手荷物の当日発送サービス「羽田空港ポーターサービス」開始
- 2006(平成18)年 1.6 京浜急行バス新路線「羽田空港～ホテルグランパシフィック メリディアン(台場駅直結)」線運行開始
- 2007(平成19)年 3.16 京浜急行バス新路線「羽田空港～北千住駅」線運行開始
- 7.12 京浜急行バス新路線「羽田空港～センター北駅・センター南駅」線運行開始
- 9.1 京浜急行バス新路線「横浜・羽田空港～館山駅前」線運行開始
- 10.1 北陸鉄道と提携し、「羽田京急きっぷ」を発売
- 2008(平成20)年 1月 羽田空港駅の利用客が2億人を突破
- 1.31 羽田空港無料連絡バスにハイブリッドバスを導入
- 3.15 九州産交バスと提携し、「羽田京急きっぷ」を発売
- 3.20 南国交通、いわさきバスネットワークと提携し、「羽田京急きっぷ」を発売
- 3.27 長崎自動車、長崎県交通局と提携し、「羽田京急きっぷ」を発売
- 7.1 富山地方鉄道と提携し、「羽田京急きっぷ」を発売
- 9.13 羽田空港の深夜早朝時間帯バスを運行開始
- 12.16 京浜急行バス新路線「羽田空港・横浜駅～新富士駅・富士宮駅」線運行開始
- 2009(平成21)年 3.19 西日本鉄道、西鉄高速バス、九州産交バス、日田バス、亀の井バス、九州急行バス、西肥バス、大分交通と提携し、「羽田京急きっぷ」を発売
- 4.24 京浜急行バス新路線「羽田空港～山下公園・MM地区～赤レンガ倉庫」線、「羽田空港～二子玉川駅」線運行開始



羽田空港駅 開業セレモニーの様子



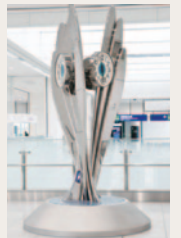
羽田空港駅ご利用者数1億人突破の様子



羽田空港 第2旅客ターミナルビル



羽田空港国際線ターミナル駅開業セレモニーの様子



銀の翼



京急蒲田駅および国道15号付近



京急ツーリストインフォメーションセンター

- 2010(平成22)年 5.16 京急蒲田駅付近連続立体交差事業 全事業区間上り線高架化  
鉄道ダイヤ改正(✕エアポート快特、✕エアポート急行の新設など)
- 7.17 羽田空港駅～成田空港駅直通電車を増発
- 10.21 「羽田空港国際線ターミナル駅」開業  
羽田空港国際線ターミナルへ京浜急行バス乗り入れ開始  
京急タクシーグループが定額制タクシーの運行開始  
※羽田空港駅は2010年10月21日に「羽田空港国際線ターミナル駅」に改称しています。
- 10.31 **「羽田空港国際線ターミナル」開業**  
京浜急行バスが深夜便対応バスを運行開始
- 2011(平成23)年 2.22 羽田空港国際線ターミナル駅3階時計台名称が「銀の翼」に決定
- 3.16 京浜急行バス新路線「羽田空港～武蔵小杉駅」線を運行開始
- 6.1 訪日外国人のお客さま向け商品「PASMO&京急羽田お得意きっぷ」を発売
- 7.14 外貨両替専門店「トラベックス羽田空港国際線ターミナル駅店」をオープン
- 7.16 京浜急行バス新路線「羽田空港～富士山駅」線、「横浜駅・羽田空港～軽井沢駅」線を運行開始
- 10.22～23 羽田空港国際線ターミナル駅「開業1周年記念祭」開催
- 11.1 京浜急行バス新路線「羽田空港・横浜駅～箱根湯本」線を運行開始
- 2012(平成24)年 2.1 羽田空港国際線ターミナル駅3階に、羽田空港国際線ターミナル初となる「JCB空港サービスデスク」オープン
- 3.30 京浜急行バス新路線「羽田空港～海老名駅」線を運行開始
- 5.22 京浜急行バス新路線「羽田空港～錦糸町駅・東京スカイツリータウン」線を運行開始
- 6.1 鎌倉・逗子・葉山地区で羽田空港国際線ターミナルまでの定額制タクシーを開始
- 8.1 大阪空港交通と阪神バスと提携し、「羽田京急きっぷ」を発売
- 10.21 京急蒲田駅付近連続立体交差事業全乗車区間上下線高架化完了  
鉄道ダイヤ改正(品川～羽田、横浜～羽田直通電車を10分間隔で運行)
- 10.23 京急ツーリストインフォメーションセンターが日本政府観光局最高ランクの「カテゴリー3」に認定
- 2013(平成25)年 3.1 西鉄バス北九州(株)と提携し、「羽田京急きっぷ」を発売



# 民鉄16社比較

## 鉄道事業単体

(2012年度)

項目 社名	資本金 (百万円)	従業員数 (人)	営業キロ (km)	客車 車両数 (両)	旅客 運輸収入 (百万円)	客車 走行キロ (千km)	輸送人員 (千人)	延人キロ (百万人キロ)
京急	43,738	1,504	87.0	790	73,724	111,655	434,797	6,116
東武	102,135	4,561	463.3	1,948	141,802	275,886	879,040	12,471
西武	21,665	3,741	176.6	1,286	94,132	173,733	620,477	8,561
京成	36,803	1,706	152.3	594	54,811	96,142	261,199	3,693
京王	59,023	2,370	84.7	843	77,730	122,964	625,685	7,328
小田急	60,359	3,613	120.5	1,061	112,571	173,031	721,477	11,246
東急	121,724	4,188	104.9	1,252	130,973	139,839	1,089,488	10,417
東京メトロ	58,100	8,692	195.1	2,719	298,651	283,871	2,348,913	18,905
相鉄	100	1,095	35.9	408	30,719	47,029	225,635	2,535
名鉄	84,185	4,988	444.2	1,060	80,091	189,801	349,165	6,536
近鉄	92,741	8,218	508.1	1,942	144,994	286,213	565,180	10,808
南海	63,739	2,639	154.8	706	52,513	94,153	225,128	3,677
京阪	51,466	1,592	91.1	718	49,293	92,755	278,262	3,940
阪急	100	2,971	143.6	1,315	91,141	170,947	615,324	8,646
阪神	29,384	1,337	48.9	358	30,410	44,639	221,134	2,081
西鉄	26,157	4,126	106.1	329	19,835	40,252	98,135	1,548

## グループ連結

(2012年度)

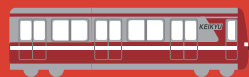
項目 社名	従業員数 (人)	営業収益 (百万円)	当期純利益 (百万円)
京急	9,083	306,977	8,492
東武	18,629	577,223	28,648
西武	21,983	459,220	15,608
京成	8,669	244,059	21,973
京王	12,765	396,860	14,748
小田急	13,164	515,223	19,674
東急	21,172	1,068,046	43,075
東京メトロ	10,328	382,249	45,240
相鉄	5,045	245,295	7,708
名鉄	30,734	609,836	12,726
近鉄	29,431	932,156	20,001
南海	8,209	184,412	7,518
京阪	6,765	279,156	11,077
阪急	20,751	682,439	39,702
阪神			
西鉄	17,497	338,387	9,194





# KEIKYU

HANDBOOK 2013-2014



京急電鉄  
www.keikyu.co.jp



京急

検索



京急ご案内センター

TEL 03-5789-8686 / 045-441-0999

京急ご案内センター (平日7:30~21:00 土・日・祝日9:00~17:00)

※営業時間は変更になる場合がございます。

発行:京急電鉄 総務部広報課

※本書は特別の記載のない限り、2013年6月27日現在の資料による。 ※禁無断転載複製

KEIKYU  
京急グループ